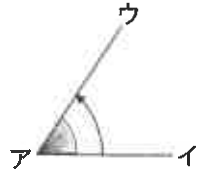


1 基本 角とその大きさ 角のはかり方 - 1 学習日 /

1 にあてはまることばや記号や数字をかきましょう。(5点×10)

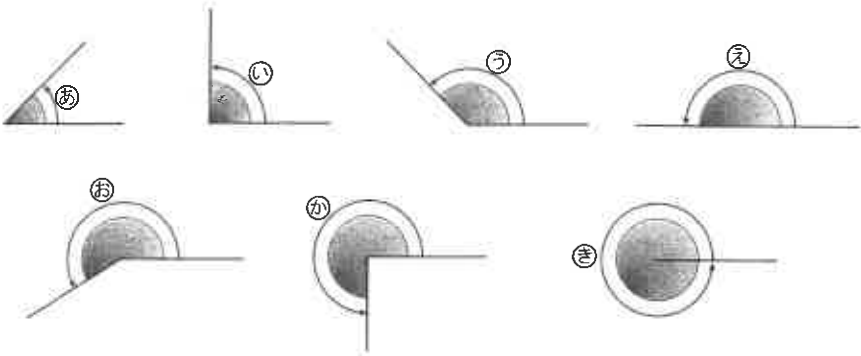
(1) 直線が辺アイの位置からアウの位置までまわってできる形を

角 といひ、その大きさを 角度 といひます。



(2) 下の㉔～㉗の角のうち、直角は 、直角2つ分の角は 、

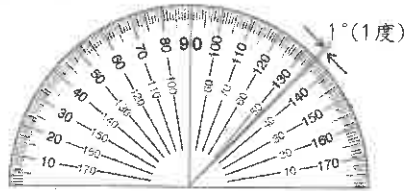
直角3つ分の角は 、直角4つ分の角は です。



(3) 角の大きさをはかるには、 分度器 を使ひます。

分度器の小さい目もりは 度を表し、

1° とかきます。



(4) 直角は ° です。

(5) 分度器の目もりは、0° から ° までつひています。

分度器 · 角 · 角度 · 180 · 1 · 90

2 下の図を見て、あとの問題に答えましよう。(5点+10点)

(1) ㉑と㉒の角は、どちらが大きいですか。

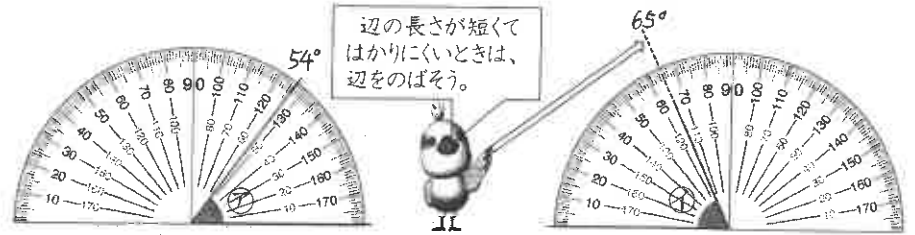
答え()



(2) ㉑と㉒の角の大きさは何度ちがいますか。

65 - 54 = 11

答え()



3 下の図を見て、あとの問題に答えましよう。(5点+10点)

(1) ㉓と㉔の角は、どちらが大きいですか。

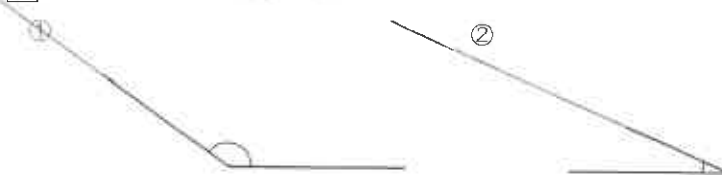
答え()

(2) ㉓と㉔の角の大きさは何度ちがいますか。はかつて、くらべましよう。

どっちも 43° だ

答え()

4 下の角の大きさをはかりましよう。(10点×2)



㉕()

㉖()

2

基本

角とその大きさ

角のはかり方 - 2

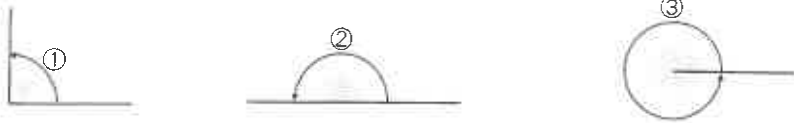
学習日

/

1 次の角の大きさを調べましょう。

(5点×3)

- ① 直角〔 90° 〕 ② 半回転の角〔 180° 〕 ③ 1回転の角〔 360° 〕

2 次の角 x の大きさを①、②の2通りの方法ではかりましょう。

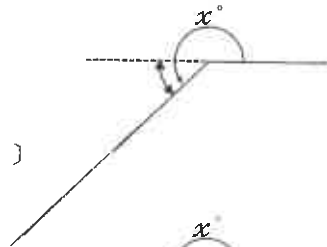
(10点×2)

① 180度より何度大きいかを調べる

$$\text{(式)} \quad 180 + \boxed{44} = \boxed{224}$$

(45) (225)

答え〔 224° 〕
(225)

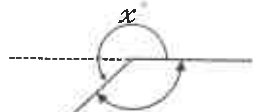


② 360度より何度小さいかを調べる

$$\text{(式)} \quad 360 - \boxed{136} = \boxed{224}$$

(135) (225)

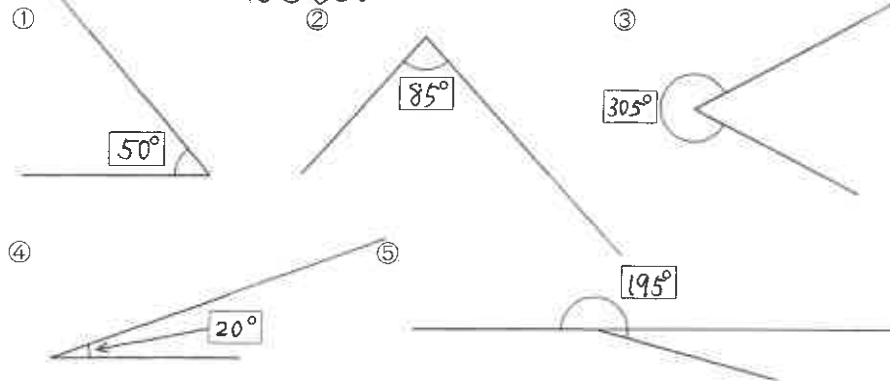
答え〔 224° 〕
(225)



3 次の角の大きさは何度に見えますか。見当をつけましょう。

(3点×5)

(角度は 5° きざみです。はからなくて答えましょう。誤差 10° 以内は合格。ピッタリは+5点)

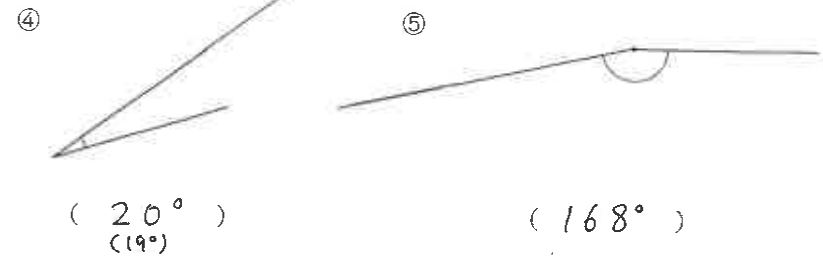
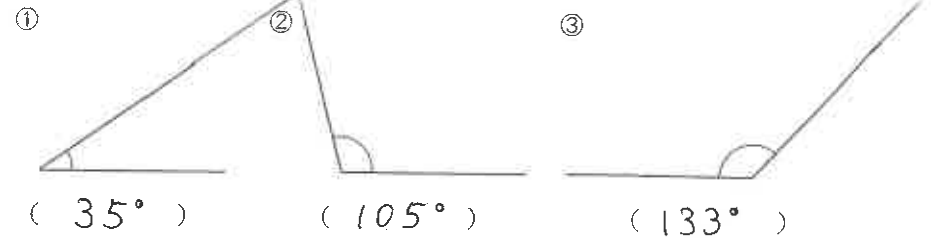
4 にあてはまることばや数をかきましょう。

(5点×2)

(1) 半回転の角度は、直角の 2 分の大きさに 180 度です。(2) 1回転の角度は、直角の 4 分の大きさに 360 度です。

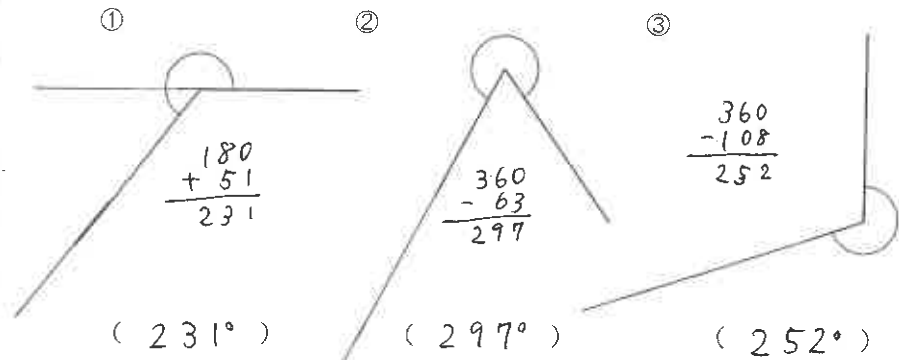
5 次の角の大きさをはかりましょう。

(5点×5)



6 次の角の大きさをはかりましょう。

(5点×3)



3

基本

角とその大きさ

角のかき方

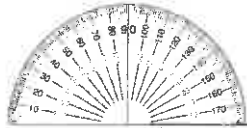
学習日



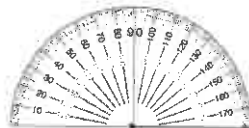
1 角のかき方をおぼえて、(1) 40°の角と、(2) 130°の角をかきましょう。(10点×2)

① 直線アイをかく。

ア イ



ア イ



ア イ

② 辺アイに分度器の0°の線をあわせ、

③ 分度器をずらして、点アを分度器の中心にあわせる。



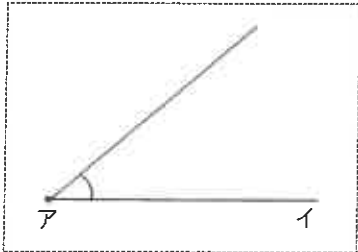
ア イ

④ 40°の目りのところに点をうつ。

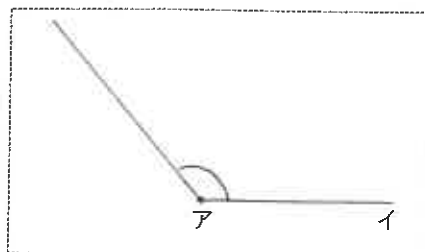
⑤ 点アと点ウを通る直線をかく。



(1) 40°の角



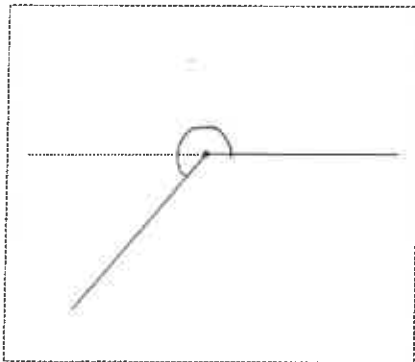
(2) 130°の角



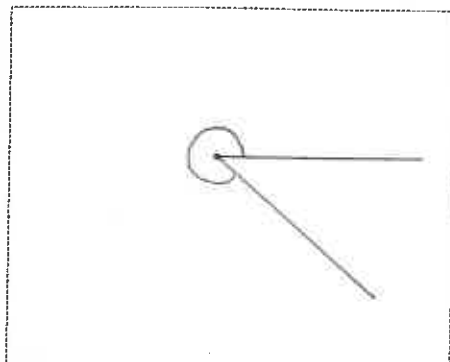
2 半回転の角(180°)や1回転の角(360°)をもとにして、次の角をかきましょう。

(10点×2)

(1) 230° <180°を使ってかこう>



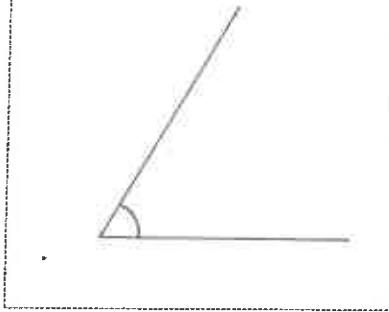
(2) 320° <360°を使ってかこう>



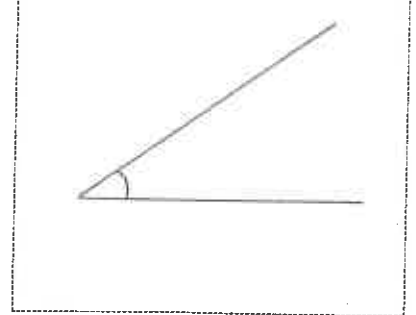
3 次の大きさの角をかきましょう。

(10点×6)

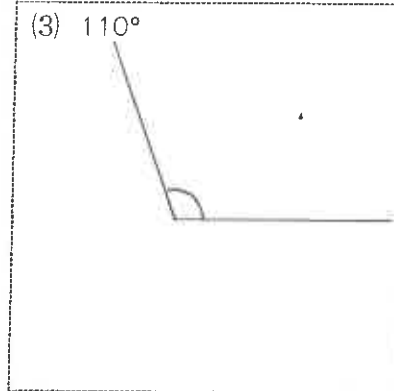
(1) 60°



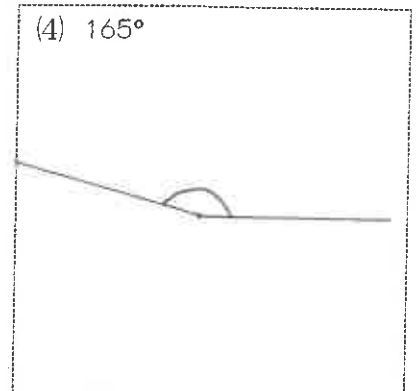
(2) 35°



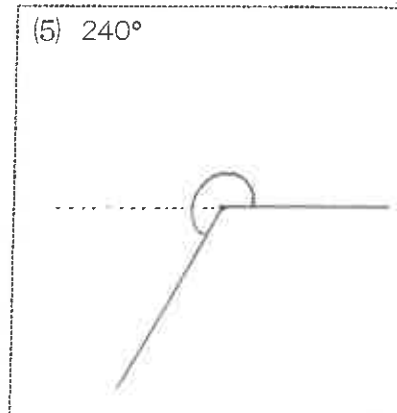
(3) 110°



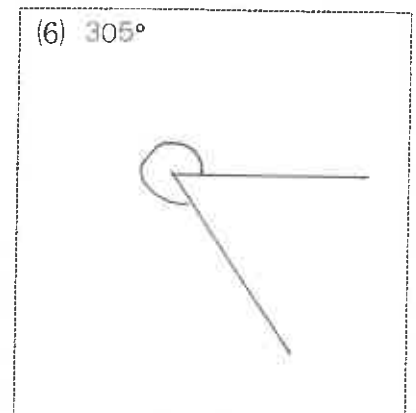
(4) 165°



(5) 240°



(6) 305°



4

標準

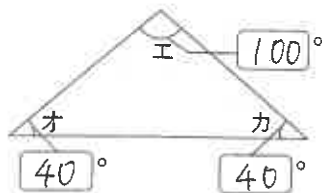
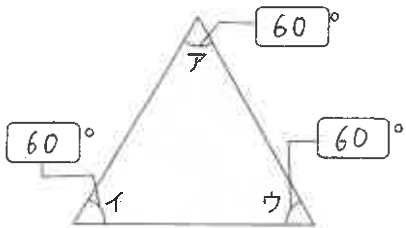
角とその大きさ

三角形の角・三角じょうぎの角

学習日

／

1 正三角形や二等辺三角形の角の大きさをはかりましょう。(3点×6)

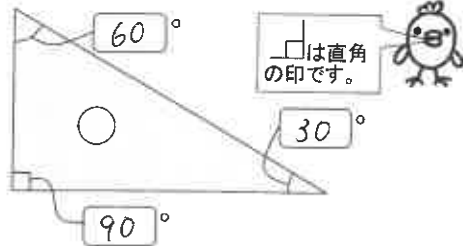
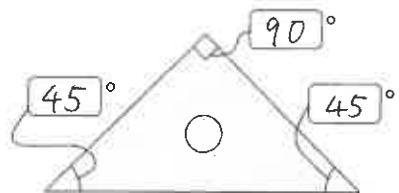


正三角形では、3つの角はどれも60°になっています。

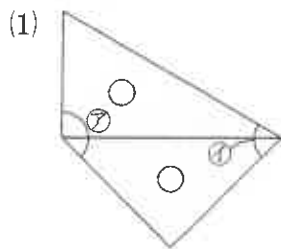


二等辺三角形では、2つの角の大きさが同じになっています。

2 角の大きさをはかりましょう。(3点×6)

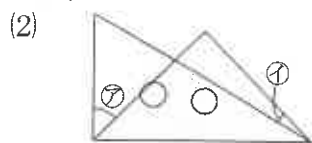


3 下の図は、1組の三角じょうぎを使って、いろいろな角を作ったものです。⑦、⑧の角の大きさを答えましょう。(筆算をしよう。)(4点×4)



$$\begin{array}{r} 90 \\ +45 \\ \hline 135 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 30 \\ +45 \\ \hline 75 \end{array}$$

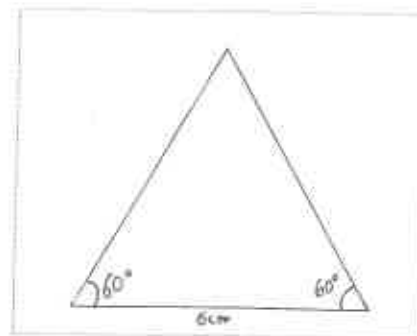


$$\begin{array}{r} 90 \\ -45 \\ \hline 45 \end{array}$$

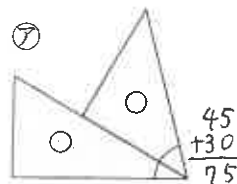
$$\begin{array}{r} 45 \\ -30 \\ \hline 15 \end{array}$$

(1) [⑦…135°, ⑧…75°] (2) [⑨…45°, ⑩…15°]

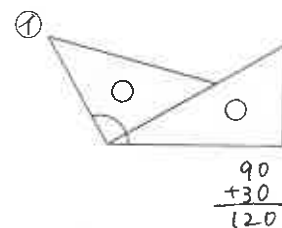
4 三角じょうぎの60°の角を使って、1辺の長さが6cmの正三角形をかきましょう。(8点)



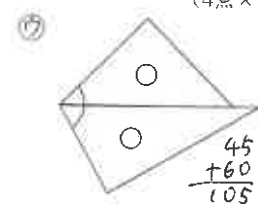
5 1組の三角じょうぎを使って、⑪～⑭の角を作りました。それぞれ何度ですか。(4点×7)



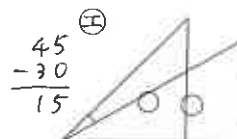
⑪ [75°]



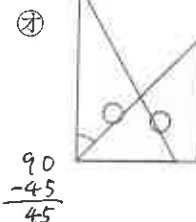
⑫ [120°]



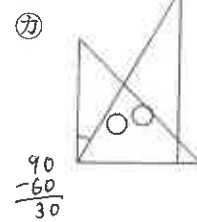
⑬ [105°]



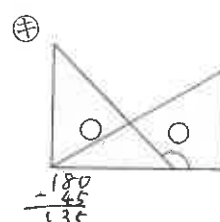
⑭ [15°]



⑮ [45°]

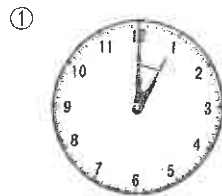


⑯ [30°]

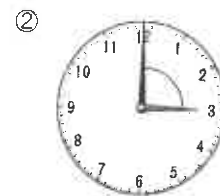


⑰ [135°]

6 次の時計の、長いはりと短いはりがつくる角度は何度ですか。(4点×3)

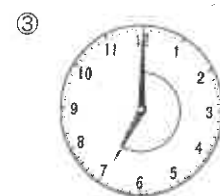


① [30°]



② [90°]

$$30 \times 3 = 90$$



③ [210°]

$$30 \times 7 = 210$$

5

標準

角とその大きさ

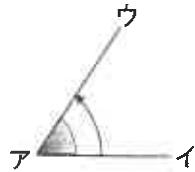
まとめの問題

学習日

／

1 にあてはまることばや記号や数字をかきましょう。(3点×6)

(1) 直線が辺アイの位置からアウの位置までまわってできる形を といいます。



(2) 角の大きさをはかるには、 を使います。

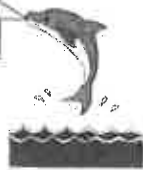
(3) 角の大きさのことを ともいいます。

(4) 直角の大きさは ° です。

(5) 半回転の角の大きさは ° です。

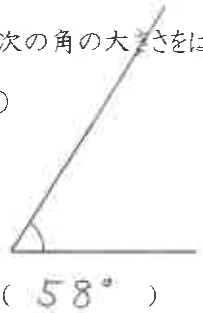
(6) 1回転の角の大きさは ° です。

おぼえて
イルカな?



2 次の角の大きさをはかりましょう。(5点×3)

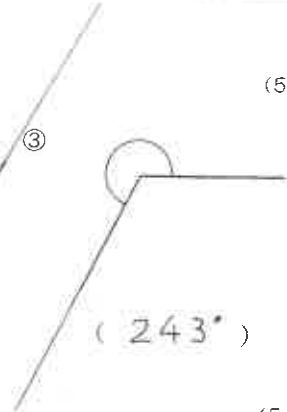
①



②

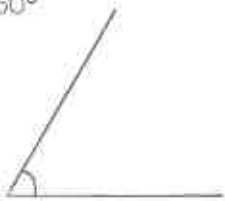


③

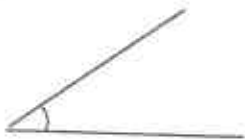


3 次の大きさの角をかきましょう。(5点×3)

(1) 60°



(2) 35°

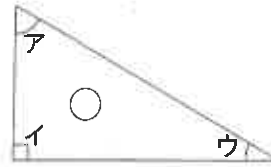


(3) 110°

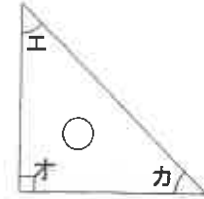


4 角の大きさをかきましょう。

(2点×6)

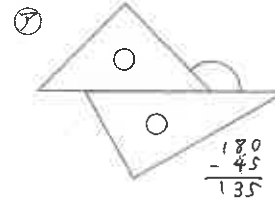


ア(60°)
イ(90°)
ウ(30°)

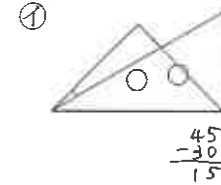


エ(45°)
オ(90°)
カ(45°)

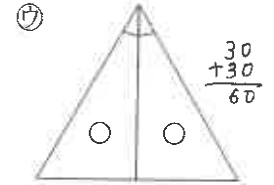
5 2組の三角じょうぎを使って、㊶～㊸の角を作りました。それぞれ何度ですか。(5点×6)



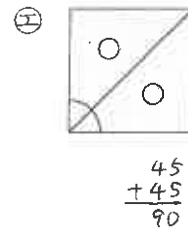
㊶[135°]



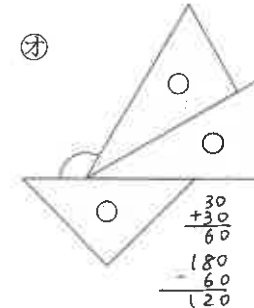
㊷[15°]



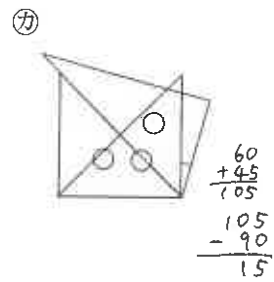
㊸[60°]



㊹[90°]

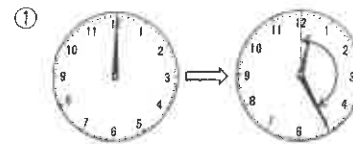


㊺[120°]



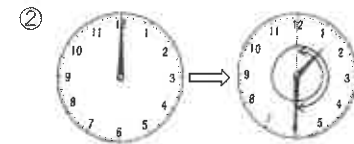
㊻[15°]

6 12時から次の時こくまでに時計の長いはりが回転する角度は何度ですか。(5点×2)



$30 \times 5 = 150$

①[150°]



$30 \times 6 = 180$
 $360 + 180 = 540$

②[540°]

6

基本

わり算の筆算

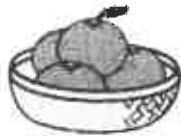
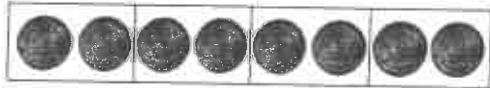
答えが何十・何百になる計算

学習日

/

- 1 みかん4こを80円で売っていました。1このねだんは何円ですか。10円玉を使って、計算のしかたを考えましょう。

(15点)



80円

- (1) 答えをもとめる式は、 $80 \div 4$ になります。
- (2) 80円は10円玉が8こだから、 $80 \div 4$ は、10が($8 \div 4$)ことを考えます。
- (3) $80 \div 4 = 20$ 答え(20 円)

- 2 トマト3こを120円で売っていました。1このねだんは何円ですか。10円玉を使って、計算のしかたを考えましょう。

(15点)



120円

- (1) 答えをもとめる式は、 $120 \div 3$ になります。
- (2) 120円は10円玉が12こだから、 $120 \div 3$ は、10が($12 \div 3$)ことを考えます。
- (3) $120 \div 3 = 40$ 答え(40 円)

- 3 こが900円の高級ゼリーを買いました。このゼリー1このねだんは何円ですか。100円玉を使って、計算のしかたを考えましょう。

(15点)



900円

- (1) 答えをもとめる式は、 $900 \div 3$ になります。
- (2) 900円は100円玉が9こだから、 $900 \div 3$ は、100が($9 \div 3$)ことを考えます。
- (3) $900 \div 3 = 300$ 答え(300 円)

- 4 つぎのわり算をしましょう。

(2点×9)

- ① $60 \div 2 = 30$ ② $80 \div 4 = 20$ ③ $70 \div 7 = 10$
- ④ $120 \div 3 = 40$ ⑤ $350 \div 5 = 70$ ⑥ $720 \div 9 = 80$
- ⑦ $300 \div 6 = 50$ ⑧ $400 \div 8 = 50$ ⑨ $200 \div 5 = 40$

- 5 つぎのわり算をしましょう。

(2点×6)

- ① $600 \div 3 = 200$ ② $800 \div 2 = 400$ ③ $500 \div 5 = 100$
- ④ $1600 \div 4 = 400$ ⑤ $3600 \div 6 = 600$ ⑥ $2400 \div 3 = 800$

- 6 こで60円のおかしがあります。このおかし1このねだんは何円ですか。(7点)

(式) $60 \div 6 = 10$



答え(10 円)

- 7 5さつで450円のノートがあります。このノート1さつのねだんは何円ですか。(9点)

(式) $450 \div 5 = 90$

答え(90 円)

- 8 ケーキを買いにいきました。同じねだんのケーキを7こ買って、2100円はらいました。このケーキ1このねだんは何円ですか。(9点)

(式) $2100 \div 7 = 300$

答え(300 円)

7 基本 わり算の筆算 (2けた)÷(1けた)の筆算 学習日 /

1 78円のお金を、3人で同じように分けると、1人分は何円になりますか。(5点×4)



- (1) 式は、 $78 \div 3$ になります。
- (2) 70円を3人で分けると、 $7 \div 3 = 2 \dots 1$ より、1人分は 20 円で、 10 円残ります。
- (3) 残った10円と8円を合わせた18円を3人で分けると、 $18 \div 3 = 6$ より、1人分は 6 円になります。
- (4) 1人分は 20 円と 6 円を合わせて、26円。 答え(26円)

2 $78 \div 3$ の筆算のしかたを考えましょう。(2点×10)

3) $\overset{ア}{2} \overset{オ}{6}$

$\overset{イ}{6}$

$\overset{ウ}{1} \overset{エ}{8}$

$\overset{カ}{1} \overset{キ}{8}$

$\overset{ク}{0}$

筆算

3) $\overset{ア}{2} \overset{オ}{6}$

$\overset{イ}{6}$

$\overset{ウ}{1} \overset{エ}{8}$

$\overset{カ}{1} \overset{キ}{8}$

$\overset{ク}{0}$

このような、わり算の答えを商といいます。

- (1) 十の位は $7 \div 3$ で、 $\overset{ア}{2}$ をたてて、
- (2) 3 に 2 をかけて $\overset{イ}{6}$
 7 から $\overset{イ}{6}$ をひいて $\overset{ウ}{1}$
- (3) 一の位の $\overset{エ}{8}$ をおろす
- (4) $18 \div 3$ で、 $\overset{カ}{1}$ をたてて
 3 に 6 をかけて $\overset{キ}{1} \overset{ク}{8}$
 18 から 18 をひいて $\overset{ク}{0}$
- ★ $78 \div 3 = 26$ となります。

3 72本のえんぴつを、4人で同じ数ずつ分けると、1人分は何本になりますか。(10点)

(式) $72 \div 4 = 18$

$$\begin{array}{r} 18 \\ 4 \overline{) 72} \\ \underline{4} \\ 32 \\ \underline{32} \\ 0 \end{array}$$

答え(18本)

4 (例)にならって、次の計算を筆算でしましょう。(3点×10)

(例) $\begin{array}{r} 27 \\ 2 \overline{) 54} \\ \underline{4} \\ 14 \\ \underline{14} \\ 0 \end{array}$

① $\begin{array}{r} 36 \\ 2 \overline{) 72} \\ \underline{6} \\ 12 \\ \underline{12} \\ 0 \end{array}$

② $\begin{array}{r} 15 \\ 3 \overline{) 45} \\ \underline{3} \\ 15 \\ \underline{15} \\ 0 \end{array}$

③ $\begin{array}{r} 14 \\ 6 \overline{) 84} \\ \underline{6} \\ 24 \\ \underline{24} \\ 0 \end{array}$

④ $\begin{array}{r} 13 \\ 5 \overline{) 65} \\ \underline{5} \\ 15 \\ \underline{15} \\ 0 \end{array}$

⑤ $\begin{array}{r} 24 \\ 4 \overline{) 96} \\ \underline{8} \\ 16 \\ \underline{16} \\ 0 \end{array}$

⑥ $\begin{array}{r} 13 \\ 7 \overline{) 91} \\ \underline{7} \\ 21 \\ \underline{21} \\ 0 \end{array}$

⑦ $\begin{array}{r} 16 \\ 5 \overline{) 80} \\ \underline{5} \\ 30 \\ \underline{30} \\ 0 \end{array}$

(例) $\begin{array}{r} 32 \\ 3 \overline{) 96} \\ \underline{9} \\ 06 \\ \underline{06} \\ 0 \end{array}$

⑧ $\begin{array}{r} 42 \\ 2 \overline{) 84} \\ \underline{8} \\ 4 \\ \underline{4} \\ 0 \end{array}$

⑨ $\begin{array}{r} 31 \\ 3 \overline{) 93} \\ \underline{9} \\ 3 \\ \underline{3} \\ 0 \end{array}$

⑩ $\begin{array}{r} 10 \\ 6 \overline{) 60} \\ \underline{6} \\ 0 \end{array}$

この0はなれたら書かなくてもいい。

5 96まいの色紙を、1人に4まいずつ配ります。何人に配ることがができますか。(10点)

(式) $96 \div 4 = 24$

$$\begin{array}{r} 24 \\ 4 \overline{) 96} \\ \underline{8} \\ 16 \\ \underline{16} \\ 0 \end{array}$$

答え(24人)

6 70このクリを、5人で同じ数ずつ分けると、1人分は何こになりますか。(10点)

(式) $70 \div 5 = 14$

$$\begin{array}{r} 14 \\ 5 \overline{) 70} \\ \underline{5} \\ 20 \\ \underline{20} \\ 0 \end{array}$$

答え(14こ)

- 13 -

- 14 -

8

基本

わり算の筆算

(2けた)÷(1けた)の筆算-余りあり

学習日

/

- 1 88まいの画用紙を、1人に6まいずつ配ると、何人に分けられて、何まいあまりますか。式をたて、筆算のしかたを考えましょう。
(20点:1カ所につき1点減)

(式) $88 \div 6$

筆算

| | | | |
|---|---|---|---|
| | ア | イ | |
| | 1 | 4 | |
| 6 | 8 | 8 | |
| | 6 | | |
| | 2 | 8 | エ |
| | 2 | 4 | キ |
| | | 4 | ク |

(1) 十の位は $8 \div 6$ で、ア **1** をたて、

(2) 6に1をかけてイ **6**

8からイ **6** をひいてク **2**

(3) 一の位のエ **8** をおろす

(4) $28 \div 6$ で、オ **4** をたて

6に4をかけてカ **2** キ **4**

28から24をひいてク **4** ← **あまり**

★ $88 \div 6 = 14$ あまり **4** となります。

商

あまり

答え [**14** 人に分けられて **4** まいあまる。]

★ **答えのたしかめ** $6 \times 14 + 4 = 88$

[わる数]

[商]

[あまり]

[わられる数]

- 2 65このみかんを、1人に4こずつ配ると、何人に分けられて、何こあまりますか。

答えのたしかめもしましょう。

(式) $65 \div 4 = 16$ 残り 1

| | |
|---|----|
| | 16 |
| 4 | 65 |
| | 4 |
| | 25 |
| | 24 |
| | 1 |

(15点)

(たしかめ) $4 \times 16 + 1 = 65$

答え [16 人に分けられて 1 こあまる。]

- 3 73cmのひごがあります。5cmの長さのひごが何本作れて、何cmあまりますか。

答えのたしかめもしましょう。

(式) $73 \div 5 = 14$ 残り 3

| | |
|---|----|
| | 14 |
| 5 | 73 |
| | 5 |
| | 23 |
| | 20 |
| | 3 |

(15点)

(たしかめ) $5 \times 14 + 3 = 73$

答え [14 本作れて 3 cm あまる]

- 4 (例) にならって、次の計算を筆算でしましょう。

(3点×10)

(例)

| | |
|---|----|
| | 15 |
| 4 | 63 |
| | 4 |
| | 23 |
| | 20 |
| | 3 |

①

| | |
|---|----|
| | 17 |
| 5 | 86 |
| | 5 |
| | 36 |
| | 35 |
| | 1 |

②

| | |
|---|----|
| | 36 |
| 2 | 73 |
| | 6 |
| | 13 |
| | 12 |
| | 1 |

③

| | |
|---|----|
| | 11 |
| 8 | 94 |
| | 8 |
| | 14 |
| | 8 |
| | 6 |

④

| | |
|---|----|
| | 27 |
| 3 | 83 |
| | 6 |
| | 23 |
| | 21 |
| | 2 |

⑤

| | |
|---|----|
| | 13 |
| 7 | 95 |
| | 7 |
| | 25 |
| | 21 |
| | 4 |

⑥

| | |
|---|----|
| | 22 |
| 4 | 90 |
| | 8 |
| | 10 |
| | 8 |
| | 2 |

⑦

| | |
|---|----|
| | 11 |
| 6 | 70 |
| | 6 |
| | 10 |
| | 6 |
| | 4 |

(例)

| | |
|---|----|
| | 22 |
| 3 | 68 |
| | 6 |
| | 08 |
| | 6 |
| | 2 |

この0は
なれたら
書かなく
てもいい。

⑧

| | |
|---|----|
| | 11 |
| 5 | 57 |
| | 5 |
| | 7 |
| | 5 |
| | 2 |

⑨

| | |
|---|----|
| | 42 |
| 2 | 85 |
| | 8 |
| | 5 |
| | 4 |
| | 1 |

⑩

| | |
|---|----|
| | 10 |
| 9 | 93 |
| | 9 |
| | 3 |

ここに0
をわすれ
ないで。

- 5 77さつノートを、1人に3さつずつ配ると、何人に分けられて、何さつあまりますか。

(10点)

(式) $77 \div 3 = 25$ 残り 2

| | |
|---|----|
| | 25 |
| 3 | 77 |
| | 6 |
| | 17 |
| | 15 |
| | 2 |

答え [25 人に分けられて 2 さつ あまる]

- 6 90cmのはり金があります。8cmの長さのはり金は何本作れて、何cmあまりますか。

(10点)

(式) $90 \div 8 = 11$ 残り 2

| | |
|---|----|
| | 11 |
| 8 | 90 |
| | 8 |
| | 10 |
| | 8 |
| | 2 |

答え [11 本作れて 2 cm あまる]

1 867÷3の筆算のしかたを考えましょう。

(20点)

筆算

| | | | |
|----|---|---|---|
| | ア | イ | ウ |
| | 2 | 8 | 9 |
| 3) | 8 | 6 | 7 |
| | 6 | | |
| | 2 | 6 | |
| | 2 | 4 | |
| | 2 | 7 | |
| | 2 | 7 | |
| | | | 0 |

- (1) 百の位は8÷3で、ア 2 をたて、
 - (2) 3に2をかけてイ 6、8からイ 6 をひいてウ 2
 - (3) 十の位のエ 6 をおろす
 - (4) 26÷3で、十の位にオ 8 をたて、
3に8をかけてカ 2、26から24をひいてク 2
 - (5) 一の位のケ 7 をおろす
 - (6) 27÷3で、一の位にコ 9 をたて、
3に9をかけてク 2、27から27をひいてス 0
- ★ 867÷3 = 289 となります。

2 次の筆算をしましょう。

(5点×6)

(1)

| | | | |
|----|---|---|---|
| | 1 | 6 | 8 |
| 4) | 6 | 7 | 4 |
| | 4 | | |
| | 2 | 7 | |
| | 2 | 4 | |
| | | 3 | 4 |
| | | 3 | 2 |
| | | | 2 |

(2)

| | | | |
|----|---|---|---|
| | 1 | 1 | 7 |
| 7) | 8 | 2 | 2 |
| | 7 | | |
| | 1 | 2 | |
| | | 5 | 2 |
| | | 4 | 9 |
| | | | 3 |

(3)

| | | | |
|----|---|---|---|
| | 1 | 0 | 7 |
| 5) | 5 | 3 | 9 |
| | 5 | | |
| | | 3 | |
| | | 0 | |
| | | 3 | 9 |
| | | 3 | 5 |
| | | | 4 |

ふつうは書かない。

(4)

| | | |
|----|---|---|
| | 4 | 6 |
| 6) | 2 | 7 |
| | 2 | 4 |
| | | 3 |
| | | 3 |
| | | 6 |
| | | 0 |

(5)

| | | |
|----|---|---|
| | 6 | 7 |
| 3) | 2 | 0 |
| | 1 | 8 |
| | | 2 |
| | | 2 |
| | | 1 |
| | | 2 |

(6)

| | | |
|----|---|---|
| | 7 | 0 |
| 8) | 5 | 6 |
| | 5 | 6 |
| | | 7 |
| | | 0 |
| | | 7 |

ふつうは書かない。

3 (例)にならって、次の計算を筆算でしましょう。

(4点×10)

(例)

| | | | |
|----|---|---|---|
| | 3 | 7 | 8 |
| 2) | 7 | 5 | 6 |
| | 6 | | |
| | | 1 | 5 |
| | | 1 | 4 |
| | | | 1 |
| | | | 6 |
| | | | 0 |

①

| | | | |
|----|---|---|---|
| | 1 | 5 | 8 |
| 4) | 6 | 3 | 2 |
| | 4 | | |
| | | 2 | 3 |
| | | 2 | 0 |
| | | | 3 |
| | | | 2 |
| | | | 0 |

②

| | | | |
|----|---|---|---|
| | 1 | 3 | 6 |
| 7) | 9 | 5 | 7 |
| | 7 | | |
| | | 2 | 5 |
| | | 2 | 1 |
| | | | 4 |
| | | | 7 |
| | | | 4 |
| | | | 2 |
| | | | 5 |

③

| | | | |
|----|---|---|---|
| | 1 | 1 | 8 |
| 6) | 7 | 1 | 3 |
| | 6 | | |
| | | 1 | 1 |
| | | | 6 |
| | | | 5 |
| | | | 3 |
| | | | 4 |
| | | | 8 |
| | | | 5 |

(例)

| | | | |
|----|---|---|---|
| | | 6 | 8 |
| 5) | 3 | 4 | 1 |
| | 3 | 0 | |
| | | 4 | 1 |
| | | 4 | 0 |
| | | | 1 |

④

| | | | |
|----|---|---|---|
| | | 6 | 5 |
| 9) | 5 | 8 | 5 |
| | 5 | 4 | |
| | | 4 | 5 |
| | | 4 | 5 |
| | | | 0 |

⑤

| | | | |
|----|---|---|---|
| | | 8 | 7 |
| 3) | 2 | 6 | 2 |
| | 2 | 4 | |
| | | 2 | 2 |
| | | 2 | 1 |
| | | | 1 |

⑥

| | | | |
|----|---|---|---|
| | | 7 | 5 |
| 8) | 6 | 0 | 4 |
| | 5 | 6 | |
| | | 4 | 4 |
| | | 4 | 0 |
| | | | 4 |

⑦

| | | | |
|----|---|---|---|
| | 2 | 0 | 9 |
| 4) | 8 | 3 | 6 |
| | 8 | | |
| | | 3 | 6 |
| | | 3 | 6 |
| | | | 0 |

⑧

| | | | |
|----|---|---|---|
| | 1 | 2 | 0 |
| 7) | 8 | 4 | 3 |
| | 7 | | |
| | | 1 | 4 |
| | | 1 | 4 |
| | | | 3 |

⑨

| | | | |
|----|---|---|---|
| | | 4 | 2 |
| 5) | 2 | 1 | 4 |
| | 2 | 0 | |
| | | 1 | 4 |
| | | 1 | 0 |
| | | | 4 |

⑩

| | | | |
|----|---|---|---|
| | | 6 | 0 |
| 8) | 4 | 8 | 7 |
| | 4 | 8 | |
| | | | 7 |

4 656まいの画用紙を、4クラスに同じ数ずつ分けると、1クラス分は何まいになりますか。

(10点)

(式) $656 \div 4 = 164$

答え [164まい]

| | | | |
|----|---|---|---|
| | 1 | 6 | 4 |
| 4) | 6 | 5 | 6 |
| | 4 | | |
| | | 2 | 5 |
| | | 2 | 4 |
| | | | 1 |
| | | | 6 |
| | | | 1 |
| | | | 6 |
| | | | 0 |

1 次の計算を筆算でしましょう。

(4点×12)

①

| | | | |
|---|---|---|---|
| | 1 | 7 | 9 |
| 2 | 3 | 5 | 8 |
| | 2 | | |
| | 1 | 5 | |
| | 1 | 4 | |
| | | 1 | 8 |
| | | 1 | 8 |
| | | | 0 |

②

| | | | |
|---|---|---|---|
| | 1 | 4 | 8 |
| 5 | 7 | 4 | 2 |
| | 5 | | |
| | 2 | 4 | |
| | 2 | 0 | |
| | | 4 | 2 |
| | | 4 | 0 |
| | | | 2 |

③

| | | | |
|---|---|---|---|
| | 1 | 1 | 7 |
| 6 | 7 | 0 | 6 |
| | 6 | | |
| | 1 | 0 | |
| | | 6 | |
| | | 4 | 6 |
| | | 4 | 2 |
| | | | 4 |

④

| | | | |
|---|---|---|---|
| | 2 | 7 | 5 |
| 3 | 8 | 2 | 5 |
| | 6 | | |
| | 2 | 2 | |
| | 2 | 1 | |
| | | 1 | 5 |
| | | 1 | 5 |
| | | | 0 |

⑤

| | | | |
|---|---|---|---|
| | | 2 | 4 |
| 7 | 1 | 6 | 8 |
| | 1 | 4 | |
| | | 2 | 8 |
| | | 2 | 8 |
| | | | 0 |

⑥

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 7 | 5 | |
| 4 | 3 | 0 | 3 | |
| | | 2 | 8 | |
| | | | 2 | 3 |
| | | | 2 | 0 |
| | | | | 3 |

⑦

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 6 | 4 | |
| 9 | 5 | 8 | 1 | |
| | | 5 | 4 | |
| | | | 4 | 1 |
| | | | 3 | 6 |
| | | | | 5 |

⑧

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 8 | 1 | |
| 8 | 6 | 5 | 0 | |
| | | 6 | 4 | |
| | | | 1 | 0 |
| | | | | 8 |
| | | | | 2 |

⑨

| | | | |
|---|---|---|---|
| | 1 | 0 | 4 |
| 6 | 6 | 2 | 4 |
| | 6 | | |
| | | 2 | 4 |
| | | 2 | 4 |
| | | | 0 |

⑩

| | | | |
|---|---|---|---|
| | | 5 | 1 |
| 5 | 2 | 5 | 7 |
| | | 2 | 5 |
| | | | 7 |
| | | | 5 |
| | | | 2 |

⑪

| | | | |
|---|---|---|---|
| | 2 | 4 | 0 |
| 4 | 9 | 6 | 3 |
| | | 8 | |
| | | 1 | 6 |
| | | 1 | 6 |
| | | | 3 |

⑫

| | | | |
|---|---|---|---|
| | | 7 | 0 |
| 7 | 4 | 9 | 4 |
| | | 4 | 9 |
| | | | 4 |

2 378まいの色紙を7人で同じ数ずつ分けると、1人分は何まいになりますか。

(10点)

(式) $378 \div 7 = 54$

$$\begin{array}{r} 54 \\ 7 \overline{) 378} \\ \underline{35} \\ 28 \\ \underline{28} \\ 0 \end{array}$$

答え(54まい)

3 テープを8m買うと360円でした。1mのねだんは何円ですか。

(10点)

(式) $360 \div 8 = 45$

$$\begin{array}{r} 45 \\ 8 \overline{) 360} \\ \underline{32} \\ 40 \\ \underline{40} \\ 0 \end{array}$$

答え(45円)

4 はるさんは、 $857 \div 3$ の計算のまちがいを左下のように説明しています。(10点)

★ $585 \div 4$ の計算のまちがいを説明してみましょう。

あまりがわる数の3よりも大きいのはまちがいです。商の一の位は4ではなく、5をたてます。

$$\begin{array}{r} 284 \\ 3 \overline{) 857} \\ \underline{6} \\ 25 \\ \underline{24} \\ 17 \\ \underline{12} \\ 5 \end{array}$$



$$\begin{array}{r} 145 \\ 4 \overline{) 585} \\ \underline{4} \\ 18 \\ \underline{16} \\ 25 \\ \underline{20} \\ 5 \end{array}$$

あまりがわる数の4よりも大きいのはまちがいです。商の一の位は5ではなく、6をたてます。

5 商が2けたになるのは、□にどんな数をあてはめるときですか。

(10点)

$2 \overline{) \square 53}$

答え(1)

6 商が2けたになるまでに色をぬりましょう。

(12点)



| | | | | | |
|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| $3 \overline{) 126}$ | $4 \overline{) 367}$ | $2 \overline{) 769}$ | $5 \overline{) 648}$ | $8 \overline{) 564}$ | $7 \overline{) 674}$ |
| $5 \overline{) 837}$ | $2 \overline{) 886}$ | $8 \overline{) 168}$ | $4 \overline{) 357}$ | $3 \overline{) 745}$ | $6 \overline{) 906}$ |
| $7 \overline{) 644}$ | $5 \overline{) 305}$ | $3 \overline{) 587}$ | $9 \overline{) 994}$ | $6 \overline{) 444}$ | $8 \overline{) 597}$ |
| $2 \overline{) 862}$ | $8 \overline{) 911}$ | $3 \overline{) 106}$ | $5 \overline{) 413}$ | $3 \overline{) 609}$ | $4 \overline{) 745}$ |



11

基本

わり算の筆算

暗算

学習日

/

- 1 75円のテープを、3人で同じようにお金を出しあって買うことにしました。1人何円出せばよいですか。暗算でしてみましょう。

(4点×4)



75円

- (1) 答えをもとめる式は、 $75 \div 3$ になります。

- (2) 10円玉は、 $7 \div 3 = 2$ あまり 1 で、1人 20円 ずつになります。

- (3) 残りは15円だから、 $15 \div 3 = 5$ で、1人 5円 ずつになります。

- (4) 合わせると、 $20 + 5 = 25$ (円) になります。 答え(25 円)

- 2 お金を見て、次のわり算を暗算でしましょう。

(4点×3)

- (1) $62 \div 2$



答え(31)

- (2) $85 \div 5$



答え(17)

- (3) $78 \div 3$



答え(26)

- 3 つぎのわり算をしましょう。

(2点×11)

① $86 \div 2 = 43$

② $63 \div 3 = 21$

③ $48 \div 4 = 12$

④ $96 \div 3 = 32$

⑤ $84 \div 4 = 21$

⑥ $77 \div 7 = 11$

⑦ $45 \div 3 = 15$

⑧ $65 \div 5 = 13$

⑨ $58 \div 2 = 29$

⑩ $96 \div 4 = 24$

⑪ $78 \div 3 = 26$

がんばったね!



- 4 84円の色紙を、4人で同じようにお金を出しあって買うことにしました。1人何円出せばよいですか。 (計算は暗算でしましょう。) (10点)

(式) $84 \div 4 = 21$ (円)

答え(21 円)

- 5 6こで72円のアメがあります。このアメ1このねだんは何円ですか。 (計算は暗算でしましょう。) (10点)

(式) $72 \div 6 = 12$ (円)

答え(12 円)

- 6 長さが84cmのテープがあります。このテープを7cmずつに切ると、7cmのテープが何本できますか。 (計算は暗算でしましょう。) (10点)

(式) $84 \div 7 = 12$ (本)

答え(12 本)

- 7 32mのクジラの体長は、2mのイルカの体長の何倍ですか。 (計算は暗算でしましょう。) (10点)

(式) $32 \div 2 = 16$ (倍)

答え(16 倍)

- 8 60本のえんぴつを、1人に4本ずつくばっていきます。何人にくばることができますか。 (計算は暗算でしましょう。) (10点)

(式) $60 \div 4 = 15$ (人)

答え(15 人)

1 つぎのわり算をしましょう。

(2点×9)

- ① $80 \div 2 = 40$
- ② $90 \div 3 = 30$
- ③ $600 \div 6 = 100$
- ④ $140 \div 7 = 20$
- ⑤ $350 \div 5 = 70$
- ⑥ $560 \div 7 = 80$
- ⑦ $300 \div 5 = 60$
- ⑧ $300 \div 6 = 50$
- ⑨ $1200 \div 4 = 300$

2 次の計算を筆算でしましょう。

(3点×8)

①

| | | |
|---|---|---|
| | 1 | 3 |
| 5 | 6 | 5 |
| | 5 | |
| | 1 | 5 |
| | 1 | 5 |
| | | 0 |

②

| | | |
|---|---|---|
| | 2 | 4 |
| 3 | 7 | 2 |
| | 6 | |
| | 1 | 2 |
| | 1 | 2 |
| | | 0 |

③

| | | |
|---|---|---|
| | 1 | 3 |
| 7 | 9 | 1 |
| | 7 | |
| | 2 | 1 |
| | 2 | 1 |
| | | 0 |

④

| | | |
|---|---|---|
| | 2 | 1 |
| 4 | 8 | 4 |
| | 8 | |
| | | 4 |
| | | 4 |
| | | 0 |

⑤

| | | |
|---|---|---|
| | 2 | 8 |
| 2 | 5 | 7 |
| | 4 | |
| | 1 | 7 |
| | 1 | 6 |
| | | 1 |

⑥

| | | |
|---|---|---|
| | 1 | 3 |
| 6 | 8 | 0 |
| | 6 | |
| | 2 | 0 |
| | 1 | 8 |
| | | 2 |

⑦

| | | |
|---|---|---|
| | 1 | 8 |
| 3 | 5 | 5 |
| | 3 | |
| | 2 | 5 |
| | 2 | 4 |
| | | 1 |

⑧

| | | |
|---|---|---|
| | 1 | 0 |
| 8 | 8 | 6 |
| | 8 | |
| | | 6 |

3 にあてはまる数やことばをかきましょう。

(2点×6)

| | | |
|---|---|---|
| | 4 | 7 |
| 2 | 9 | 4 |
| | 8 | |
| | 1 | 4 |
| | 1 | 4 |
| | | 0 |

- ① $\boxed{9} \div \boxed{2}$ で、4をたてる。
- ② 2に $\boxed{4}$ をかけて8
- ③ 9から8を $\boxed{\text{ひいて}}$ 1、4を $\boxed{\text{おろす}}$ 。
- ④ $\boxed{14} \div \boxed{2}$ で、7をたてる。
- ⑤ 2に $\boxed{7}$ をかけて14
- ⑥ 14から14を $\boxed{\text{ひいて}}$ 0

4 次の計算を筆算でしましょう。

(3点×8)

①

| | | | |
|---|---|---|---|
| | 1 | 5 | 9 |
| 4 | 6 | 3 | 6 |
| | 4 | | |
| | 2 | 3 | |
| | 2 | 0 | |
| | | 3 | 6 |
| | | 3 | 6 |
| | | | 0 |

②

| | | | |
|---|---|---|---|
| | 1 | 3 | 4 |
| 7 | 9 | 3 | 8 |
| | 7 | | |
| | 2 | 3 | |
| | 2 | 1 | |
| | | 2 | 8 |
| | | 2 | 8 |
| | | | 0 |

③

| | | | |
|---|---|---|---|
| | 2 | 3 | 5 |
| 3 | 7 | 0 | 7 |
| | 6 | | |
| | 1 | 0 | |
| | | 9 | |
| | 1 | 7 | |
| | 1 | 5 | |
| | | 2 | |

④

| | | | |
|---|---|---|---|
| | 1 | 0 | 0 |
| 6 | 6 | 0 | 4 |
| | 6 | | |
| | | | 4 |

⑤

| | | | |
|---|---|---|---|
| | | 7 | 3 |
| 5 | 3 | 6 | 5 |
| | 3 | 5 | |
| | | 1 | 5 |
| | | 1 | 5 |
| | | | 0 |

⑥

| | | | |
|---|---|---|---|
| | | 3 | 4 |
| 8 | 2 | 7 | 3 |
| | 2 | 4 | |
| | | 3 | 3 |
| | | 3 | 2 |
| | | | 1 |

⑦

| | | | |
|---|---|---|---|
| | | 6 | 1 |
| 7 | 4 | 2 | 9 |
| | 4 | 2 | |
| | | 9 | |
| | | 7 | |
| | | 2 | |

⑧

| | | | |
|---|---|---|---|
| | | 9 | 0 |
| 9 | 8 | 1 | 2 |
| | 8 | 1 | |
| | | | 2 |

5 $83 \div 3$ の筆算の答えのたしかめをします。

にあてはまる数やことばをかきましょう。

(4点×2)

| | | |
|---|---|---|
| | 2 | 7 |
| 3 | 8 | 3 |
| | 6 | |
| | 2 | 3 |
| | 2 | 1 |
| | | 2 |

$$3 \times 27 + \boxed{2} = 83$$

↓ わる数 × ↓ 商 + ↓ あまり = ↓ わられる数

6 商が2けたになるのは、 にどんな数をあてはめたときですか。

(7点×2)

(1) $4 \overline{) \square 37}$ 答え(1, 2, 3)

(2) $7 \overline{) \square 51}$ 答え(1, 2, 3, 4, 5, 6)

13

基本

わくわく算数学習

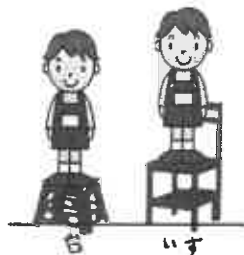
図に表して考えよう

学習日

/

- 1 ひろとくんが、高さ30cmの台の上に乗ったら、165cmの高さになりました。高さ45cmのいすの上に立つと、何cmの高さになりますか。

- (1) たての図に表します。図の□にあてはまる数をかきましょ。また、答えをどのようにして求めたかをかいた文の□にあてはまる数をかきましょ。(20点)



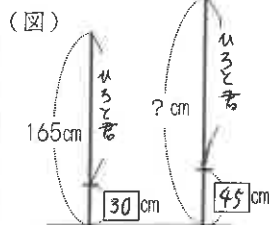
まず、ひろと君の身長を求めました。

30cmの台の上に乗っているから

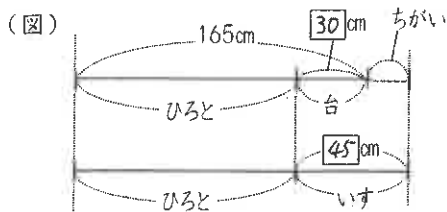
$165 - 30 = 135$ で 135 cmです。

次に、45cmのいすの上に乗ったときの高さを求めました。

$135 + 45 = 180$ で 180 cmです。



- (2) 横の図に表します。図の□にあてはまる数をかきましょ。また、答えをどのようにして求めたか式と説明をかきましょ。(30点)

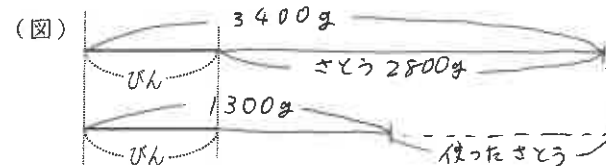


ぼくは図を横向きにしただ。すると、台といすの高さのちがいがだけ高くなっていることがわかります。



台といすの高さのちがいは $45 - 30 = 15$ で 15 cmだから、 $165 + 15 = 180$ で 180 cmです。

- 2 びんにさとうを2800g入れて重さをはかったら3400gありました。さとうをいづらか使ってから重さをはかたら、1300gでした。さとうは何g残っていますか。図のつづきをかいて、求めましょ。(25点)



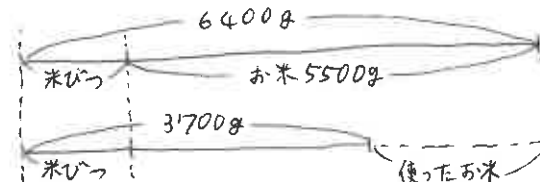
説明・式 ○ まず、びんの重さを求めると、 $3400 - 2800 = 600$ で 600 gです。次に、残ったさとうの重さを求めると、 $1300 - 600 = 700$ で 700 gです。

○ はじめとあとの重さのちがいは、 $3400 - 1300 = 2100$ で 2100 gです。これが使ったさとうの重さになるので、残ったさとうの重さは、 $2800 - 2100 = 700$ で 700 gです。

答え(700 g)

- 3 びんの米びつにお米を5500g入れて重さをはかたら6400gありました。お米をいづらか使ってから重さをはかたら、3700gでした。お米は何g残っていますか。図や説明・式をかいて、求めましょ。(25点)

図・説明・式



○ まず、米びつの重さを求めると、 $6400 - 5500 = 900$ で 900 gです。次に、残ったお米の重さを求めると、 $3700 - 900 = 2800$ で 2800 gです。

○ はじめとあとの重さのちがいは、 $6400 - 3700 = 2700$ で 2700 gです。これが使ったお米の重さになるので、残ったお米の重さは、

$5500 - 2700 = 2800$ で、 2800 gです。 答え(2800 g)

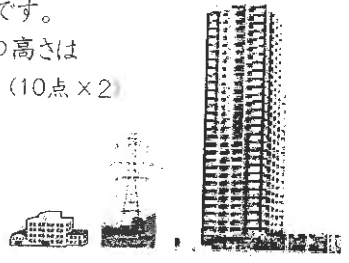
| | | | | | |
|----|----|--------|------------|-----|---|
| 14 | 基本 | 何倍でしょう | 何倍になるかを考えて | 学習日 | ✓ |
|----|----|--------|------------|-----|---|

1 高層マンションの高さは90mで、鉄とうの高さの2倍です。また、鉄とうの高さは、学校の高さの3倍です。学校の高さは何mですか。(10点×2)

(1) まず、鉄とうの高さをもとめてときましょう。

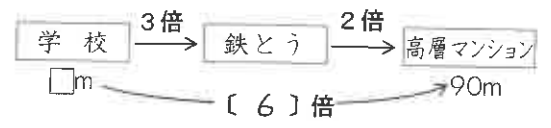
(式) $90 \div 2 = 45$... 鉄とう
 $45 \div 3 = 15$ (m)

答え(15 m)



(2) 高層マンションの高さが、学校の高さの何倍になるかを考えてときましょう。

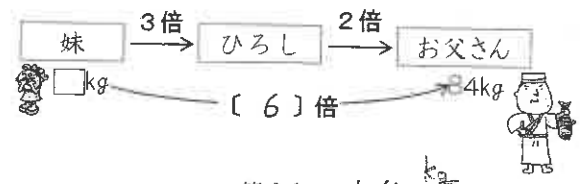
(式) $3 \times 2 = 6$ (倍)
 $90 \div 6 = 15$ (m)



答え(15 m)

2 ひろし君のお父さんの体重は84kgで、ひろし君の体重の2倍あります。また、ひろし君の体重は、妹の体重の3倍あります。妹の体重は何kgですか。お父さんの体重が妹の体重の何倍になるかを考えてときましょう。(15点)

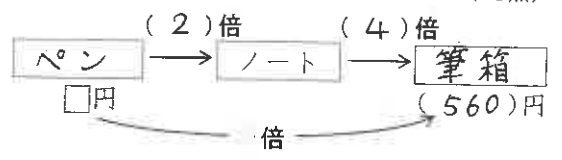
(式) $3 \times 2 = 6$ (倍)
 $84 \div 6 = 14$ (kg)



答え(14 kg)

3 筆箱とノートとペンを買いました。筆箱は560円でノートのねだんの4倍です。ノートのねだんは、ペンのねだんの2倍です。ペンのねだんは何円ですか。図をかんせいさせてからときましょう。(15点)

(式) $2 \times 4 = 8$ (倍)
 $560 \div 8 = 70$ (円)



答え(70 円)

4 かん入りのアメの数は128こで、これはふくろ入りの2倍です。また、ふくろ入りのアメの数は、箱入りの4倍です。箱入りのアメの数は何こですか。(10点×2)

(1) まず、ふくろ入りのアメの数をもとめてときましょう。

(式) $128 \div 2 = 64$
 $64 \div 4 = 16$ (こ)



答え(16 こ)

(2) かん入りのアメの数が、箱入りのアメの数の何倍になるかを考えてときましょう。

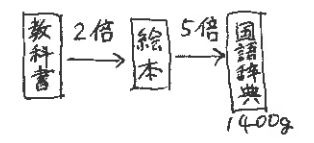
(式) $4 \times 2 = 8$ (倍)
 $128 \div 8 = 16$ (こ)

答え(16 こ)

5 教科書・絵本・国語辞典があります。国語辞典の重さは1400gで、これは絵本の5倍の重さです。また、絵本の重さは教科書の2倍です。(10点×2)

(1) 国語辞典は教科書の何倍の重さですか。

(式) $2 \times 5 = 10$ (倍)



答え(10 倍)

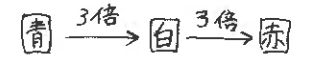
(2) 教科書の重さは何gですか。

(式) $1400 \div 10 = 140$ (g)

答え(140 g)

6 赤いテープの長さは360cmで、白いテープの長さの3倍です。白いテープの長さは、青いテープの長さの3倍です。青いテープの長さは何cmですか。(10点)

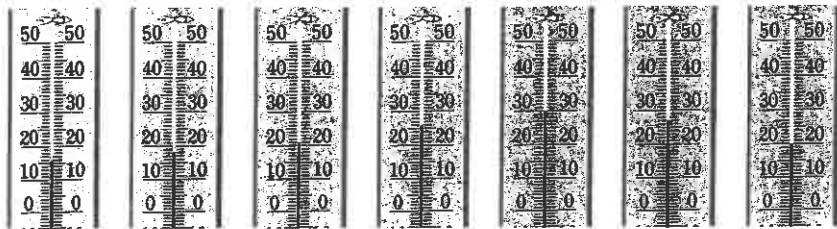
(式) $3 \times 3 = 9$ (倍)
 $360 \div 9 = 40$ (cm)



答え(40 cm)

15 基本 折れ線グラフ 変わり方を表すグラフ 学習日 /

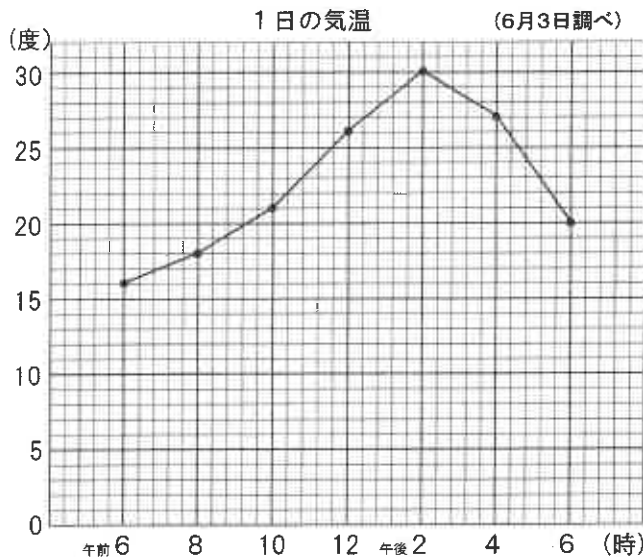
1 しおりさんは、1日の気温の変わり方を調べようと思って、2時間ごとの気温をはかりました。



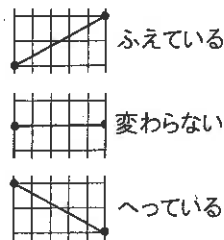
(1) それぞれの時こくの気温を表にかいてみましょう。(10点)

| 1日の気温 (6月3日調べ) | | | | | | | |
|----------------|------|----|----|----|------|----|----|
| 時こく(時) | 午前 6 | 8 | 10 | 12 | 午後 2 | 4 | 6 |
| 気温(度) | 16 | 18 | 21 | 26 | 30 | 27 | 20 |

(2) 下のグラフは、気温が変わっていくようすをグラフに表したものです。



左のようなグラフをおおせん折れ線グラフといっています。折れ線グラフでは、線のかたむきぐあい、変わり方のようすがわかります。



① 横、たての目もりは、何を表していますか。(5点×2)

横[時こく] たて[気温]

② 上のグラフを見て、気温がどのように変わっていったかをかきましよう。(10点)

(例) 午前6時から午後2時までは気温は上がっているが、午後2時からは下がっていった。

2 下のグラフは、2時間ごとに地面の温度を調べたものです。(10点×4)

(1) 午前10時の地面の温度は何度ですか。

[19度]

(2) 午前6時から午前8時までの2時間で、地面の温度は何度上がりましたか。

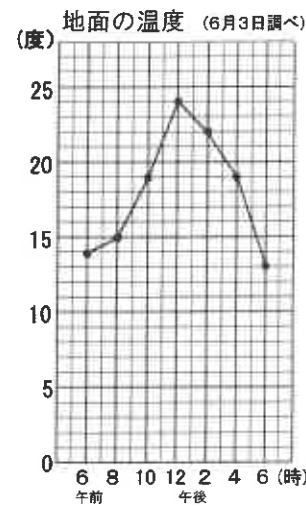
[1度]

(3) 地面の温度の上がり方がいちばん大きいのは、何時から何時までの間ですか。

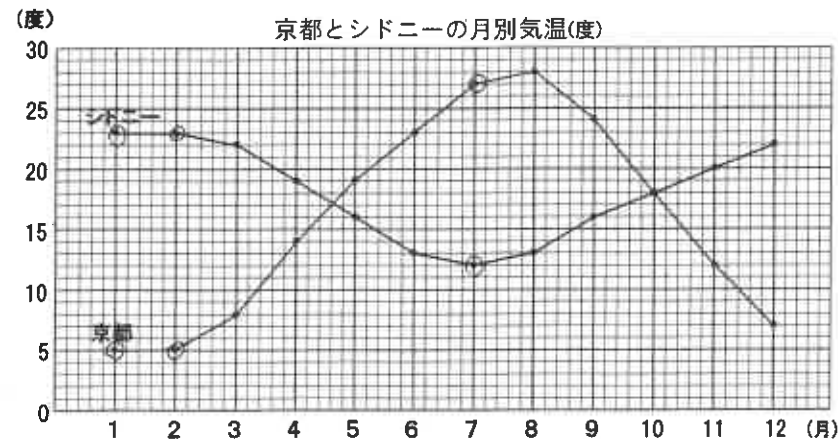
[午前10時から午前12時の間]

(4) 地面の温度の下がり方がいちばん大きいのは、何時から何時までの間ですか。

[午後4時から午後6時の間]



3 オーストラリア 下のグラフは、京都とシドニーの月別の気温を調べたものです。(10点×3)



(1) 7月の京都とシドニーの気温のちがいは何度ですか。 [15度]

(2) 気温の差がもっとも大きいのは、何月と何月ですか。 [1月と2月]

(3) 2つの折れ線グラフを見て、気がついたことをかきましよう。

(例) 〇10月の気温は同じです。
 〇シドニーが暑いのは1月、2月で、この時京都はいちばん寒いです。

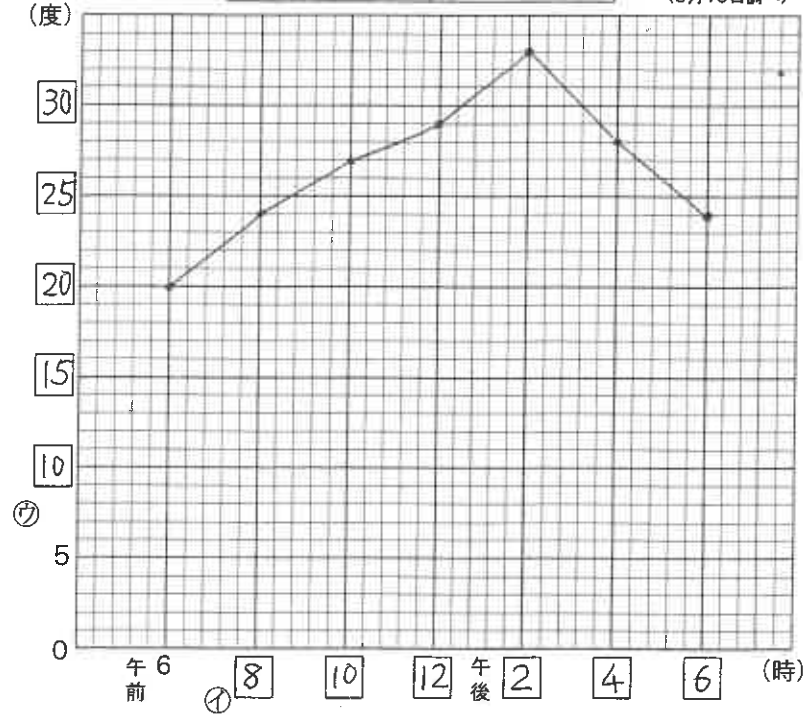
1 下の表は、あやほさんが調べた1日の気温です。これを折れ線グラフにかきましょう。

1日の気温 (6月10日調べ)

| 時こく(時) | 午前 6 | 8 | 10 | 12 | 午後 2 | 4 | 6 |
|--------|------|----|----|----|------|----|----|
| 気温(度) | 20 | 24 | 27 | 29 | 33 | 28 | 24 |

⑦ 1日の気温

(6月10日調べ)



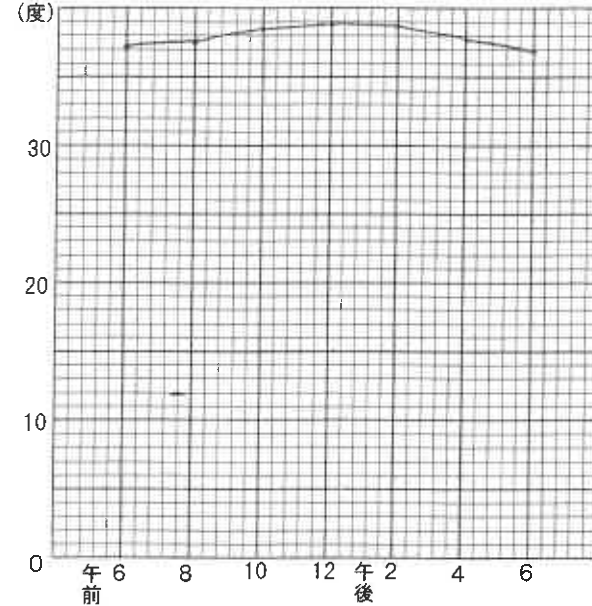
- (1) ⑦に表題をかきましょう。(5点)
- (2) ④の横に時こくをとり、目もりをつけましょう。(5点)
- (3) ⑦のたてに気温をとり、目もりをつけましょう。(5点)
- (4) それぞれの時こくの気温を表す点をうちましょう。(20点)
- (5) 点を順に直線しんでつなぎましょう。(15点)

2 下の表は、りょうじ君がかぜをひいたときの体温を2時間ごとにはかったものです。

りょうじ君の体温

| 時こく(時) | 午前 6 | 8 | 10 | 12 | 午後 2 | 4 | 6 |
|--------|------|------|------|------|------|------|------|
| 体温(度) | 37.1 | 37.5 | 38.4 | 38.8 | 38.6 | 37.8 | 36.9 |

りょうじ君の体温



(1) りょうじ君の体温の変わり方のようすを、折れ線グラフにかきましょう。(15点)

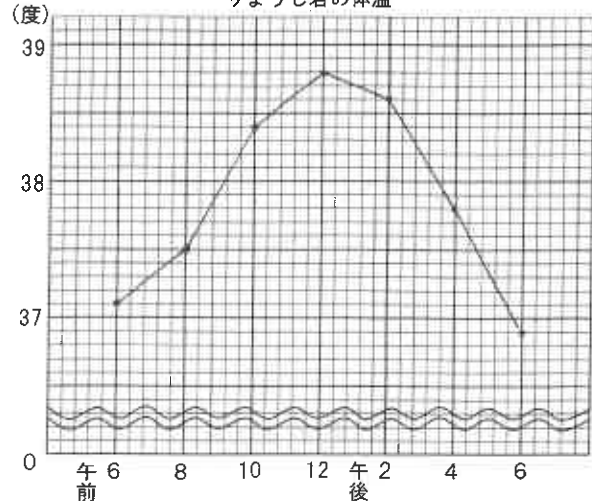
折れ線の上がり下がりが小さくて、変わり方のようすがよくわからないなあ。



(2) 体温の変わり方が、もっとよくわかるようなグラフを下にかきましょう。(15点)

~~~~は、一部分をはぶ省いてある印です。しり

りょうじ君の体温



(3) 上と下のグラフをくらべて、気がついたことをかきましょう。(20点)  
(例)

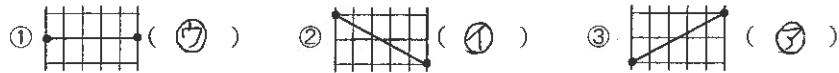
下のグラフのほうが、変わり方のようすがよくわかります。



1 折れ線グラフに表すとよいものに○、棒グラフに表すとよいものに△をつけましょう。  
(5点×4)

- ① 午前9時の京都のいろいろな場所の気温 ……( △ )
- ② 水を温めているときの水の温度の変わり方 ……( ○ )
- ③ 月曜日から金曜日までの、4年生全体のけっせき者の人数 ……( △ )
- ④ 1才から10才までの、けんじ君の体重の変わり方 ……( ○ )

2 下のグラフは、折れ線グラフの変わり方のようすを表したものです。変わり方のようすを説明しているものをえらんで、記号で答えましょう。  
(5点×3)

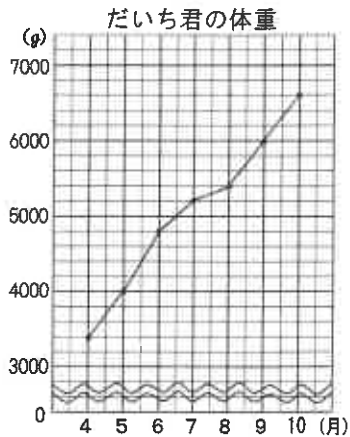


㉞ ふえる(上がる)    ㉠ へる(下がる)    ㉡ 変わらない

3 下の表と折れ線グラフは、赤ちゃんの体重を調べたものです。  
(5点×4)

だいち君の体重

| 月     | 4    | 5    | 6    | 7    | 8    | 9    | 10   |
|-------|------|------|------|------|------|------|------|
| 体重(g) | 3400 | 4000 | 4800 | 5200 | 5400 | 6000 | 6600 |



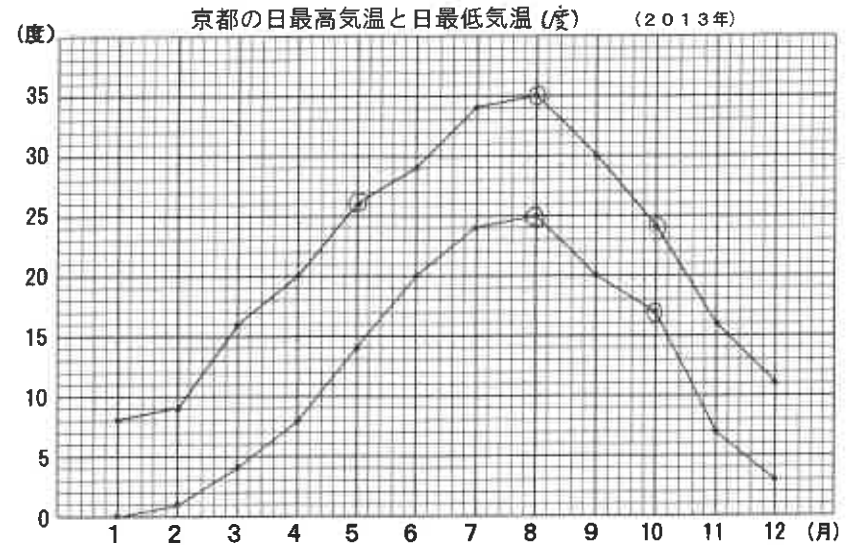
① 表のあいているところに数字をかきましょう。

② グラフの続きをかきましょう。

③ たての1目もりは何gを表していますか。  
( 200 g )

④ 体重のふえ方が一番大きいのは、何月から何月の間ですか。  
( 5 月から 6 月の間 )

4 下のグラフは、京都の日最高気温と日最低気温の平均の変化を調べたものです。  
(5点×6)



(1) 5月の京都の日最高気温は何度ですか。 ( 26 度 )

(2) 8月の京都の日最高気温と日最低気温の差は何度ですか。  
( 10 度 )

(3) 気温の差がいちばん小さいのは、何月で、何度ですか。  
( 10 月 )、( 7 度 )

(4) 日最低気温の下がり方が一番大きいのは、何月から何月の間で、何度ですか。  
( 10 月から 11 月の間 ) ( 10 度 )

(5) 日最高気温と日最低気温のグラフをくらべて、気がついたことをかきましょう。  
(15点)

(例) 日最高気温が高い月は、日最低気温も高くなっています。(反対も)  
3月から5月ごろ、日最高気温と日最低気温の差が大きく、10月ごろ差が小さくなります。

1 数のしくみを考えて、空らん（らん）に数字をかきましょう。(2点+3点×11)

|                     | 兆 | 億 | 万         | 一 |
|---------------------|---|---|-----------|---|
| ① 1の10000倍は 1万 →    |   |   | 10000     | 0 |
| ② 1万の10倍は 10万 →     |   |   | 100000    | 0 |
| ③ 10万の10倍は 100万 →   |   |   | 1000000   | 0 |
| ④ 100万の10倍は 1000万 → |   |   | 10000000  | 0 |
| ⑤ 1000万の10倍は 1億 →   |   |   | 100000000 | 0 |

⑥ 一億は一万の(10000)倍です。  
(1万)

|                     | 兆     | 億        | 万    | 一    |
|---------------------|-------|----------|------|------|
| ⑦ 1万の10000倍は 1億 →   |       | 10000    | 0000 | 0000 |
| ⑧ 1億の10倍は 10億 →     |       | 100000   | 0000 | 0000 |
| ⑨ 10億の10倍は 100億 →   |       | 1000000  | 0000 | 0000 |
| ⑩ 100億の10倍は 1000億 → |       | 10000000 | 0000 | 0000 |
| ⑪ 1000億の10倍は 1兆 →   | 10000 | 0000     | 0000 | 0000 |

⑫ 一兆は一億の(10000)倍です。  
(1万)

2 次の数を位取りの表にかき入れて、よみましょう。(3点×5)

- ① 日本の人口: 127800227人
- ② インドの人口: 1224514327人
- ③ 中国の人口: 1344923517人
- ④ 太陽と地球との距離: 149597870000m
- ⑤ 1光年: 9460730472580000m



|   | 兆            | 億            | 万    | 一 |
|---|--------------|--------------|------|---|
| ① |              | 12780        | 0227 |   |
| ② |              | 1224514327   |      |   |
| ③ |              | 1344923517   |      |   |
| ④ |              | 149597870000 |      |   |
| ⑤ | 946073047258 | 0000         |      |   |

大きな数は、右から4けたごとに区切ると読みやすいよ。



3 次の数をよんで、(例)にならって漢字でかきましょう。(5点×5)

(例) 日本の人口: 127800227人  
〔 一億二千七百八十万 二百二十七 人 〕

- ① イギリスの人口: 62035570人  
〔 六千二百三万 五千五百七十 人 〕
- ② アメリカの人口: 310383948人  
〔 三億千三十八万 三千九百四十八 人 〕
- ③ 世界の人口: 6895889000人  
〔 六十八億 九千五百八十八万 九千 人 〕
- ④ 太陽と地球との距離: 149597870000m  
〔 千四百九十五億 九千七百八十七万 〇〇〇〇 m 〕
- ⑤ 1光年: 9460730472580000m  
〔 九千四百六十兆 七千三百四億 七千二百五十八万 〇〇〇〇 m 〕

4 次の数をよんで、(例)にならって数字でかきましょう。(5点×5)

(例) 五十六億五千六百三十五万  
〔 5656350000 〕

- ① 二億八千〇〇〇  
〔 280000000 〕
- ② 六十七億三千五百八十九万  
〔 6735890000 〕
- ③ 四兆七千六百億  
〔 476000000000 〕
- ④ 六百三億四十二万  
〔 60300420000 〕
- ⑤ 二兆八千億五千万  
〔 280000050000 〕





1 つぎのかけ算を筆算でしましょう。

(8点×2)

①  $365 \times 245$

②  $437 \times 604$

$$\begin{array}{r} 365 \\ \times 245 \\ \hline 1825 \dots\dots 365 \times 5 \\ 14600 \dots\dots 365 \times 40 \\ 73000 \dots\dots 365 \times 200 \\ \hline 89425 \leftarrow \text{答え} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 437 \\ \times 604 \\ \hline 1748 \dots\dots 437 \times 4 \\ 0000 \dots\dots 437 \times 0 \\ 262200 \dots\dots 437 \times 600 \\ \hline 263948 \leftarrow \text{答え} \end{array}$$

この列の0000を省いてもできます。

かけ算の答えを積といいます。

2  $43 \times 38 = 1634$ を使って、次の答えを求めましょう。

(8点×2)

①  $4300 \times 3800$

②  $43\text{万} \times 38\text{万}$

$$\begin{array}{l} 43 \times 38 = 1634 \\ \downarrow 100\text{倍} \quad \downarrow 100\text{倍} \\ 4300 \times 38 = 163400 \\ \downarrow 100\text{倍} \quad \downarrow 100\text{倍} \\ 4300 \times 3800 = 16340000 \end{array}$$

$$\begin{array}{l} 43 \times 38 = 1634 \\ \downarrow 1\text{万倍} \quad \downarrow 1\text{万倍} \\ 43\text{万} \times 38 = 1634\text{万} \\ \downarrow 1\text{万倍} \quad \downarrow 1\text{万倍} \\ 43\text{万} \times 38\text{万} = 1634\text{億} \end{array}$$

①  $4300 \times 3800 = 1634$  万

②  $43\text{万} \times 38\text{万} = 1634$  億

$100 \times 100 = 1\text{万}$ です。



$1\text{万} \times 1\text{万} = 1\text{億}$ です。

3 次の計算を、筆算でくふしてしましょう。

(9点×2)

①  $4600 \times 380$

②  $5700 \times 2400$

$$\begin{array}{r} 4600 \\ \times 380 \\ \hline 3680 \\ 13800 \\ \hline 1748000 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 5700 \\ \times 2400 \\ \hline 22800 \\ 114000 \\ \hline 13680000 \end{array}$$

4 つぎのを計算をしましょう。

(3点×8)

① 
$$\begin{array}{r} 236 \\ \times 312 \\ \hline 472 \\ 2360 \\ 7080 \\ \hline 73632 \end{array}$$

② 
$$\begin{array}{r} 462 \\ \times 527 \\ \hline 3234 \\ 9240 \\ 23100 \\ \hline 243474 \end{array}$$

③ 
$$\begin{array}{r} 726 \\ \times 493 \\ \hline 2178 \\ 65340 \\ 290400 \\ \hline 357918 \end{array}$$

④ 
$$\begin{array}{r} 87 \\ \times 296 \\ \hline 522 \\ 7830 \\ 17400 \\ \hline 25752 \end{array}$$

⑤ 
$$\begin{array}{r} 417 \\ \times 305 \\ \hline 2085 \\ 12510 \\ \hline 127185 \end{array}$$

⑥ 
$$\begin{array}{r} 624 \\ \times 408 \\ \hline 4992 \\ 24960 \\ \hline 254592 \end{array}$$

⑦ 
$$\begin{array}{r} 569 \\ \times 703 \\ \hline 1707 \\ 39830 \\ \hline 400007 \end{array}$$

⑧ 
$$\begin{array}{r} 708 \\ \times 609 \\ \hline 6372 \\ 42480 \\ \hline 431172 \end{array}$$

5  $37 \times 26 = 962$ を使って、次の答えを求めましょう。

(2点×8)

①  $3700 \times 2600 = 9620000$

②  $37\text{万} \times 26 = 962\text{万}$

③  $37000 \times 26000 = 962000000$

④  $37\text{万} \times 26\text{万} = 962\text{億}$

⑤  $37\text{億} \times 26 = 962\text{億}$

⑥  $37\text{億} \times 26\text{万} = 962\text{兆}$

⑦  $370 \times 26\text{億} = 9620\text{億}$

⑧  $370\text{万} \times 260\text{万} = 9兆6200\text{億}$

6 遠足の費用を 1人475円ずつあつめます。127人分では何円になりますか。

(10点)

(式)  $475 \times 127 = 60325$

$$\begin{array}{r} 475 \\ \times 127 \\ \hline 3325 \\ 9500 \\ 47500 \\ \hline 60325 \end{array}$$

答え( 60325円 )

1 次の数をよんで、漢字でかきましょう。(3点×4)

- ① 4365700000                      ② 50800075000  
 ( 四十三億六千五百七十万 )    ( 五百八億七千五百万 )
- ③ 2054000250000                  ④ 9001680700600  
 ( 二兆五百四十億二千五百万 )    ( 九兆十六億八千七十万六千 )

2 次の数をよんで、数字でかきましょう。(3点×4)

- ① 二億五千                      ② 六百十億二千八百  
 ( 25000000 )                      ( 6102800000 )
- ③ 四億七千四百                  ④ 二十七億八千二百十五  
 ( 47400000000 )                  ( 278215000000 )

3 □にあてはまる数を数字でかきましょう。(3点×4)

- ① 1億を9こ、1万を82こ合わせた数 ( 900820000 )
- ② 1億を30こ、1万を450こ合わせた数 ( 3004500000 )
- ③ 1000万を58こ集めた数 ( 580000000 )
- ④ 6000億を10倍した数 ( 600000000000 )

4 □に不等号を入れて、数の大小を表しましょう。(3点×4)

- ① 1兆  $>$  9900億                      ② 25億  $<$  24兆
- ③ 3400億  $>$  34000000000              ④ 4500億  $<$  4兆60万

5 次の数を10倍した数を㉞に、10でわった数を㉟にかきましょう。(3点×4)

- (1) 2000万    ㉞ [ 2億 ]                      ㉟ [ 200万 ]
- (2) 4兆        ㉞ [ 40兆 ]                      ㉟ [ 4000億 ]

6 下の㉠・㉡・㉢・㉣にあたる数はいくつですか。(2点×4)



- ㉠ [ 2億 ]                      ㉡ [ 13億 ]
- ㉢ [ 21億 ]                      ㉣ [ 29億 ]

7 つぎのを計算をしましょう。(3点×4)

|                                                                                                  |                                                                                                  |                                                                                          |                                                                                          |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|
| ①                                                                                                | ②                                                                                                | ③                                                                                        | ④                                                                                        |
| $\begin{array}{r} 537 \\ \times 264 \\ \hline 2148 \\ 3222 \\ 1074 \\ \hline 141768 \end{array}$ | $\begin{array}{r} 608 \\ \times 783 \\ \hline 1824 \\ 4864 \\ 4256 \\ \hline 476064 \end{array}$ | $\begin{array}{r} 968 \\ \times 509 \\ \hline 8712 \\ 4840 \\ \hline 492712 \end{array}$ | $\begin{array}{r} 8300 \\ \times 670 \\ \hline 581 \\ 498 \\ \hline 5561000 \end{array}$ |

8  $46 + 28 = 74$ を使って、次の答えを求めましょう。(3点×2)

- ① 46億 + 28億 = 74億                      ② 4億6000万 + 2億8000万 = 7億4000万

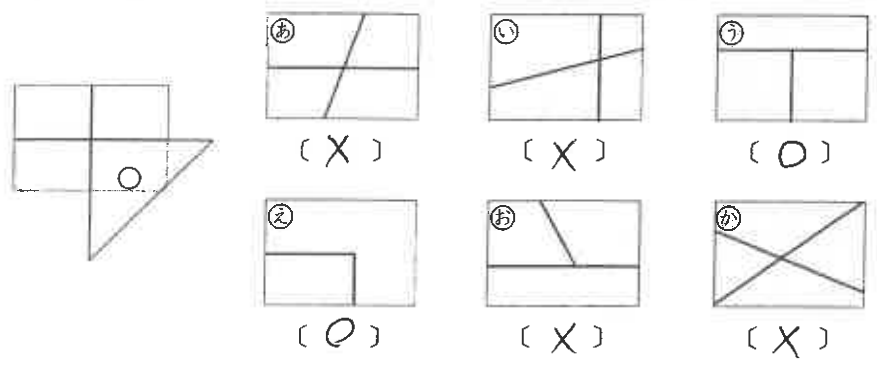
9  $29 \times 34 = 986$ を使って、次の答えを求めましょう。(2点×4)

- ①  $2900 \times 3400 = 9860000$                       ②  $29万 \times 34万 = 986億$
- ③  $29 \times 34億 = 986億$                       ④  $29億 \times 34万 = 986兆$

10 0から9までの数字をそれぞれ1回ずつ使って、10けたの数をつくります。いちばん大きい数と2番目に大きい数を答えましょう。(3点×2)

- ① ( 9876543210 )                      ② ( 9876543201 )

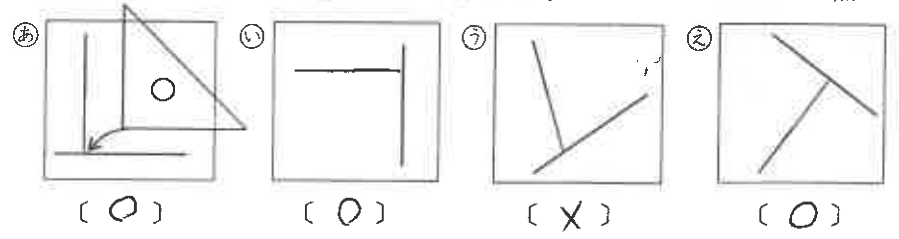
1 下のあ～かまでの図で、2つの直線が交わってできる角が直角のものには○、直角でないものには×をつけましょう。(三角定規を使って調べましょう。) (4点×6)



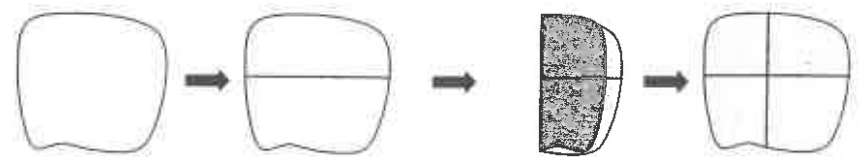
2つの直線が交わってできる角が直角のとき、この2つの直線は垂直であるといいます。

直角のしるし印です。

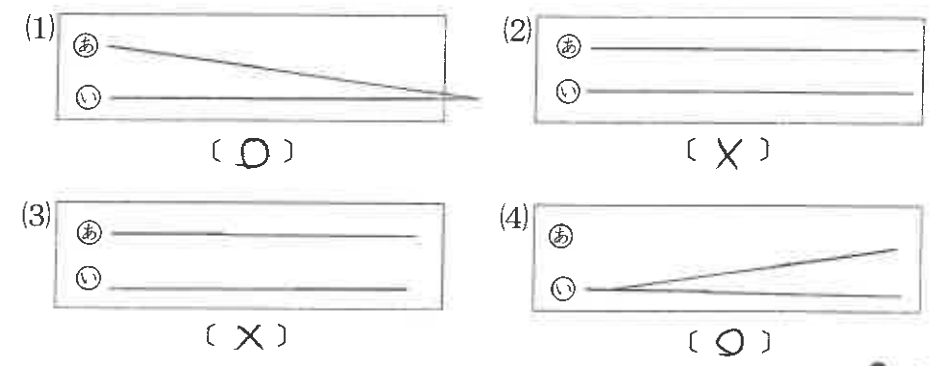
2 下のあ～えまでの図で、2つの直線が垂直であるものには○、垂直でないものには×をつけましょう。(直線をのばして調べましょう。) (4点×4)



3 下の図のように紙を折って、垂直な直線をつくり、垂直に交わっていることをたしかめましょう。(10点)



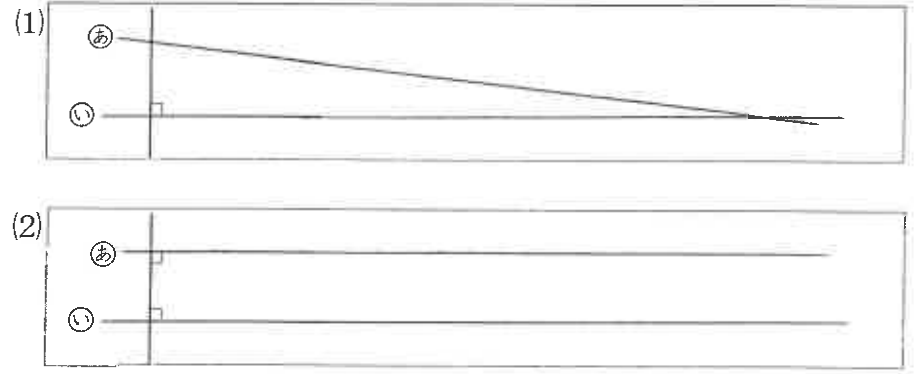
4 下の図で、直線あと直線いのはばすと交わりませんか。交わるのものには○、交わらないものには×をつけましょう。(5点×4)



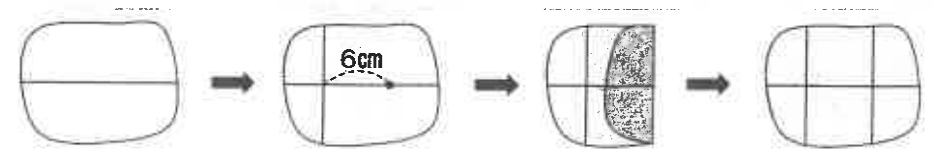
どこまでのばしても交わらない2つの直線は平行であるといいます。また、1つの直線に垂直な2つの直線は、必ず平行になります。



5 直線あと直線いをのばして、1つの直線に垂直な2つの直線が平行になることをたしかめましょう。(10点×2)

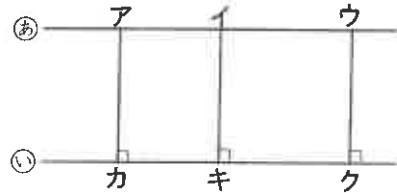


6 下の図のように紙を折って、はばが6cmの平行な直線をつくり、平行であることをたしかめましょう。(10点)



1 下の図の直線⑥と直線⑩は平行です。直線アカ、直線イキ、直線ウクは、それぞれ直線⑩に垂直です。( )にあてはまることばを、下の□から選んで書きましょう。(4点×4)

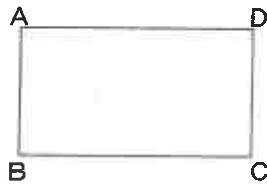
- (1) 直線アカ、直線イキ、直線ウクは、直線⑥にも(垂直に)なっています。
- (2) 直線アカ、直線イキ、直線ウクの長さは(同じに)なっています。
- (3) 平行な2つの直線の(はば)は、上の直線アカの長さで表します。これは、どこをはかっても(同じ)です。



平行・垂直に・はば・同じ・同じに

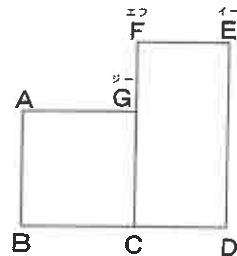
2 下の長方形で、垂直や平行になっている辺の組をみつけましょう。(3点×6)

- (1) 垂直になっている辺の組  
( 辺ABと辺AD ), ( 辺ABと辺BC )  
( 辺DCと辺AD ), ( 辺DCと辺BC )
- (2) 平行になっている辺の組  
( 辺ABと辺DC ), ( 辺ADと辺BC )



3 下の図は、正方形と長方形を合わせた図です。(3点×6)

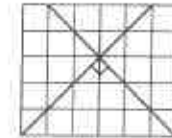
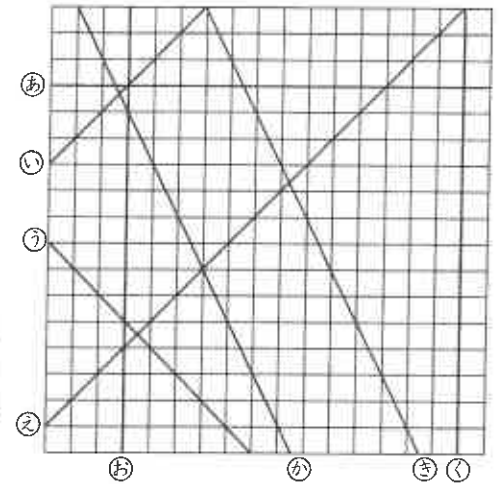
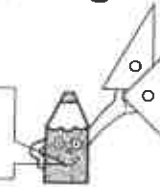
- (1) 直線FCに垂直な直線はどれですか。(BC, CDも可)  
( 直線FE ), ( 直線AG ), ( 直線BD )
- (2) 直線FEに平行な直線はどれですか。(BC, CDも可)  
( 直線AG ), ( 直線BD )
- (3) 点Eを通過して、直線ABに平行な直線はどれですか。  
( 直線ED )



4 下の図で、垂直や平行になっている直線を調べます。(4点×7)

- (1) 垂直な直線はどれですか。  
( ⑥と⑦ ) ( ⑥と⑩ )  
( ⑩と⑨ ) ( ⑩と⑪ )
- (2) 平行な直線はどれですか。  
( ⑩と⑫ ) ( ⑥と⑬ )  
( ⑭と⑮ )

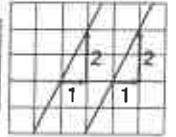
三角定規を使って  
たしかめてみましょう。



こんなとき  
も垂直になります。

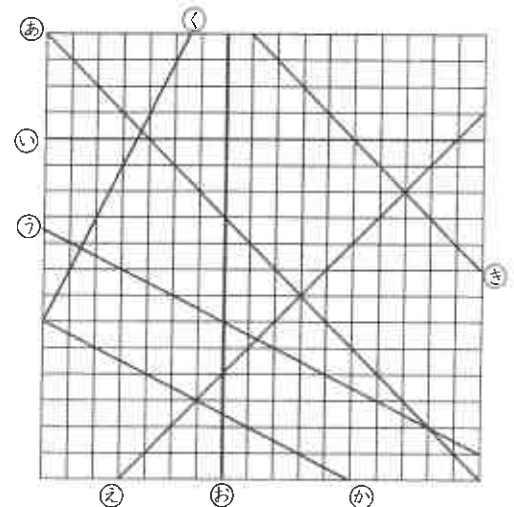


こんなとき  
も平行になります。



5 下の図で、垂直や平行になっている直線を調べます。(5点×4)

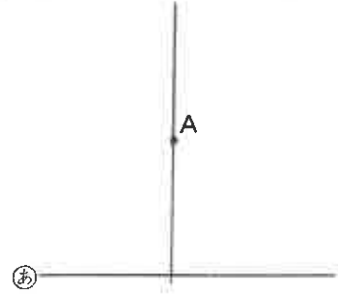
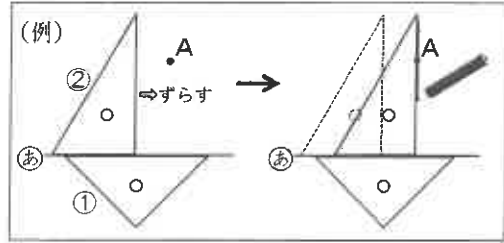
- (1) 直線⑩に垂直な直線はどれですか。  
( 直線⑥ )
- (2) 直線⑥に平行な直線はどれですか。  
( 直線⑫ )
- (3) 直線⑨に垂直な直線はどれですか。  
すべて書きましょう。  
( 直線⑥, 直線⑫ )
- (4) 直線⑩に垂直な直線はどれですか。  
すべて書きましょう。  
( 直線⑦, 直線⑧ )



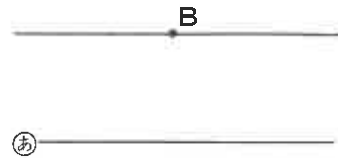
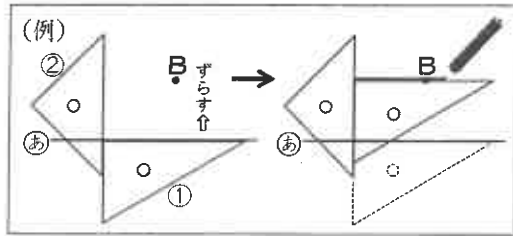


1 1組の三角定規じょうぎを使って、(例)にならって、次の直線をかきましょう。(10点×2)

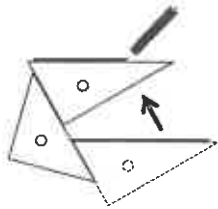
(1) 点Aを通過して、直線ああに垂直な直線



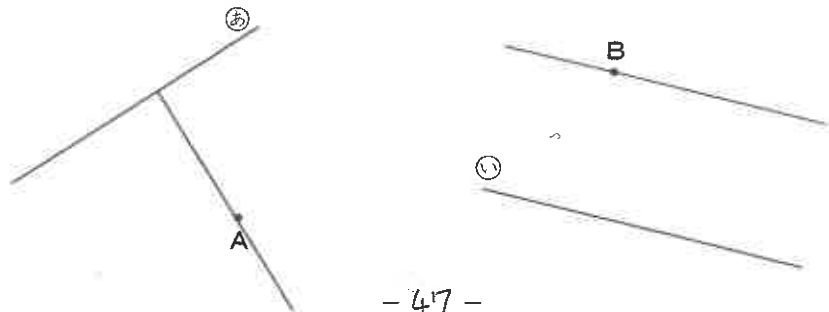
(2) 点Bを通過して、直線ああに平行な直線



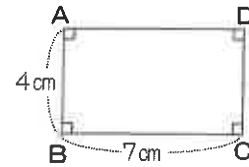
2 三角定規じょうぎの60°の角を使って、平行な直線をかきましょう。(10点)



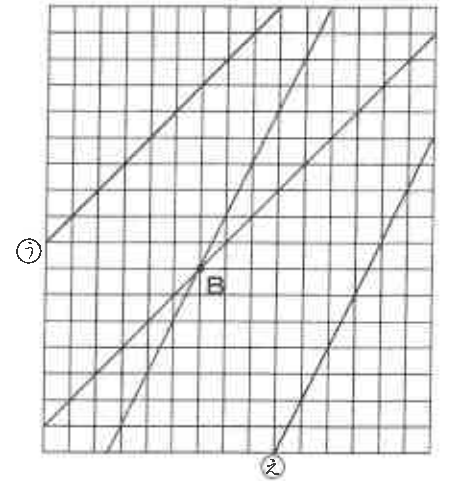
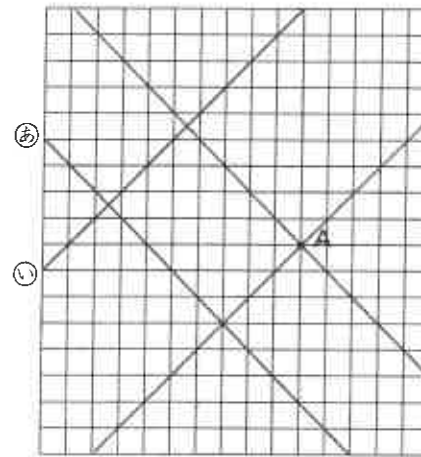
3 下の図で、点Aを通過して直線ああに垂直な直線と、点Bを通過して直線いいに平行な直線をかきましょう。(10点×2)



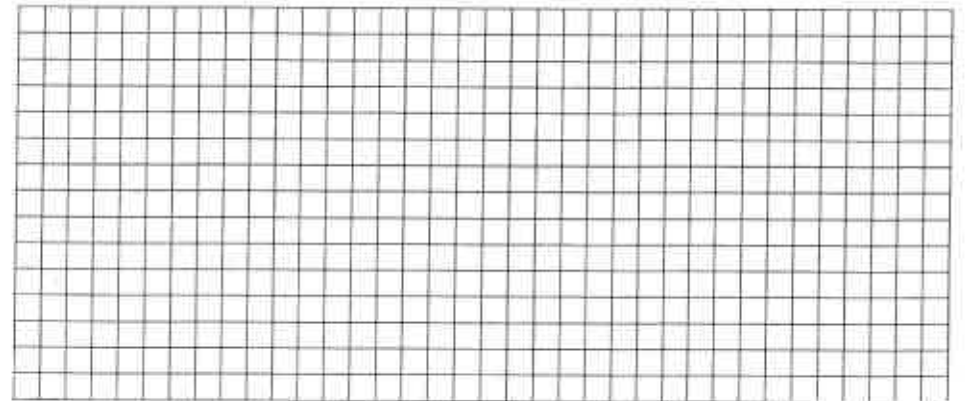
4 垂直や平行な直線のかき方を使って、たて4cm、横7cmの長方形をかきましょう。(10点)



5 下の図で、点Aを通過して直線ああや直線いいに垂直な直線、点Bを通過して直線いいや直線ええに平行な直線をかきましょう。(8点×4)

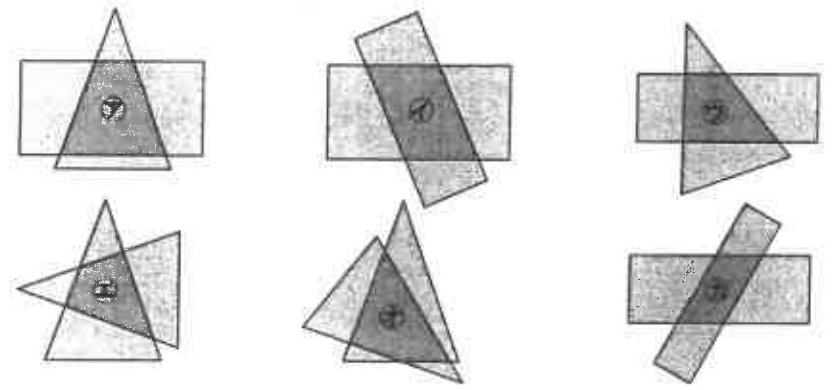


6 下の方かんを使って、垂直や平行な直線をいろいろかきましょう。(8点)





1 三角形や長方形を重ねてできる四角形を、辺の平行に目をつけてなかに分けましょう。(8点×3)



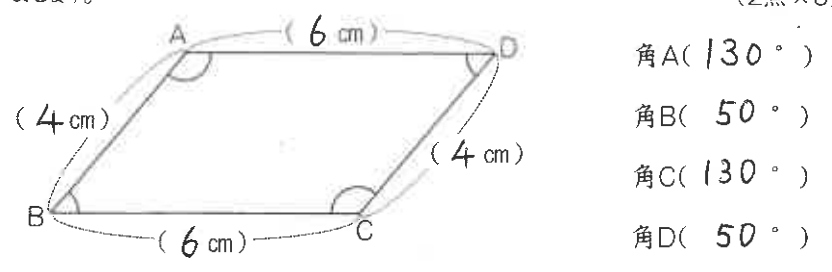
- (1) 1組の辺が平行な四角形 ..... [ ⑦, ⑧ ]
- (2) 2組の辺が平行な四角形 ..... [ ①, ② ]
- (3) 平行な辺の組がない四角形 ..... [ ④, ⑤ ]

向かい合った1組の辺が平行な四角形を **台形** といいます。

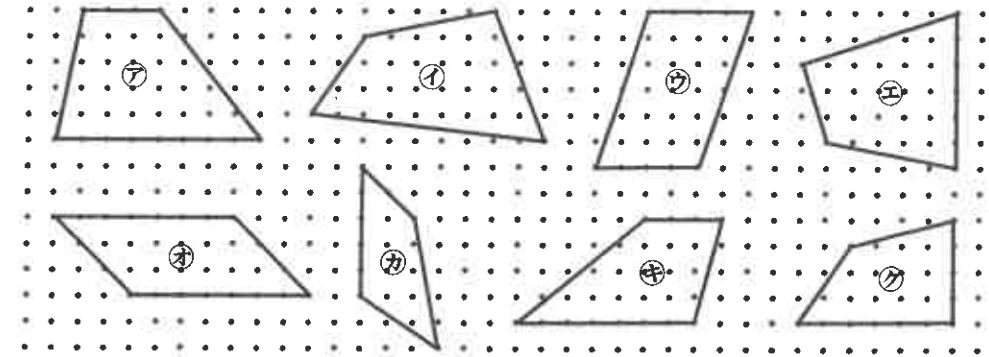
向かい合った2組の辺がどちらも平行になっている四角形を **平行四辺形** といいます。

台形      平行四辺形

2 下の平行四辺形の、向かい合った辺の長さ、向かい合った角の大きさを調べましょう。(2点×8)

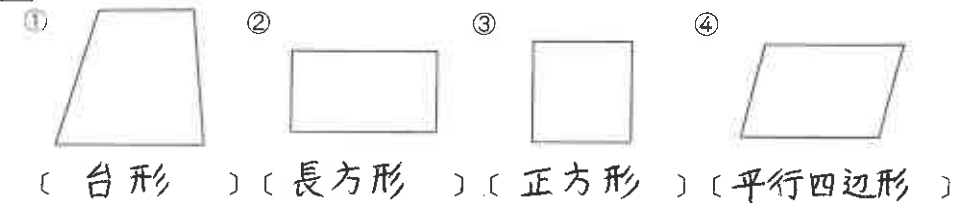


3 次のの中から、台形と平行四辺形を見つけて( )に記号を書きましょう。(4点×4)



台形( ⑦, ⑫ )      平行四辺形( ⑧, ⑩ )

4 次の四角形の名前を書きましょう。(4点×4)

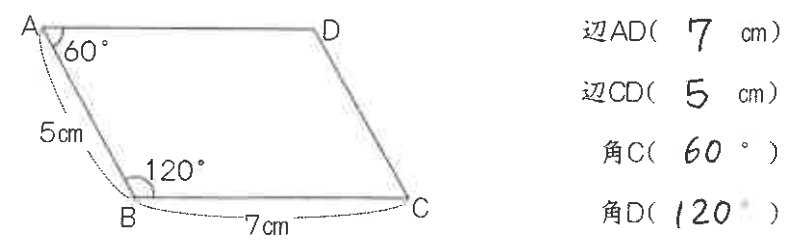


5 ( )にあてはまることばを [ ] からえらんで書きましょう。(4点×4)

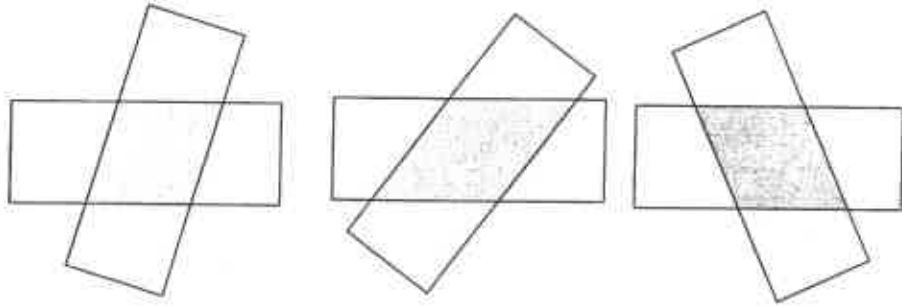
- (1) 向かい合った(1組の辺)が(平行)な四角形を台形といいます。
- (2) 向かい合った(2組の辺)がどちらも(平行)になっている四角形を平行四辺形といいます。

平行・平行・1組の辺・2組の辺

6 下の平行四辺形で、辺AD、辺CDの長さは何cmですか。また、角C、角Dの大きさは何度ですか。(図は小さくしてあります)(3点×4)



1 形も大きさも同じ長方形の紙を2まい重ねると、どんな四角形ができるか調べて ( )にあてはまることばを [ ] からえらんで書きましょう。 (8点×4)  
(コンパスや分度器を使って調べましょう。)



- (1) できた四角形の4つの辺の長さは、みんな( 等しく )になっています。
- (2) 向かいあった角の大きさは、( 等しく )になっています。
- (3) 向かいあった辺は( 平行 )です。
- (4) 辺の長さがみんな等しい四角形を( ひし形 )といいます。

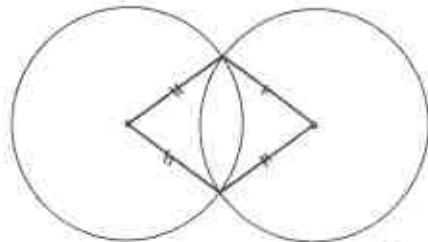
平行 ・ 等しく ・ 等しく ・ 平行四辺形 ・ ひし形

辺の長さがみんな等しい四角形を **ひし形** といいます。



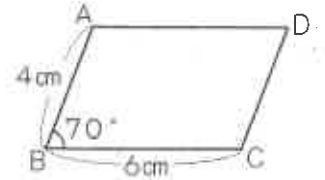
ひし形

2 半径が等しい円を2つかき、交わった点と中心を直線でつなぐと、ひし形ができます。そのわけを説明しましょう。 (18点)



辺の長さがみんな等しく(円の半径に)なるからです。

3 右のような平行四辺形のかき方をかいと君とゆいさんが説明しています。図を見て( )にあてはまる数やことばを書きましょう。 (15点×2)



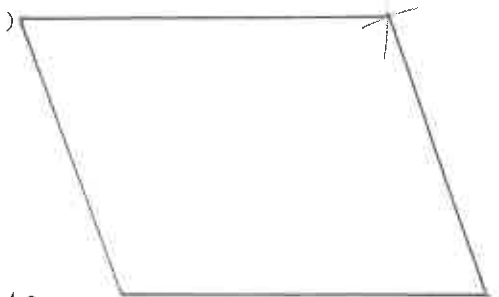
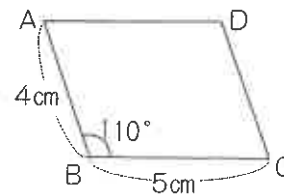
**かいと君のかき方**

まず6cmの辺をかいてから、間の角が( 70° )になるように ( 4 cm )の辺をかきます。次に向かい合った辺が( 平行 )だから、三角じょうぎを使って向かいあった辺を( 平行 )にかきます。

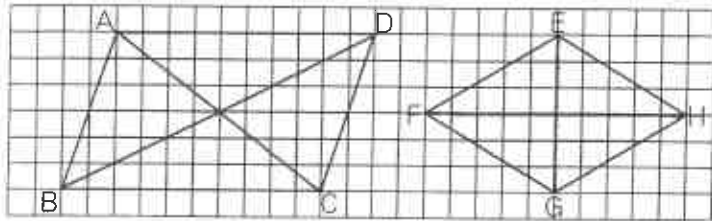
**ゆいさんのかき方**

まず6cmの辺をかいてから、間の角が( 70° )になるように ( 4 cm )の辺をかきます。次に向かい合った辺の長さが( 等しい )から、コンパスで向かい合った辺を( 等しく )かきます。

4 下のような平行四辺形をかきましょう。 (20点)



1 下の平行四辺形、ひし形の向かいあった頂点を直線で結び、結んだ図を見て ( ) にあてはまることばを [ ] からえらんで書きましょう。(5点×3)



四角形の向かい合った頂点を結んだ直線を「対角線」といいます。



- (1) 四角形の向かい合った頂点を結んだ直線を(対角線)といいます。
- (2) 平行四辺形の2つの対角線は、それぞれの(まん中の点)で交わります。
- (3) ひし形の2つの対角線は(垂直)で、それぞれのまん中の点で交わります。

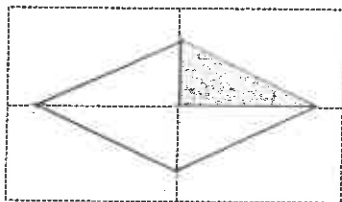
まん中の点 ・ 垂直 ・ 対角線

2 長方形や正方形の対角線について考えます。( ) にあてはまることばを [ ] からえらんで書きましょう。(同じことばを2度使ってもよい) (5点×5)

- (1) 長方形の対角線の長さは(等しく), それぞれの(まん中の点)で交わります。
- (2) 正方形の対角線の長さは(等しく), それぞれの(まん中の点)で交わります。また、正方形の対角線は(垂直)に交わります。

まん中の点 ・ 等しく ・ 垂直

3 紙を下の図のように折り、——のところで切り取って広げると、どんな形ができますか。広げたときの形を図にかいて答えましょう。(10点)

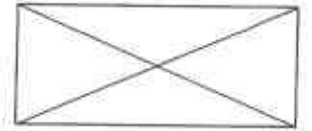


答え(ひし形)

4 長方形の紙を2つの対角線で4つに切ります。あとの問題に答えましょう。

(1) ㊦ どんな三角形ができますか。(5点×2)

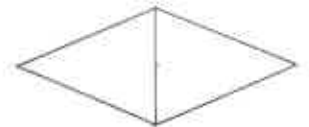
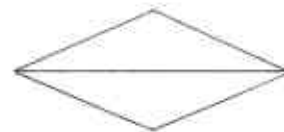
(二等辺三角形)



㊧ ㊦の三角形になるわけをかきましよう。

[ 2つの辺の長さが等しくなっているから。  
(長方形の対角線の長さは等しく、それぞれのまん中の点で交わるから。) ]

(2) 切り取った三角形を2まいずつならべて、ひし形を2つつります。どのようにならべればよいでしょうか。かんたんに、ならべた時の図をかきましよう。(10点)  
[図]

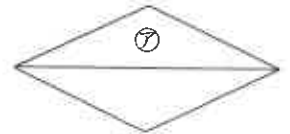


5 ひし形を対角線で切ったときにできる三角形について調べます。

(1) ㊦ はどんな三角形ですか。また、その三角形になるわけをかきましよう。(5点×2)

(二等辺三角形)

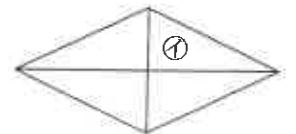
[ 2つの辺の長さが等しくなっているから。 ]



(2) ㊧ はどんな三角形ですか。また、その三角形になるわけをかきましよう。(5点×2)

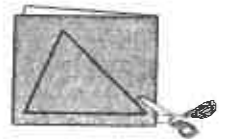
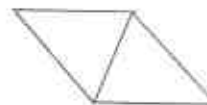
(直角三角形)

[ 直角がある三角形だから。  
(ひし形の対角線は垂直に交わるから。) ]



6 下のようにして切り取った形も大きさも同じ2まいの三角形を組みあわせて、平行四辺形をつります。何種類の平行四辺形ができますか。ならべた時の図をかいて、答えましよう。(図はだいたいよい) (10点)

[図]

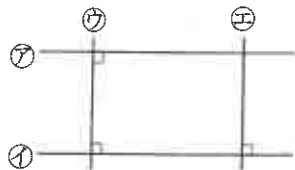


( 3 種類 )

1 ( )にあてはまることばを書きましょう。

(5点×3)

- (1) 直線㉗と直線㉘は( 平行 )です。
- (2) 直線㉗と直線㉙は( 垂直 )です。
- (3) 直線㉗と直線㉚は( 垂直 )です。



2 下の図で、垂直や平行になっている直線を調べます。

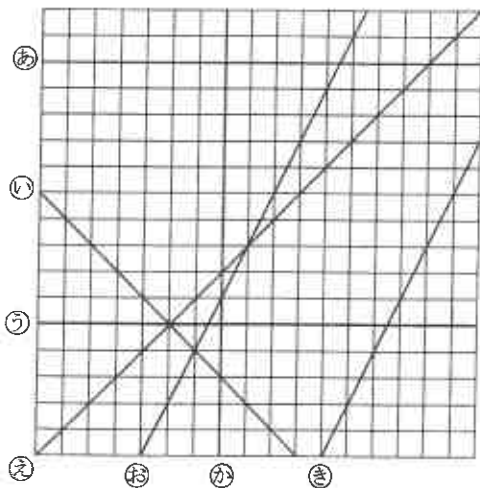
(5点×5)

(1) 垂直な直線はどれですか。

- ( ㉑ と ㉒ )
- ( ㉓ と ㉔ )
- ( ㉕ と ㉖ )

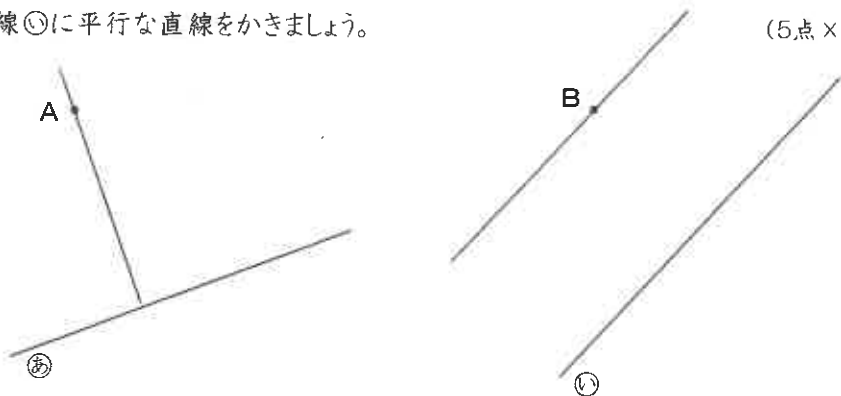
(2) 平行な直線はどれですか。

- ( ㉑ と ㉒ )
- ( ㉑ と ㉓ )



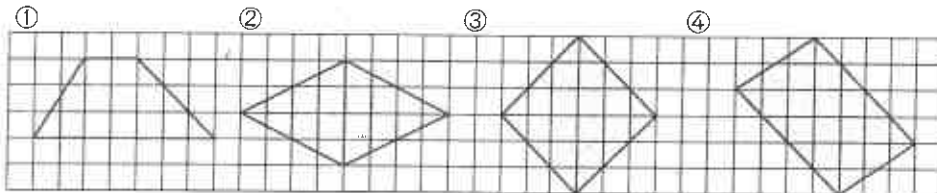
3 1組の三角じょうぎを使って、点Aを<sup>しるい</sup>通って直線㉑に垂直な直線と、点Bを<sup>しるい</sup>通って直線㉒に平行な直線をかきましょう。

(5点×2)



4 次の四角形の名前を書きましょう。

(4点×4)

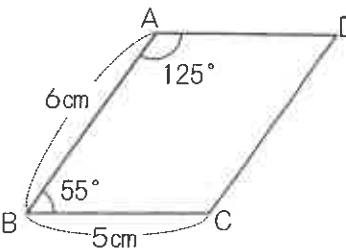


( 台形 ) ( ひし形 ) ( 正方形 ) ( 平行四辺形 )

5 右下の平行四辺形について、次の問題に答えましょう。

(3点×5)

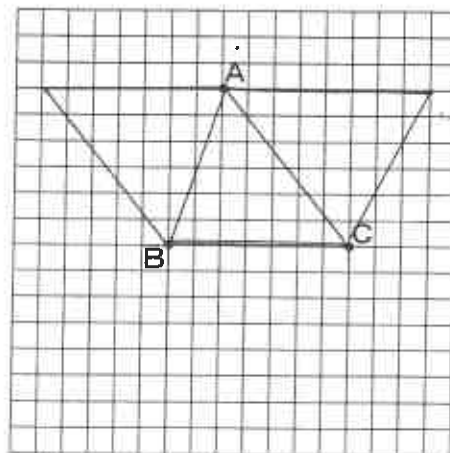
- ① 辺ADの長さは何cmですか。 ( 5 cm )
- ② 辺CDの長さは何cmですか。 ( 6 cm )
- ③ 角Cの大きさは何度ですか。 ( 125° )
- ④ 角Dの大きさは何度ですか。 ( 55° )
- ⑤ 点Aと点Cを結んだ直線を何といいますか。( 対角線 )



6 3つの点A, B, Cを頂点とする

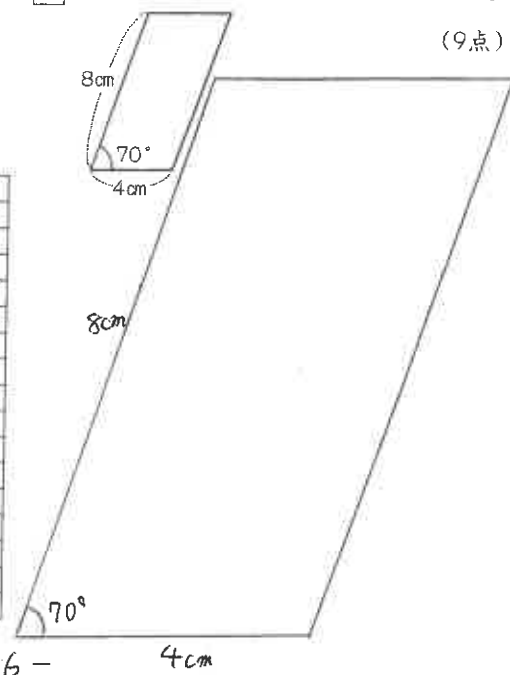
平行四辺形を書きます。何種類の平行四辺形がかけますか。(10点)

( 3 種類 )



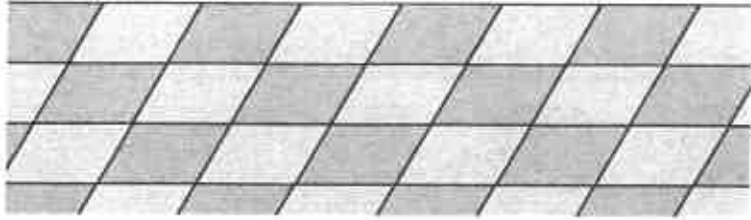
7 下のような平行四辺形をかきましょう。

(9点)

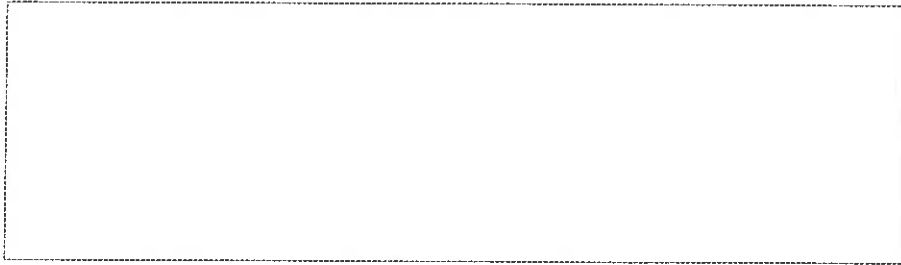




- 1 形も大きさも同じ平行四辺形をならべて、すきまなくしきつめました。

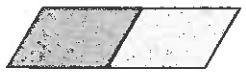


- (1) しきつめようから、いろいろな平行四辺形を見つけましょう。(20点)



- (2) 下の形が、平行四辺形といえるわけを説明しましょう。(10点×3)

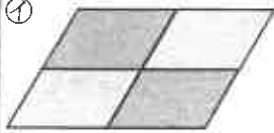
⑦



三角じょうぎを使って調べると、向かい合う  
辺がどちらも **平行** になっているので  
平行四辺形です。



⑧



向かい合う辺の長さが **等しく** なって  
いるので **平行四辺形** です。



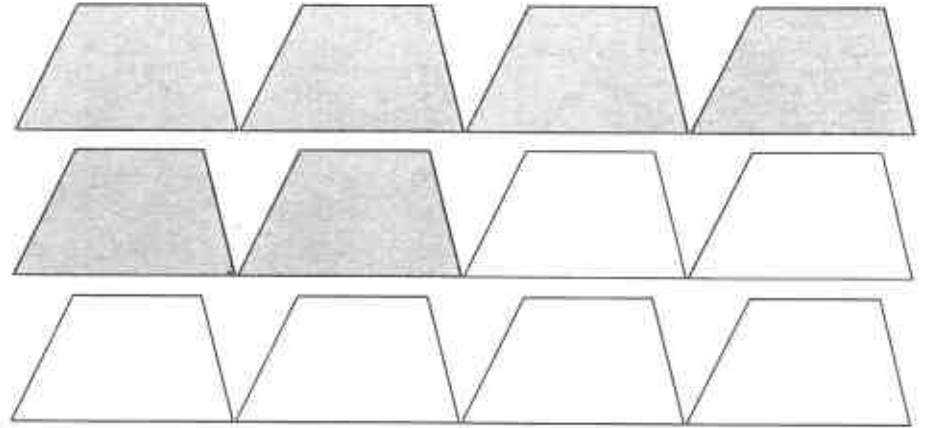
⑨



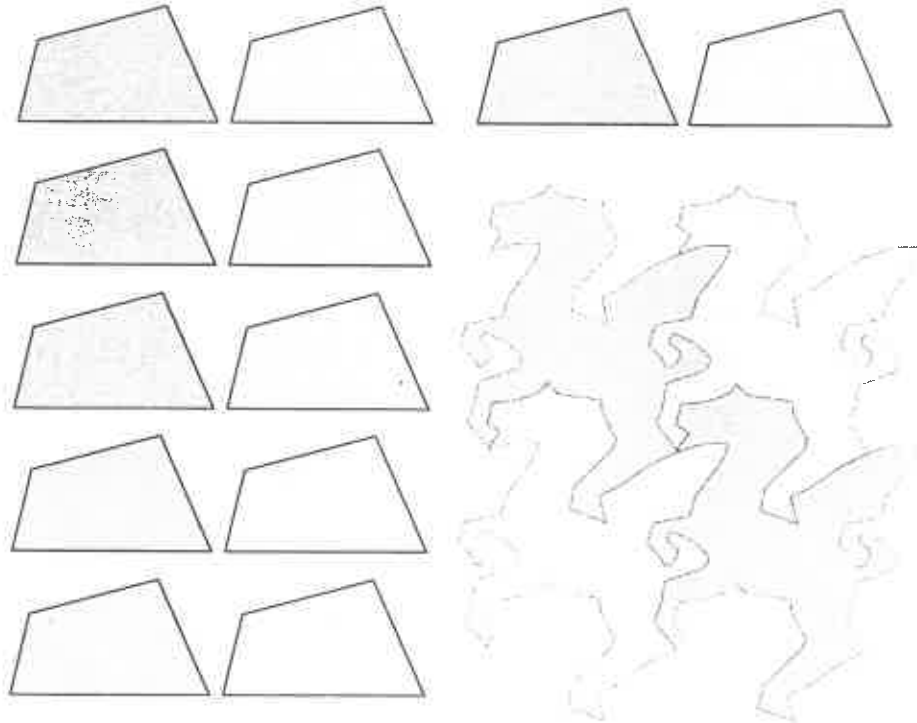
向かい合う角の大きさが **等しく** **な**  
**っ**ているので **平行四辺形** です。



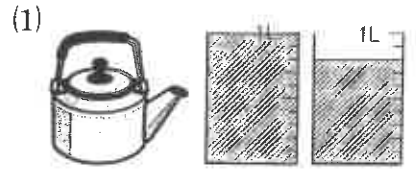
- 2 台形をしきつめることができるか、やってみましょう。(25点)



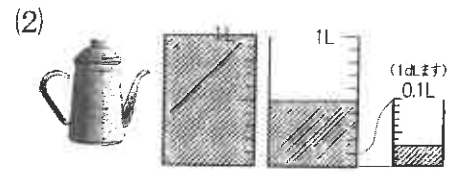
- 3 下のような四角形をしきつめることができるか、やってみましょう。(25点)



1 やかんとポットに入る水のかさを調べました。それぞれのかさを「L」を単位にして表します。□にあてはまる数をかきましょう。(8点×2)



やかんの水のかさ  
 1L が1つ分で □ L  
 0.1L が8つ分で □ 0.8 L  
 あわせて □ 1.8 L



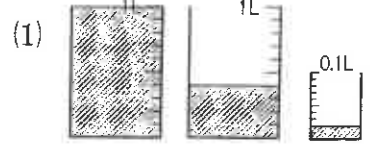
ポットの水のかさ  
 1L が1つ分で □ L  
 0.1L が5つ分で □ 0.5 L  
 0.01L が3つ分で □ 0.03 L  
 あわせて □ 1.53 L

(一点五三リットル)

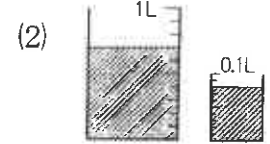
1Lの $\frac{1}{10}$ は0.1L、0.1Lの $\frac{1}{10}$ は0.01L(わいどれいりーリットル)です。  
 0.01Lは1Lの $\frac{1}{100}$ です。



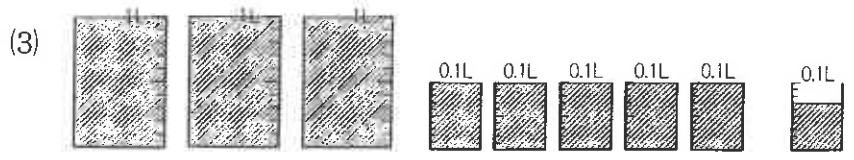
2 次の水のかさは、何Lですか。(8点×3)



( 1.42 L )



( 0.78 L )



( 3.57 L )

3 大鳴門橋は1629mあります。これを、kmを単位にして表すことを考えます。

□にあてはまる数をかきましょう。(10点)

★1629mは

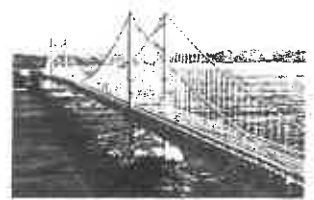
|         |       |            |
|---------|-------|------------|
| 1km     | が1つ分で | □ km       |
| 0.1km   | が6つ分で | □ 0.6 km   |
| 0.01km  | が2つ分で | □ 0.02 km  |
| 0.001km | が9つ分で | □ 0.009 km |
| あわせて    |       | □ 1.629 km |

(一点六二九)

1 kmの $\frac{1}{10}$  (100m)は 0.1km  
 0.1 kmの $\frac{1}{10}$  (10m)は 0.01km  
 0.01 kmの $\frac{1}{10}$  (1m)は 0.001kmです。  
 (わいどれいりーキロメートル)



大鳴門橋(兵庫県)



4 マラソンでは、42.195kmの道のりを走ります。42.195kmを、mを単位として表すと何mになりますか。(10点)

( 42195 m )



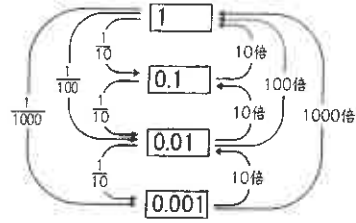
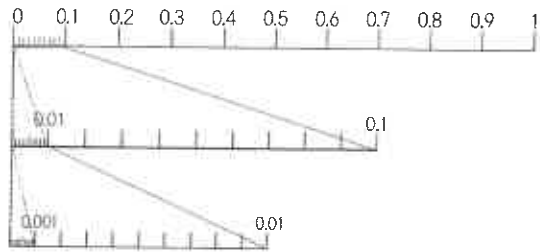
5 □にはあてはまる数をかきましょう。(5点×4)

- ① 3462m = □ 3.462 km
- ② 8606m = □ 8.606 km
- ③ 7.685km = □ 7685 m
- ④ 35.008km = □ 35008 m

6 □にはあてはまる数をかきましょう。(5点×4)

- ① 6373g = □ 6.373 kg
- ② 545g = □ 0.545 kg
- ③ 4.702kg = □ 4702 g
- ④ 18.299kg = □ 18299 g

1 1と0.1, 0.01, 0.001の関係を調べます。(5点×6)



(1) 0.1, 0.01, 0.001は1の何分の1ですか。分数で答えましょう。

- ① 0.1 [  $\frac{1}{10}$  ]    ② 0.01 [  $\frac{1}{100}$  ]    ③ 0.001 [  $\frac{1}{1000}$  ]

(2) 1は、0.1, 0.01, 0.001の何倍ですか。

- ① 0.1の[ 10 ]倍    ② 0.01の[ 100 ]倍    ③ 0.001の[ 1000 ]倍

2 42.195は、10, 1, 0.1, 0.01, 0.001をそれぞれ何こあわせた数ですか。

□にあてはまる数をかきましよう。(10点)

★42.195は

- 10 を [ 4 ] こ  
1 を [ 2 ] こ  
0.1 を [ 1 ] こ  
0.01 を [ 9 ] こ  
0.001 を [ 5 ] こ

あわせた数です。

|  | 十の位 | 一の位 | $\frac{1}{10}$ の位 | $\frac{1}{100}$ の位 | $\frac{1}{1000}$ の位 |
|--|-----|-----|-------------------|--------------------|---------------------|
|  | 4   | 2   | 1                 | 9                  | 5                   |

小数点から右の位は、順に  $\frac{1}{10}$  の位、 $\frac{1}{100}$  の位、 $\frac{1}{1000}$  の位、また、それぞれ  
しょうすうだいいちい  
 小数第1位、小数第2位、小数第3位といいます。

3 ( )にあてはまる数をかきましよう。(5点×3)

- (1) 10は、0.1の( 100 )倍です。  
 (2) 10は、0.01の( 1000 )倍です。  
 (3) 10は、0.001の( 10000 )倍です。

| 十の位 | 一の位 | $\frac{1}{10}$ の位 | $\frac{1}{100}$ の位 | $\frac{1}{1000}$ の位 |
|-----|-----|-------------------|--------------------|---------------------|
| 1   | 0   |                   |                    |                     |
|     | 0   | 1                 |                    |                     |
|     | 0   | 0                 | 1                  |                     |
|     | 0   | 0                 | 0                  | 1                   |

4 次の問題に答えましよう。(5点×3)

- (1) 1は、0.01の何倍ですか。 [ 100 倍 ]  
 (2) 0.1を2こと 0.01を4こあわせた数はいくつですか。 [ 0.24 ]  
 (3) 0.01を8こと 0.001を9こあわせた数はいくつですか。 [ 0.089 ]

5 □にあてはまる数をかきましよう。(5点×6)

- (1) 1.475は、1を [ 1 ] こ、0.1を [ 4 ] こ、0.01を [ 7 ] こ、0.001を [ 5 ] こあわせた数です。  
 (2) 5.308は、1を [ 5 ] こ、0.1を [ 3 ] こ、0.001を [ 8 ] こあわせた数です。  
 (3) 6.274は、0.001を [ 6274 ] こ集めた数です。  
 (4) 7.006は、0.001を [ 7006 ] こ集めた数です。  
 (5) 0.001を 203こ集めた数は [ 0.203 ] です。  
 (6) 0.001を 8207こ集めた数は [ 8.207 ] です。

ややこしいと思ったら、位取りの表を見て考えましよう。



1 次の㉑, ㉒, ㉓, ㉔, ㉕にあたる数は何ですか。(4点×5)



- ㉑( 0.07 )    ㉒( 0.2 )    ㉓( 0.72 )  
 ㉔( 1.06 )    ㉕( 1.39 )

2 次の数を下の数直線に表しましょう。(4点×5)

- ㉖ 0.03    ㉗ 0.8    ㉘ 0.35    ㉙ 0.68    ㉚ 1.26



3 下の(れい)をもとにして、3.8、0.38をそれぞれ10倍しましょう。(5点×2)

(れい)

| 千の位 | 百の位 | 十の位 | 一の位 | 1/10の位 | 1/100の位 | 1/1000の位 |
|-----|-----|-----|-----|--------|---------|----------|
|     |     | 3   | 8   |        |         |          |
|     | 3   | 8   | 0   |        |         |          |
|     | 3   | 8   | 0   | 0      |         |          |

10倍  
10倍

小数も整数と同じように、各位の数字を、10倍すると位が1つ上がります。

(1)

| 千の位 | 百の位 | 十の位 | 一の位 | 1/10の位 | 1/100の位 | 1/1000の位 |
|-----|-----|-----|-----|--------|---------|----------|
|     |     | 3   | 8   |        |         |          |
|     | 3   | 8   |     |        |         |          |

10倍

(2)

| 千の位 | 百の位 | 十の位 | 一の位 | 1/10の位 | 1/100の位 | 1/1000の位 |
|-----|-----|-----|-----|--------|---------|----------|
|     |     | 0   | 3   | 8      |         |          |
|     |     | 3   | 8   |        |         |          |

10倍

4 下の(れい)をもとにして、6.4、0.64をそれぞれ10でわりましょう。(5点×2)

(れい)

| 千の位 | 百の位 | 十の位 | 一の位 | 1/10の位 | 1/100の位 | 1/1000の位 |
|-----|-----|-----|-----|--------|---------|----------|
| 6   | 4   | 0   | 0   |        |         |          |
|     | 6   | 4   | 0   |        |         |          |
|     |     | 6   | 4   |        |         |          |

÷10  
÷10

小数も整数と同じように、各位の数字を、10でわると位が1つ下がります。

(1)

| 千の位 | 百の位 | 十の位 | 一の位 | 1/10の位 | 1/100の位 | 1/1000の位 |
|-----|-----|-----|-----|--------|---------|----------|
|     |     |     | 6   | 4      |         |          |
|     |     |     | 0   | 6      | 4       |          |

÷10

(2)

| 千の位 | 百の位 | 十の位 | 一の位 | 1/10の位 | 1/100の位 | 1/1000の位 |
|-----|-----|-----|-----|--------|---------|----------|
|     |     |     | 0   | 6      | 4       |          |
|     |     |     | 0   | 0      | 6       | 4        |

÷10

5 次の数を10倍しましょう。(2点×10)

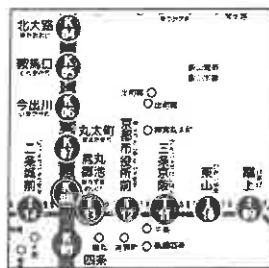
- ①  $0.9 \times 10 = 9$     ②  $0.05 \times 10 = 0.5$   
 ③  $0.26 \times 10 = 2.6$     ④  $0.84 \times 10 = 8.4$   
 ⑤  $3.7 \times 10 = 37$     ⑥  $2.61 \times 10 = 26.1$   
 ⑦  $1.03 \times 10 = 10.3$     ⑧  $9.09 \times 10 = 90.9$   
 ⑨  $0.752 \times 10 = 7.52$     ⑩  $4.006 \times 10 = 40.06$

6 次の数を10でわりましょう。(2点×10)

- ①  $8 \div 10 = 0.8$     ②  $0.6 \div 10 = 0.06$   
 ③  $0.04 \div 10 = 0.004$     ④  $0.51 \div 10 = 0.051$   
 ⑤  $5.3 \div 10 = 0.53$     ⑥  $8.97 \div 10 = 0.897$   
 ⑦  $1.02 \div 10 = 0.102$     ⑧  $4.09 \div 10 = 0.409$   
 ⑨  $0.567 \div 10 = 0.0567$     ⑩  $3.002 \div 10 = 0.3002$



1 北大路駅に集合して、地下鉄に乗って蹴上に行きます。北大路から烏丸御池までは3.82kmで、ここで乗りかえます。また、烏丸御池から蹴上までは3.15kmです。全体の道のりは何kmになりますか。(8×4点)



(1) 式を書きましょう。

式  $3.82 + 3.15$

(2) 計算のしかたを考えます。□にあてはまる数をかきましょう。



① 0.01がいくつかを考えると、3.82は0.01が  $382$  に、3.15は0.01が  $315$  こだから、あわせて0.01が  $697$  になります。だから、答えは  $6.97$  kmです。



② 位ごとに分けて考えると、1があわせて  $6$  に、0.1があわせて  $9$  に、0.01があわせて  $7$  になります。だから、答えは  $6.97$  kmです。

③ 筆算ですると、位(小数点)がたてにならぶようにかいて整数の時と同じように計算して、答えは  $6.97$  kmになります。

$$\begin{array}{r} 3.82 \\ +3.15 \\ \hline 6.97 \end{array}$$

2 大きいそじ機の重さは6.84kgです。小さいそじ機の重さは3.62kgです。重さのちがいは何kgですか。(16点)

(式)  $6.84 - 3.62 = 3.22$

$$\begin{array}{r} 6.84 \\ -3.62 \\ \hline 3.22 \end{array}$$

答え(  $3.22$  kg )



筆算をかくときに、小数点の位置をそろえることをわすれないでね。

3 次の計算を筆算でしましょう。

(2点×13)

① 
$$\begin{array}{r} 4.76 \\ +6.48 \\ \hline 11.24 \end{array}$$

② 
$$\begin{array}{r} 6.00 \\ +7.59 \\ \hline 13.59 \end{array}$$

③ 
$$\begin{array}{r} 5.47 \\ +8.20 \\ \hline 13.67 \end{array}$$

④ 
$$\begin{array}{r} 2.09 \\ +5.91 \\ \hline 8.00 \end{array}$$

⑤  $5.38 + 1.27$   
$$\begin{array}{r} 5.38 \\ +1.27 \\ \hline 6.65 \end{array}$$

⑥  $7.03 + 3.05$   
$$\begin{array}{r} 7.03 \\ +3.05 \\ \hline 10.08 \end{array}$$

⑦  $6.09 + 0.96$   
$$\begin{array}{r} 6.09 \\ +0.96 \\ \hline 7.05 \end{array}$$

⑧  $6 + 7.34$   
$$\begin{array}{r} 6.00 \\ +7.34 \\ \hline 13.34 \end{array}$$

⑨  $8.74 + 3$   
$$\begin{array}{r} 8.74 \\ +3.00 \\ \hline 11.74 \end{array}$$

⑩  $5.6 + 9.72$   
$$\begin{array}{r} 5.60 \\ +9.72 \\ \hline 15.32 \end{array}$$

⑪  $4.67 + 2.33$   
$$\begin{array}{r} 4.67 \\ +2.33 \\ \hline 7.00 \end{array}$$

⑫  $9.26 + 0.74$   
$$\begin{array}{r} 9.26 \\ +0.74 \\ \hline 10.00 \end{array}$$

⑬  $7.52 + 3.28$   
$$\begin{array}{r} 7.52 \\ +3.28 \\ \hline 10.80 \end{array}$$

4 次の計算を筆算でしましょう。

(2点×13)

① 
$$\begin{array}{r} 8.94 \\ -5.68 \\ \hline 3.26 \end{array}$$

② 
$$\begin{array}{r} 8.35 \\ -5.57 \\ \hline 2.78 \end{array}$$

③ 
$$\begin{array}{r} 7.26 \\ -3.80 \\ \hline 3.46 \end{array}$$

④ 
$$\begin{array}{r} 5.00 \\ -3.29 \\ \hline 1.71 \end{array}$$

⑤  $9.57 - 3.68$   
$$\begin{array}{r} 9.57 \\ -3.68 \\ \hline 5.89 \end{array}$$

⑥  $7.46 - 5.47$   
$$\begin{array}{r} 7.46 \\ -5.47 \\ \hline 1.99 \end{array}$$

⑦  $9.04 - 0.85$   
$$\begin{array}{r} 9.04 \\ -0.85 \\ \hline 8.19 \end{array}$$

⑧  $6.31 - 5.46$   
$$\begin{array}{r} 6.31 \\ -5.46 \\ \hline 0.85 \end{array}$$

⑨  $8.02 - 4.71$   
$$\begin{array}{r} 8.02 \\ -4.71 \\ \hline 3.31 \end{array}$$

⑩  $7.46 - 3.4$   
$$\begin{array}{r} 7.46 \\ -3.40 \\ \hline 4.06 \end{array}$$

⑪  $9.63 - 4.3$   
$$\begin{array}{r} 9.63 \\ -4.30 \\ \hline 5.33 \end{array}$$

⑫  $5 - 0.52$   
$$\begin{array}{r} 5.00 \\ -0.52 \\ \hline 4.48 \end{array}$$

⑬  $7 - 2.37$   
$$\begin{array}{r} 7.00 \\ -2.37 \\ \hline 4.63 \end{array}$$

1 にはあてはまる数をかきましょう。(3点×4)

- ① 95dL =  L      ② 346cm =  m  
 ③ 4178m =  km      ④ 623g =  kg

2 にはあてはまる数をかきましょう。(3点×4)

- ① 2.64m =  cm      ② 1.771kg =  g  
 ③ 0.943km =  m      ④ 3.002kg =  g

3 4.926はどんな数ですか。にあてはまる数をかきましょう。(4点×3)

(1) 1をに, 0.1をに, 0.01をに, 0.001をにあわせた数です。

(2) 4とをあわせた数です。

(3) 0.001をに集めた数です。



4 次の数をかきましょう。(4点×4)

(1) 0.1を5と0.01を9にあわせた数      (  )

(2) 0.01を8と0.001を2にあわせた数      (  )

(3) 0.01を718に集めた数      (  )

(4) 0.001を403に集めた数      (  )

5 次の㉑, ㉒, ㉓, ㉔, ㉕にあたる数は何ですか。(2点×5)



- ㉑ (  )      ㉒ (  )      ㉓ (  )  
 ㉔ (  )      ㉕ (  )

6 次の数を10倍しましょう。(2点×4)

- ①  $4.95 \times 10 = 49.5$       ②  $5.09 \times 10 = 50.9$   
 ③  $6.753 \times 10 = 67.53$       ④  $0.048 \times 10 = 0.48$

7 次の数を10でわりましょう。(2点×4)

- ①  $1.3 \div 10 = 0.13$       ②  $0.7 \div 10 = 0.07$   
 ③  $8.94 \div 10 = 0.894$       ④  $0.02 \div 10 = 0.002$

8 次の計算を筆算でしましょう。(2点×11)

①  $6.48 + 2.29$   

$$\begin{array}{r} 6.48 \\ + 2.29 \\ \hline 8.77 \end{array}$$

②  $5.86 + 3.40$   

$$\begin{array}{r} 5.86 \\ + 3.40 \\ \hline 9.26 \end{array}$$

③  $4.69 + 3.21$   

$$\begin{array}{r} 4.69 \\ + 3.21 \\ \hline 7.90 \end{array}$$

④  $7 + 5.88$   

$$\begin{array}{r} 7.00 \\ + 5.88 \\ \hline 12.88 \end{array}$$

⑤  $4.62 + 5.38$   

$$\begin{array}{r} 4.62 \\ + 5.38 \\ \hline 10.00 \end{array}$$



⑥  $9.98 - 6.63$   

$$\begin{array}{r} 9.98 \\ - 6.63 \\ \hline 3.35 \end{array}$$

⑦  $8.14 - 4.97$   

$$\begin{array}{r} 8.14 \\ - 4.97 \\ \hline 3.17 \end{array}$$

⑧  $7.05 - 6.85$   

$$\begin{array}{r} 7.05 \\ - 6.85 \\ \hline 0.20 \end{array}$$

⑨  $5 - 3.2$   

$$\begin{array}{r} 5.0 \\ - 3.2 \\ \hline 1.8 \end{array}$$

⑩  $3.1 - 1.59$   

$$\begin{array}{r} 3.10 \\ - 1.59 \\ \hline 1.51 \end{array}$$

⑪  $8 - 0.07$   

$$\begin{array}{r} 8.00 \\ - 0.07 \\ \hline 7.93 \end{array}$$

1 次のおつりを求める計算を式にかきましょう。(5点×2)

(1) 140円のジュースを買って、500円出したとき。  $500 - 140$

(2) 230円のポテトを買って、500円出したとき。  $500 - 230$



これらの計算は、次のことばの式にかくことができます。

出したお金 - 代金 = おつり

2 140円のジュースと230円のポテトを買って、500円出しました。ことばの式をもとにして、次のおつりを求める計算を式にかきましょう。(5点×2)

(1)  $500 - 140 - 230 = 130$   
出したお金    ジュースの代金    ポテトの代金    おつり

(2)  $500 - (140 + 230) = 130$   
出したお金                      代金                      おつり

( )を使った式では、( )の中を先に計算します。



3 1箱に、ケーキをたてに2こ、横に4こならべて入れます。ケーキ40こでは、箱は何こ入りますか。箱の数を求める計算を、ことばの式をもとにして、( )を使って1つの式にかいて答えましょう。(10点)

ケーキの数 ÷ 1箱のケーキの数 = 箱の数

(式)  $40 \div (2 \times 4) = 5$

答え( 5こ )  
(箱)

4 1さつ130円のノートと3さつと、1本70円の鉛筆を4本買ったときの代金はいくらになりますか。1つの式にかいて答えを求めましょう。(10点)

(式)  $130 \times 3 + 70 \times 4 = 670$   
390                      280

答え( 670円 )

いろいろな計算のまじっている式では、計算の順じよは次のとおりです。

- ふつう、左から順に計算します。
- ( ) があるときは、( ) の中を先に計算します。
- +, - と、×, ÷ とでは、×, ÷ を先に計算します。

5 新かん線の<sup>ざせき</sup>座席の横の列は、通路をはさんで、2人がけと3人がけに分かれています。75人がすわるには、何列入りますか。( )を使って1つの式にかいて求めましょう。(10点)

(式)  $75 \div (2 + 3) = 15$



答え( 15列 )

6 次の問題を、( )を使わない1つの式にかいて、答えを求めましょう。(10点×3)

(1) 1さつ80円のメモ帳<sup>ちょう</sup>を4さつ買って、500円出したときのおつり。

(式)  $500 - \frac{80 \times 4}{320} = 180$

答え( 180円 )

(2) 400円の筆箱と、1ダースが600円のえん筆を半ダース買ったときの代金。

(式)  $400 + 600 \div 2 = 700$

(1ダース=12, 半ダース=6 より 半ダースは1ダースの半分) 答え( 700円 )

(3) 1に120円のパンを4こ、1パック210円の牛乳<sup>ぎゅうにゅう</sup>を2パック買ったときの代金。

(式)  $120 \times 4 + \frac{210 \times 2}{420} = 900$

答え( 900円 )

7 計算の順じよに気をつけて、次の計算をしましょう。(2点×10)

①  $18 \div 2 \times 3 = 27$

②  $18 \div (2 \times 3) = 3$

③  $18 + \frac{2 \times 3}{6} = 24$

④  $(18 + 2) \times 3 = 60$

⑤  $18 - \frac{6 \div 3}{2} = 16$

⑥  $(18 - 6) \div 3 = 4$

⑦  $\frac{5 \times 8}{40} - \frac{6 \div 2}{3} = 37$

⑧  $5 \times \frac{(8 - 6)}{2} \div 2 = 5$

⑨  $\frac{(5 \times 8 - 6)}{34} \div 2 = 17$

⑩  $5 \times \frac{(8 - \frac{6 \div 2}{5})}{5} = 25$

- 1 <sup>はん</sup> 班の買い物をしました。はるなさんは1本70円のペンを5本(5人分)、あきら君は1まい30円の画用紙を5まい(5人分)買いました。 (10点×4)

(1) 1人分の代金をもとにして、代金を1つの式で求めましょう。

$$(70+30) \times 5 = 500$$

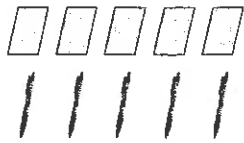
答え〔500円〕



(2) ペンと画用紙の代金をべつべつにして、代金を1つの式で求めましょう。

$$(70 \times 5) + (30 \times 5) = 500$$

答え〔500円〕



(3) 2人がはらった金がかくの差を、1人分の差をもとにして、1つの式で求めましょう。

$$(70-30) \times 5 = 200$$

答え〔200円〕

(4) ペンと画用紙の代金をべつべつにして、2人がはらった金がかくの差を、1つの式で求めましょう。

$$70 \times 5 - 30 \times 5 = 200$$

答え〔200円〕

2 ( ) を使った式には、次のようなきまりがあります。

(4点×2)

$$(1) (\blacksquare + \bullet) \times \blacktriangle = \blacksquare \times \blacktriangle + \bullet \times \blacktriangle$$

$$(2) (\blacksquare - \bullet) \times \blacktriangle = \blacksquare \times \blacktriangle - \bullet \times \blacktriangle$$

《問題》  $\blacksquare$  に6、 $\bullet$  に4、 $\blacktriangle$  に3をあてはめて、きまりをたしかめましょう。

$$(1) (6+4) \times 3 = 30$$

$$6 \times 3 + 4 \times 3 = 30$$

$$(2) (6-4) \times 3 = 6$$

$$6 \times 3 - 4 \times 3 = 6$$

3 たし算やかけ算には、次のようなきまりがあります。

(4点×4)

たし算 ⑦  $\blacksquare + \bullet = \bullet + \blacksquare$

①  $(\blacksquare + \bullet) + \blacktriangle = \blacksquare + (\bullet + \blacktriangle)$

かけ算 ⑧  $\blacksquare \times \bullet = \bullet \times \blacksquare$

②  $(\blacksquare \times \bullet) \times \blacktriangle = \blacksquare \times (\bullet \times \blacktriangle)$

2) にならって、 $\blacksquare$  に4、 $\bullet$  に3、 $\blacktriangle$  に2をあてはめて、きまりをたしかめましょう。

$$\textcircled{7} 4+3=7$$

$$3+4=7$$

$$\textcircled{1} (4+3)+2=9$$

$$4+(3+2)=9$$

$$\textcircled{7} 4 \times 3 = 12$$

$$3 \times 4 = 12$$

$$\textcircled{2} (4 \times 3) \times 2 = 24$$

$$4 \times (3 \times 2) = 24$$

4 計算のきまりを使って、くふうして計算します。□にあてはまる数をかきましよう。 (5点×4)

(1)  $94+6=100$ であることを使いましよう。

(2)  $25 \times 4=100$ であることを使いましよう。

$$58+94+6=58+(\square 94+\square 6)$$

$$25 \times 28=25 \times (\square 4 \times 7)$$

$$=58+\square 100$$

$$=(\square 25 \times \square 4) \times 7$$

$$=\square 158$$

$$=\square 100 \times 7$$

$$=\square 700$$

(3)  $101=100+1$ であることを使いましよう。

(4)  $99=100-1$ であることを使いましよう。

$$101 \times 47=(100+1) \times 47$$

$$99 \times 54=(100-1) \times 54$$

$$=\square 100 \times 47+\square 1 \times 47$$

$$=\square 100 \times 54-\square 1 \times 54$$

$$=\square 4700+\square 47$$

$$=\square 5400-\square 54$$

$$=\square 4747$$

$$=\square 5346$$

5 くふうして、次の計算をしましよう。

(2点×8)

$$\textcircled{1} 89+\frac{93+7}{100}=189$$

$$\textcircled{2} \frac{34+78+66}{100}=178$$

$$\textcircled{3} 25 \times 24 = 600$$

$$\textcircled{4} 36 \times 25 = 900$$

$$\textcircled{5} 50 \times 48 = 2400$$

$$\textcircled{6} 98 \times 5 = 490$$

$$\textcircled{7} 102 \times 45 = 4590$$

$$\textcircled{8} 999 \times 9 = 8991$$

- 1 1箱に同じ数ずつ入ったアメを6箱買うと、全部で48このアメが買えました。アメは1箱に何こ入っていましたか。1箱のアメの数を□として式にかき、□の求め方と答えをかきましよう。(10点)

$$(式) [ \square \times 6 = 48 ]$$

(□の求め方)

$$48 \div 6 = 8$$

答え〔 8こ 〕

- 2 1ふくろのアメを、同じ数ずつ6人に分けたら、1人分が7こになりました。アメは1ふくろに何こ入っていましたか。1ふくろのアメの数を□として式にかき、□の求め方と答えをかきましよう。(10点)

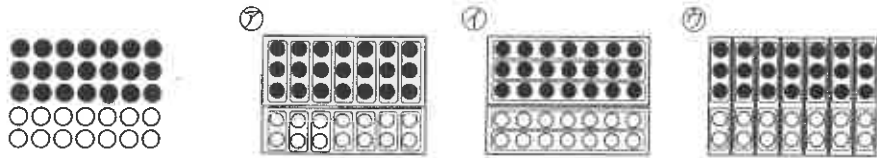
$$(式) [ \square \div 6 = 7 ]$$

(□の求め方)

$$7 \times 6 = 42$$

答え〔 42こ 〕

- 3 左の図の黒石と白石を合わせた数を、いろいろな考え方で求めました。次の(1)~(3)の式は、㊶・㊷・㊸のどの図で考えたものですか。また、そう考えたわけも説明ましよう。(10点×3)



- (1)  $3 \times 7 + 2 \times 7$  ..... [ ㊶ ]

$3 \times 7 + 2 \times 7$ は、3の7に分と、2の7に分を合わせているので、[ ㊶ ]の図で考えたものです。

- (2)  $(3+2) \times 7$  ..... [ ㊷ ]

$(3+2) \times 7$ は、3こと2こを合わせたものが7つ分なので、㊷の図で考えたものです。

- (3)  $7 \times 3 + 7 \times 2$  ..... [ ㊸ ]

$7 \times 3 + 7 \times 2$ は、7の3に分と7の2に分を合わせているので、㊸の図で考えたものです。

- 4 次の問題を□を使った式に表して、□にあてはまる数をもとめましよう。(8点×4)

- (1) 子どもが□人遊んでいます。そこへ6人きたので15人になりました。

$$(式) [ \square + 6 = 15 ]$$

(□の求め方)

$$15 - 6 = 9$$

答え〔 9人 〕

- (2) 子どもが□人遊んでいます。そのうち5人帰ったので14人になりました。

$$(式) [ \square - 5 = 14 ]$$

(□の求め方)

$$14 + 5 = 19$$

答え〔 19人 〕

- (3) 同じねだんの画用紙を6まい買ったなら48円でした。

$$(式) [ \square \times 6 = 48 ]$$

(□の求め方)

$$48 \div 6 = 8$$

答え〔 8円 〕

- (4) 買ってきたえんぴつを同じ数ずつ9人に分けたら、1人分が6本になりました。

$$(式) [ \square \div 9 = 6 ]$$

(□の求め方)

$$6 \times 9 = 54$$

答え〔 54本 〕

- 5 石けんを2ふくろずつ組にしたものが3組あります。

1ふくろには石けんが5こずつ入っています。

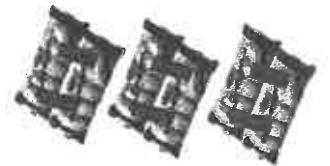
次の2つの式は、どのように考えて石けんの数を求めたのか、説明ましよう。(9点×2)

- ①  $(5 \times 2) \times 3$

$(5 \times 2) \times 3$ は、1組の石けんの数を先に求めて、次に3組分の石けんの数を求めました。

- ②  $5 \times (2 \times 3)$

$5 \times (2 \times 3)$ は、石けんのふくろの数を先に求めて、次に全部の石けんの数を求めました。



1 120円のクリームパンを1つと、180円のแฮมサンドを1つ買って、500円出しました。 (5点×2)

① おつりを求めることばの式をかきましょう。

$$\boxed{\text{出したお金}} - \boxed{\text{代金}} = \boxed{\text{おつり}}$$

② おつりを求める計算を、①のことばの式をもとにして、( )を使って1つの式にかきましょう。

$$\text{(式)} \quad 500 - (120 + 180) = 200$$

2 計算の順じよに気をつけて、次の計算をしましょう。 (3点×6)

①  $7 + \frac{3 \times 5}{15} = 22$

②  $21 - \frac{14 \div 7}{2} = 19$

③  $\frac{32 \div 4 + 4 \times 2}{8} = 16$

④  $\frac{54 \div 6 - 3 \times 2}{9} = 3$

⑤  $(\frac{14 - 12 \div 2}{5}) \times 2 = 16$

⑥  $(\frac{7 + 20 \div 5}{11}) \times 8 = 88$

3  にあてはまる数をかきましょう。 (3点×4)

①  $4 \times 5 = \boxed{5} \times 4$

②  $(6 \times 2) \times 5 = 6 \times (\boxed{2} \times \boxed{5})$

③  $14 \times 5 + 6 \times 5 = (14 + 6) \times \boxed{5}$

④  $19 \times 8 - 9 \times 8 = (19 - 9) \times \boxed{8}$

4  にあてはまる数をかきましょう。 (5点×2)

①  $25 \times 24 = 25 \times (\boxed{4} \times 6)$

$$= (25 \times \boxed{4}) \times 6$$

$$= (\boxed{100}) \times 6$$

$$= \boxed{600}$$

②  $99 \times 46 = (\boxed{100} - 1) \times 46$

$$= \boxed{100} \times 46 - 1 \times 46$$

$$= \boxed{4600} - 46$$

$$= \boxed{4554}$$

5 くふうして、次の計算をしましょう。 (3点×4)

①  $58 + \frac{37 + 63}{100} = 158$

②  $\frac{64 + 77 + 36}{100} = 177$

③  $25 \times 36 = 900$   
 $25 \times 4 \times 9$

④  $99 \times 62 = 6138$   
 $100 \times 62 - 1 \times 62$

6  の数は、どんな計算で求められますか。(式と答えをかきましょう) (4点×4)

①  + 28 = 72

②  - 36 = 49

$$[ 72 - 28 = 44 ]$$

$$[ 49 + 36 = 85 ]$$

③  × 8 = 48

④  ÷ 3 = 21

$$[ 48 \div 8 = 6 ]$$

$$[ 21 \times 3 = 63 ]$$

7 450円のフランスパンと300円のサンドイッチを買い、1000円出すと、おつりは何円ですか。1つの式にかいて、答えを求めましょう。 (10点)

$$\text{(式)} \quad 1000 - (450 + 300) = 250$$

$$\text{または} [ 1000 - 450 - 300 = 250 ]$$

答え(250円)

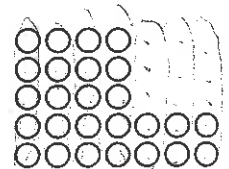
8 右の図の○の数を、次のようにして求めました。

㊶  $5 \times 4 + 2 \times 3$

㊷  $5 \times 7 - 3 \times 3$

それぞれどのように考えたのかを説明しましょう。

(6点×2)



㊶  $5 \times 4 + 2 \times 3$  は、5の4に分と2の3に分を合わせて求めました。

㊷  $5 \times 7 - 3 \times 3$  は、5の7に分から3の3に分を引いて求めました。

1 60円持って買い物に行きました。あとの問題に答えましょう。(8点×2)

(1) 1に6円のあめは何こ買えますか。

(式)  $60 \div 6 = 10$

答え 10 こ

(2) 1に20円のあめは何こ買えますか。



●を使って、計算のしかたを考えましょう。



★10円玉の6こと2こをくらべて、商を3と見当をつけます。

20を3倍すると60になるので。

(式)  $60 \div 20 = 3$

答え 3 こになります。

2 80円で、1に30円のみかんは何こ買えますか。(10点)



★10円玉の8こと3こをくらべて、商を2と見当をつけます。

30を2倍すると60で、20あまりです。

(式)  $80 \div 30 = 2$  残り 20

割る数×商+あまり=わられる数の式で答えをたしかめましょう。



答え 2 こ、あまり 20 円 になります。

3 つぎのわり算をしましょう。(2点×12)

- ①  $40 \div 20 = 2$       ②  $80 \div 20 = 4$       ③  $50 \div 10 = 5$
- ④  $60 \div 30 = 2$       ⑤  $80 \div 40 = 2$       ⑥  $90 \div 30 = 3$
- ⑦  $30 \div 20 = 1 \dots 10$       ⑧  $70 \div 30 = 2 \dots 10$       ⑨  $80 \div 50 = 1 \dots 30$
- ⑩  $70 \div 20 = 3 \dots 10$       ⑪  $90 \div 40 = 2 \dots 10$       ⑫  $80 \div 30 = 2 \dots 20$

4 120円で、1に30円のみかんは何こ買えますか。(10点)



★10円玉の12こと3こをくらべて、商を4と見当をつけます。

30を4倍すると120になります。

(式)  $120 \div 30 = 4$

答え 4 こ

5 150円で、1本40円<sup>ひつ</sup>のえん筆は何本買えて、何円あまりですか。(10点)



★10円玉の15こと4こをくらべて、商を3と見当をつけます。

40を3倍すると120で、30円あまりです。

(式)  $150 \div 40 = 3$  残り 30

答え 3 本、あまり 30 円

6  $160 \div 30$ の計算を下のようにしました。まちがいをみつけて、正しい答えをかきましょう。(6点)

$160 \div 30 = 5$  残り ~~4~~  
5 残り 10

7 つぎのわり算をしましょう。(2点×12)

- ①  $180 \div 30 = 6$       ②  $250 \div 50 = 5$       ③  $480 \div 60 = 8$
- ④  $140 \div 20 = 7$       ⑤  $560 \div 70 = 8$       ⑥  $400 \div 80 = 5$
- ⑦  $130 \div 20 = 6 \dots 10$       ⑧  $250 \div 40 = 6 \dots 10$       ⑨  $510 \div 60 = 8 \dots 30$
- ⑩  $370 \div 80 = 4 \dots 50$       ⑪  $700 \div 90 = 7 \dots 70$       ⑫  $600 \div 70 = 8 \dots 40$

1 84 ÷ 21 の計算のしかたを考えます。□にあてはまる数を書きましょう。(10点)

- (1) 84を□80, 21を□20とみて, 80 ÷ 20から商の見当をつけます。  
 (2) 商を□4と見当をつけて, 21を□4倍すると84になります。  
 (3) 84 ÷ 21 = □4になります。

2 80 ÷ 20と 84 ÷ 21の筆算のしかたを考えましょう。(8点×2)

- (1) 

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
|   |   |   | 4 |
| 2 | 0 | 8 | 0 |
|   |   | 8 | 0 |
|   |   |   | 0 |

 ① 十の位アに商はたちません。  
 ② 8 ÷ 2で, 一の位のイに□4をたてて  
 ③ 20に4をかけてウに□80をかきます。  
 ④ 80から80をひいてエに□0をかきます。

- (2) 

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
|   |   |   | 4 |
| 2 | 1 | 8 | 4 |
|   |   | 8 | 4 |
|   |   |   | 0 |

 ① 十の位アに商はたちません。  
 ② 8 ÷ 2で, 一の位のイに□4をたてて  
 ③ 21に4をかけてウに□84をかきます。  
 ④ 84から84をひいてエに□0をかきます。

3 次の計算を筆算でしましょう。(3点×8)

- ① 

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
|   |   |   | 2 |
| 3 | 2 | 6 | 4 |
|   |   | 6 | 4 |
|   |   |   | 0 |

 ② 

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
|   |   |   | 3 |
| 1 | 2 | 3 | 6 |
|   |   | 3 | 6 |
|   |   |   | 0 |

 ③ 

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
|   |   |   | 4 |
| 2 | 2 | 8 | 8 |
|   |   | 8 | 8 |
|   |   |   | 0 |

 ④ 

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
|   |   |   | 3 |
| 2 | 3 | 6 | 9 |
|   |   | 6 | 9 |
|   |   |   | 0 |
- ⑤ 

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
|   |   |   | 3 |
| 2 | 4 | 7 | 2 |
|   |   | 7 | 2 |
|   |   |   | 0 |

 ⑥ 

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
|   |   |   | 2 |
| 4 | 7 | 9 | 4 |
|   |   | 9 | 4 |
|   |   |   | 0 |

 ⑦ 

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
|   |   |   | 3 |
| 2 | 5 | 7 | 5 |
|   |   | 7 | 5 |
|   |   |   | 0 |

 ⑧ 

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
|   |   |   | 4 |
| 2 | 3 | 9 | 2 |
|   |   | 9 | 2 |
|   |   |   | 0 |

4 170 ÷ 34と 173 ÷ 33の筆算のしかたを考えましょう。(8点×2)

(1) 

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
|   |   |   |   | 5 |
| 3 | 4 | 1 | 7 | 0 |
|   |   | 1 | 7 | 0 |
|   |   |   |   | 0 |

- ① 百の位や十の位に商はたちません。  
 ② 170 ÷ 30と考え, 17 ÷ 3で商の見当をつけます。  
 一の位のアに□5をたてて  
 ③ 34に5をかけてイに□170をかきます。  
 ④ 170から170をひいてウに□0をかきます。

(2) 

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
|   |   |   |   | 5 |
| 3 | 3 | 1 | 7 | 3 |
|   |   | 1 | 6 | 5 |
|   |   |   |   | 8 |

- ① 百の位や十の位に商はたちません。  
 ② 170 ÷ 30と考え, 17 ÷ 3で商の見当をつけます。  
 一の位のアに□5をたてて  
 ③ 33に5をかけてイに□165をかきます。  
 ④ 173から165をひいて, ウにあまりの□8をかきます。

5 次の計算を筆算でしましょう。(3点×8)

- ① 

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
|   |   |   |   | 6 |
| 3 | 1 | 1 | 8 | 6 |
|   |   | 1 | 8 | 6 |
|   |   |   |   | 0 |

 ② 

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
|   |   |   |   | 3 |
| 4 | 3 | 1 | 2 | 9 |
|   |   | 1 | 2 | 9 |
|   |   |   |   | 0 |

 ③ 

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
|   |   |   |   | 6 |
| 2 | 3 | 1 | 3 | 8 |
|   |   | 1 | 3 | 8 |
|   |   |   |   | 0 |

 ④ 

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
|   |   |   |   | 8 |
| 5 | 4 | 4 | 3 | 2 |
|   |   | 4 | 3 | 2 |
|   |   |   |   | 0 |

- ⑤ 

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
|   |   |   |   | 6 |
| 2 | 2 | 1 | 3 | 8 |
|   |   | 1 | 3 | 2 |
|   |   |   |   | 6 |

<sup>-6</sup> ⑥ 

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
|   |   |   |   | 3 |
| 4 | 5 | 1 | 4 | 1 |
|   |   | 1 | 3 | 5 |
|   |   |   |   | 6 |

<sup>-6</sup> ⑦ 

|   |   |   |   |    |
|---|---|---|---|----|
|   |   |   |   | 5  |
| 3 | 2 | 1 | 7 | 6  |
|   |   | 1 | 6 | 0  |
|   |   |   |   | 16 |

<sup>-16</sup> ⑧ 

|   |   |   |   |    |
|---|---|---|---|----|
|   |   |   |   | 7  |
| 6 | 3 | 4 | 7 | 5  |
|   |   | 4 | 4 | 1  |
|   |   |   |   | 34 |

<sup>-34</sup>

6 色紙が290まいあります。32人に同じ数ずつ配ると, 1人何まいになって何まいあまりますか。(10点)

(式)  $290 \div 32 = 9 \dots 2$

$$\begin{array}{r} 9 \\ 32 \overline{) 290} \\ \underline{288} \\ 2 \end{array}$$

答え(1人 9まい, 2まいあまる)



1 65 ÷ 13と 187 ÷ 36と 169 ÷ 27の筆算のしかたを考えましょう。(10点×3)

(1)

$$\begin{array}{r} 6 \\ 13 \overline{) 65} \\ \underline{78} \\ \text{大きすぎる} \end{array} \rightarrow \begin{array}{r} 5 \\ 13 \overline{) 65} \\ \underline{65} \\ 0 \end{array}$$

見当をつけた商が大きすぎたときは、1小さい商をたてて計算してみましょう。



- ① 6 ÷ 1で、一の位に **6** をたてて  
13に6をかけると **78** になります。
- ② 見当をつけた商が大きすぎたので、商を1小さい **5** にして  
13に5をかけると **65** になります。
- ③ 65から65をひいてあまりは **0** になります。

(2)

$$\begin{array}{r} 6 \\ 36 \overline{) 187} \\ \underline{216} \\ \text{大きすぎる} \end{array} \rightarrow \begin{array}{r} 5 \\ 36 \overline{) 187} \\ \underline{180} \\ 7 \end{array}$$

- ① 18 ÷ 3で、一の位に **6** をたてて  
36に6をかけると **216** になります。
- ② 見当をつけた商が大きすぎたので、商を1小さい **5** にして  
36に5をかけると **180** になります。
- ③ 187から180をひいてあまりは **7** になります。

(3)

$$\begin{array}{r} 8 \\ 26 \overline{) 169} \\ \underline{208} \\ \text{大きすぎる} \end{array} \rightarrow \begin{array}{r} 7 \\ 26 \overline{) 169} \\ \underline{182} \\ \text{大きすぎる} \end{array} \rightarrow \begin{array}{r} 6 \\ 26 \overline{) 169} \\ \underline{156} \\ 13 \end{array}$$

見当をつけた商が大きすぎたときは、1ずつ小さくしていけばいいよ。



- ① 16 ÷ 2で、一の位に **8** をたてて26に8をかけると **208** になり、大きすぎ。
- ② 一の位に **7** をたてて26に7をかけると **182** になり、まだ大きすぎ。
- ③ 一の位に **6** をたてて26に6をかけると **156** になり、あまりが **13** になります。

2 522 ÷ 58の筆算のしかたを考えましょう。(10点)

$$\begin{array}{r} 9 \\ 58 \overline{) 522} \\ \underline{522} \\ 0 \end{array}$$

- ① 商は一の位にたつから、**1** けたです。
- ② 商の見当をつけると、52 ÷ 5で10になります。このようなときは、まず、**9** をたてましょう。
- ③ 58に9をかけると **522** になり、あまりは **0** になります。

商の見当をつけると10になるときは、まず、9をたててみましょう。



3 次の計算を筆算でしましょう。(5点×12)

|   |                                                                   |   |                                                                             |   |                                                                             |
|---|-------------------------------------------------------------------|---|-----------------------------------------------------------------------------|---|-----------------------------------------------------------------------------|
| ① | $\begin{array}{r} 3 \\ 1442 \\ \underline{42} \\ 0 \end{array}$   | ② | $\begin{array}{r} 6 \dots 2 \\ 1380 \\ \underline{78} \\ 2 \end{array}$     | ③ | $\begin{array}{r} 6 \dots 2 \\ 1698 \\ \underline{96} \\ 2 \end{array}$     |
| ④ | $\begin{array}{r} 5 \\ 25125 \\ \underline{125} \\ 0 \end{array}$ | ⑤ | $\begin{array}{r} 6 \\ 37222 \\ \underline{222} \\ 0 \end{array}$           | ⑥ | $\begin{array}{r} 5 \dots 39 \\ 54309 \\ \underline{270} \\ 39 \end{array}$ |
| ⑦ | $\begin{array}{r} 6 \\ 27162 \\ \underline{162} \\ 0 \end{array}$ | ⑧ | $\begin{array}{r} 7 \dots 10 \\ 39283 \\ \underline{273} \\ 10 \end{array}$ | ⑨ | $\begin{array}{r} 6 \dots 12 \\ 28180 \\ \underline{168} \\ 12 \end{array}$ |
| ⑩ | $\begin{array}{r} 9 \\ 46414 \\ \underline{414} \\ 0 \end{array}$ | ⑪ | $\begin{array}{r} 8 \\ 26208 \\ \underline{208} \\ 0 \end{array}$           | ⑫ | $\begin{array}{r} 9 \dots 13 \\ 69634 \\ \underline{621} \\ 13 \end{array}$ |

1 575 ÷ 23の筆算のしかたを考えましょう。(14点)

① 
$$\begin{array}{r} 2 \\ 23 \overline{) 575} \\ \underline{46} \\ 11 \end{array} \quad \longrightarrow \quad \text{②} \quad \begin{array}{r} 2 \\ 23 \overline{) 575} \\ \underline{46} \\ 115 \end{array} \quad \longrightarrow \quad \text{③} \quad \begin{array}{r} 25 \\ 23 \overline{) 575} \\ \underline{46} \\ 115 \\ \underline{115} \\ 0 \end{array}$$

① 57 ÷ 23で、十の位に **2** をたてて23に2を **かけて** **46**。

57から46を **ひいて** **11**。

② 一の位の **5** をおろして **115**。

③ 115 ÷ 23で、一の位に **5** をたてて23に5を **かけて** **115**。

115から115を **ひいて** あまりは **0**。

たてる → かける  
ひく → おろすを  
くり返せばいいよ。



2 次の計算を筆算でしましょう。(6点×6)

① 

|    |    |    |
|----|----|----|
|    |    | 23 |
| 27 | 62 | 1  |
|    | 54 |    |
|    | 81 |    |
|    | 81 |    |
|    |    | 0  |

② 

|    |    |    |
|----|----|----|
|    |    | 43 |
| 16 | 68 | 8  |
|    | 64 |    |
|    | 48 |    |
|    | 48 |    |
|    |    | 0  |

③ 

|    |    |    |
|----|----|----|
|    |    | 30 |
| 32 | 96 | 0  |
|    | 96 |    |
|    |    | 0  |

④ 

|    |     |    |
|----|-----|----|
|    |     | 24 |
| 35 | 86  | 7  |
|    | 70  |    |
|    | 167 |    |
|    | 140 |    |
|    |     | 27 |

 ...27

⑤ 

|    |     |    |
|----|-----|----|
|    |     | 38 |
| 18 | 69  | 3  |
|    | 54  |    |
|    | 153 |    |
|    | 144 |    |
|    |     | 9  |

 ...9

⑥ 

|    |    |    |
|----|----|----|
|    |    | 30 |
| 24 | 73 | 9  |
|    | 72 |    |
|    |    | 19 |

 ...19

3 (例)にならって、次の計算を筆算でしましょう。

(6点×6)

(例1) 
$$\begin{array}{r} 262 \\ 37 \overline{) 9694} \\ \underline{74} \\ 229 \\ \underline{222} \\ 74 \\ \underline{74} \\ 0 \end{array}$$

① 

|    |    |     |
|----|----|-----|
|    |    | 213 |
| 14 | 29 | 82  |
|    | 28 |     |
|    | 18 |     |
|    | 14 |     |
|    |    | 42  |
|    |    | 42  |
|    |    | 0   |

② 

|    |     |     |
|----|-----|-----|
|    |     | 274 |
| 26 | 71  | 35  |
|    | 52  |     |
|    | 193 |     |
|    | 182 |     |
|    |     | 115 |
|    |     | 104 |
|    |     | 11  |

 ...11

(例2) 
$$\begin{array}{r} 54 \\ 28 \overline{) 1518} \\ \underline{140} \\ 118 \\ \underline{112} \\ 6 \end{array}$$

③ 

|    |     |    |
|----|-----|----|
|    |     | 63 |
| 32 | 20  | 16 |
|    | 192 |    |
|    |     | 96 |
|    |     | 96 |
|    |     | 0  |

④ 

|    |     |     |
|----|-----|-----|
|    |     | 84  |
| 53 | 44  | 58  |
|    | 424 |     |
|    |     | 218 |
|    |     | 212 |
|    |     | 6   |

 ...6

(例3) 
$$\begin{array}{r} 23 \\ 326 \overline{) 7498} \\ \underline{652} \\ 978 \\ \underline{978} \\ 0 \end{array}$$

⑤ 

|     |     |     |
|-----|-----|-----|
|     |     | 14  |
| 154 | 21  | 56  |
|     | 154 |     |
|     |     | 616 |
|     |     | 616 |
|     |     | 0   |

⑥ 

|     |     |      |
|-----|-----|------|
|     |     | 27   |
| 239 | 64  | 69   |
|     | 478 |      |
|     |     | 1689 |
|     |     | 1673 |
|     |     | 16   |

 ...16

4 952まいの色紙を、クラスの34人で同じ数ずつ分けたいと思います。1人に何まいずつ分ければよいですか。(14点)

(14点)

(式)  $952 \div 34 = 28$

|    |     |    |
|----|-----|----|
|    |     | 28 |
| 34 | 95  | 2  |
|    | 68  |    |
|    | 272 |    |
|    | 272 |    |
|    |     | 0  |

答え(28まい)

1 しおりさんは、 $789 \div 34$ の計算のまちがいを説明しています。(10点)

$$\begin{array}{r} 23 \\ 34 \overline{) 789} \\ \underline{68} \\ 109 \\ \underline{102} \\ 7 \end{array}$$

2は百の位ではなくて、  
十の位にたちます。



★ しおりさんに習って、 $955 \div 28$ の計算のまちがいを説明してみましょう。

$$\begin{array}{r} 34 \\ 28 \overline{) 955} \\ \underline{84} \\ 115 \\ \underline{112} \\ 3 \end{array}$$

3は百の位ではなくて、十の位にたちます。

2 商とあまりを求めて、答えのたしかめましょう。(3点×6)

①  $80 \div 50 = 1 \dots 30$   
 $50 \times 1 + 30 = 80$

②  $300 \div 40 = 7 \dots 20$   
 $40 \times 7 + 20 = 300$

③  $470 \div 60 = 7 \dots 50$   
 $60 \times 7 + 50 = 470$

④  $24 \overline{) 61} \dots 13$   
 $24 \times 2 + 13 = 61$

⑤  $17 \overline{) 99} \dots 14$   
 $17 \times 5 + 14 = 99$

⑥  $36 \overline{) 320} \dots 32$   
 $36 \times 8 + 32 = 320$

3 次の計算を筆算でしましょう。(5点×4)

① 

|   |   |   |
|---|---|---|
|   |   | 2 |
| 2 | 8 | 5 |
|   | 5 | 6 |
|   |   | 0 |

② 

|   |   |   |
|---|---|---|
|   |   | 5 |
| 1 | 4 | 8 |
|   | 7 | 0 |
|   | 1 | 0 |

③ 

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
|   |   |   | 9 |
| 4 | 4 | 3 | 9 |
|   |   | 3 | 9 |
|   |   |   | 0 |

④ 

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
|   |   |   | 7 |
| 5 | 7 | 4 | 3 |
|   |   | 3 | 9 |
|   |   |   | 3 |

4 次の計算を筆算でしましょう。(5点×6)

① 

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
|   |   | 2 | 3 |
| 3 | 6 | 8 | 2 |
|   | 7 | 2 |   |
|   | 1 | 0 | 8 |
|   | 1 | 0 | 8 |
|   |   |   | 0 |

② 

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
|   |   | 2 | 6 |
| 2 | 9 | 7 | 7 |
|   | 5 | 8 |   |
|   | 1 | 9 | 5 |
|   | 1 | 7 | 4 |
|   |   | 2 | 1 |

③ 

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
|   |   | 4 | 0 |
| 1 | 8 | 7 | 2 |
|   | 7 | 2 |   |
|   |   |   | 0 |

④ 

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
|   |   | 1 | 3 | 6 |
| 4 | 5 | 6 | 1 | 2 |
|   | 4 | 5 |   |   |
|   | 1 | 6 | 2 |   |
|   | 1 | 3 | 5 |   |
|   |   | 2 | 7 | 0 |
|   |   | 2 | 7 | 0 |
|   |   |   |   | 0 |

⑤ 

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
|   |   | 8 | 7 |
| 3 | 9 | 3 | 9 |
|   | 3 | 1 | 2 |
|   | 2 | 7 | 9 |
|   | 2 | 7 | 3 |
|   |   |   | 6 |

⑥ 

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
|   |   | 2 | 7 |
| 2 | 3 | 8 | 6 |
|   | 4 | 7 | 6 |
|   | 1 | 7 | 8 |
|   | 1 | 6 | 6 |
|   |   | 1 | 2 |

5 クラスの29人に同じ数ずつ配るために、<sup>えんぴつ</sup>鉛筆を232本あずかりました。1人に何本ずつ配ればよいですか。(10点)

(式)  $232 \div 29 = 8$

$$\begin{array}{r} 8 \\ 29 \overline{) 232} \\ \underline{232} \\ 0 \end{array}$$

答え( 8本 )

6 りんごが247ことれました。35こずつ箱に入れていくと、何箱できて、何こあまりますか。(12点)

(式)  $247 \div 35 = 7 \dots 2$

$$\begin{array}{r} 7 \dots 2 \\ 35 \overline{) 247} \\ \underline{245} \\ 2 \end{array}$$



答え( 7箱できて2こあまる )

1  $6 \div 2, 60 \div 20, 600 \div 200$ の計算について考えます。□にあてはまる数やことばを書きましょう。(5点×6)

㉞  $\overset{\text{わられる数}}{6} \div \overset{\text{わる数}}{2} = \boxed{3}$  

㉟  $\overset{\text{わられる数}}{60} \div \overset{\text{わる数}}{20} = \boxed{3}$  

㊱  $\overset{\text{わられる数}}{600} \div \overset{\text{わる数}}{200} = \boxed{3}$  

(1) ㉞, ㉟, ㊱の計算の答えは、どれも  $\boxed{3}$  です。

(2) わられる数と わる数をくらべると、どちらも㉟は㉞の  $\boxed{10}$  倍になっています。

また、㊱は㉞の  $\boxed{100}$  倍になっています。

(3) わり算では、わられる数と わる数に同じ数をかけても、同じ数でわっても 商 は  $\boxed{\text{同じ}}$  になります。

(4)  $6 \div 2$ の答えと、 $(6 \times 5) \div (2 \times \boxed{5})$ の答えは同じです。

(5)  $60 \div 20$ の答えと、 $(60 \div \boxed{2}) \div (20 \div 2)$ の答えは同じです。

(6)  $600 \div 200$ の計算は、 $6 \div \boxed{2}$ の計算をすればわかります。

2 わり算のせいしつを使って、次の計算をしましょう。(3点×6)

①  $600 \div 200 = 3$       ②  $2400 \div 400 = 6$       ③  $18\text{万} \div 6\text{万} = 3$

④  $240\text{万} \div 30\text{万} = 8$       ⑤  $600 \div 25 = 24$       ⑥  $300 \div 25 = 12$   
 $2400 \div 100$        $1200 \div 100$

3  $4800 \div 120$ と答えが同じになるわり算を、㉞～㉟の中からすべて選び、記号で答えましょう。(10点)

㉞  $480 \div 120$

㉟  $2400 \div 60$

㊱  $480 \div 12$

㊲  $80 \div 2$

( ㉞, ㉟, ㊱ )

4  $5500 \div 250$ の計算をします。□にあてはまる数をかきましょう。(10点×3)

(1)  $5500$ と $250$ のどちらにも0があるので、それぞれを10でわります。

$$5500 \div 250 = \boxed{550} \div \boxed{25} = \boxed{22} \text{ になります。}$$

$$\begin{array}{r} 5500 \div 250 \\ \downarrow 10 \text{で割る} \quad \downarrow 10 \text{で割る} \end{array}$$

(2) わる数を1けたにします。まず、それぞれを10でわって、さらに5でわります。

$$5500 \div 250 = \boxed{550} \div \boxed{25} = \boxed{110} \div \boxed{5} = \boxed{22} \text{ になります}$$

$$\begin{array}{r} 5500 \div 250 \\ \downarrow 10 \text{で割る} \quad \downarrow 10 \text{で割る} \\ \downarrow 5 \text{で割る} \quad \downarrow 5 \text{で割る} \end{array}$$

(3)  $25 \times 4 = 100$ を使って考えます。まず、それぞれを10でわって、4をかけます。

$$5500 \div 250 = \boxed{550} \div \boxed{25} = \boxed{2200} \div \boxed{100} = \boxed{22} \text{ になります}$$

$$\begin{array}{r} 5500 \div 250 \\ \downarrow 10 \text{で割る} \quad \downarrow 10 \text{で割る} \\ \downarrow 4 \text{をかける} \quad \downarrow 4 \text{をかける} \end{array}$$

5  $7000 \div 250$ をくふうして計算しましょう。また、どのように考えたのかをかきましょう。(12点)

(例)  $10$ でわって、 $700 \div 25$   
 $4$ をかけ、 $2800 \div 100 = 28$

1 つぎのわり算をしましょう。(2点×12)

- ①  $30 \div 10 = 3$       ②  $90 \div 30 = 3$       ③  $80 \div 20 = 4$   
 ④  $40 \div 30 = 1 \dots 10$       ⑤  $90 \div 20 = 4 \dots 10$       ⑥  $70 \div 40 = 1 \dots 30$   
 ⑦  $150 \div 50 = 3$       ⑧  $490 \div 70 = 7$       ⑨  $300 \div 60 = 5$   
 ⑩  $210 \div 40 = 5 \dots 10$       ⑪  $520 \div 60 = 8 \dots 40$       ⑫  $700 \div 80 = 8 \dots 60$

2 2けたの数でわるわり算のしかたをまとめます。□にあてはまる数やことばをかきましょう。(2点×3)

$$\begin{array}{r} 23 \\ 37 \overline{) 851} \\ \underline{74} \phantom{0} \\ 111 \\ \underline{111} \\ 0 \end{array}$$

- ① 商は□の位からたちます。  
 ② 十の位には、□ $\div$ □で2をたてます。  
 ③ 一の位には、□ $\div$ 37で3をたてます。

3 次の計算をしましょう。(4点×7)

①  $23 \overline{) 69} \begin{array}{r} 3 \\ \underline{69} \\ 0 \end{array}$       ②  $36 \overline{) 72} \begin{array}{r} 2 \\ \underline{72} \\ 0 \end{array}$       ③  $25 \overline{) 90} \begin{array}{r} 3 \dots 15 \\ \underline{75} \\ 15 \end{array}$       ④  $17 \overline{) 73} \begin{array}{r} 4 \dots 5 \\ \underline{68} \\ 5 \end{array}$

⑤  $43 \overline{) 301} \begin{array}{r} 7 \\ \underline{301} \\ 0 \end{array}$       ⑥  $48 \overline{) 452} \begin{array}{r} 9 \dots 20 \\ \underline{432} \\ 20 \end{array}$       ⑦  $26 \overline{) 874} \begin{array}{r} 33 \dots 16 \\ \underline{78} \phantom{0} \\ 94 \\ \underline{78} \\ 16 \end{array}$

4 次の計算をしましょう。(5点×3)

①  $24 \overline{) 9024} \begin{array}{r} 376 \\ \underline{72} \phantom{00} \\ 182 \\ \underline{168} \phantom{0} \\ 144 \\ \underline{144} \\ 0 \end{array}$       ②  $37 \overline{) 2528} \begin{array}{r} 68 \\ \underline{222} \phantom{00} \\ 308 \\ \underline{296} \\ 12 \end{array}$       ③  $256 \overline{) 7035} \begin{array}{r} 27 \\ \underline{512} \phantom{00} \\ 1915 \\ \underline{1792} \\ 123 \end{array}$

5 次の㉑～㉓で、上の式と下の式の商が同じものには○を、ちがうものには×をつけましょう。(3点×6)

- ㉑  $60 \div 20$       ㉒  $280 \div 70$       ㉓  $480 \div 80$   
 $600 \div 20$        $2800 \div 7$        $240 \div 40$   
 [ X ]      [ X ]      [ O ]  
 ㉔  $60 \div 20$       ㉕  $280 \div 70$       ㉖  $480 \div 80$   
 $600 \div 200$        $28 \div 7$        $120 \div 40$   
 [ O ]      [ O ]      [ X ]

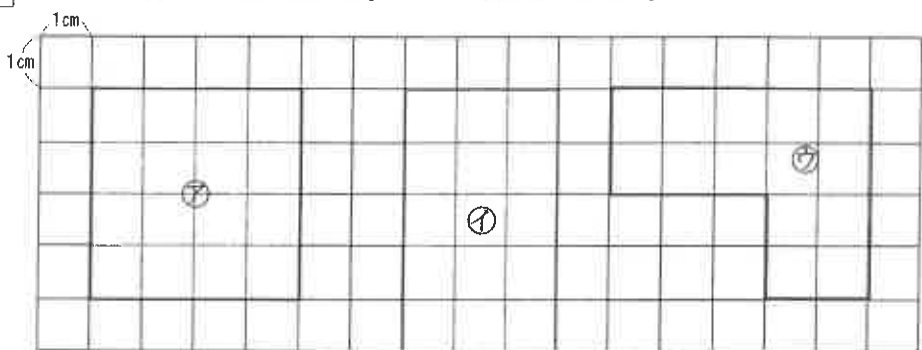
6 画用紙が583まいあります。この画用紙を48人の生徒せいとに同じ数ずつ配ります。1人分は何まいで、何まいあまりますか。(9点)

(式)  $583 \div 48 = 12 \dots 7$

$$\begin{array}{r} 12 \dots 7 \\ 48 \overline{) 583} \\ \underline{48} \phantom{00} \\ 103 \\ \underline{96} \\ 7 \end{array}$$

答え(1人分12まい, 7まいあまる)

1 下の方がんの1目は1cmです。次の問題に答えましょう。



(1) ㉞, ㉟, ㊱は、1辺が1cmの正方形が何こ分の広さですか。(5点×3)

㉞〔16こ分〕、㉟〔15こ分〕、㊱〔14こ分〕

広さのことを面積めんせきといいます。面積は、1辺が1cmの正方形がいくつ分あるかで表します。1辺が1cmの正方形の面積は1cm<sup>2</sup>へいほう(1平方センチメートル)です。

(2) □にあてはまる数をかきましょう。(5点×3)

㉞の面積は、1cm<sup>2</sup>の正方形が  こ分で  cm<sup>2</sup>です。

㉟の面積は、1cm<sup>2</sup>の正方形が  こ分で  cm<sup>2</sup>です。

㊱の面積は、1cm<sup>2</sup>の正方形が  こ分で  cm<sup>2</sup>です。

(3) ㉞と㊱では、どちらがどれだけ広いですか。(10点)

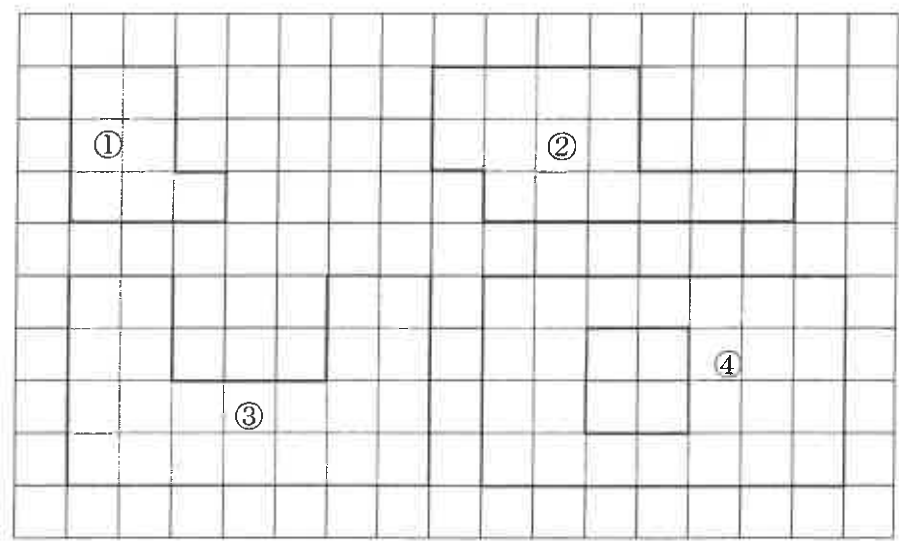
(式)  $16 - 14 = 2$

答え( ㉞ ) が 2 cm<sup>2</sup>だけ広い )

(3) cm<sup>2</sup>をかいてみよう。(10点)

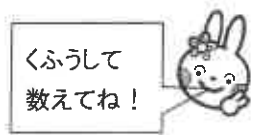
cm<sup>2</sup> cm<sup>2</sup> cm<sup>2</sup>

2 次の図形の面積は、それぞれ何cm<sup>2</sup>ですか。(方がんの1目は1cmです。)(8点×4)

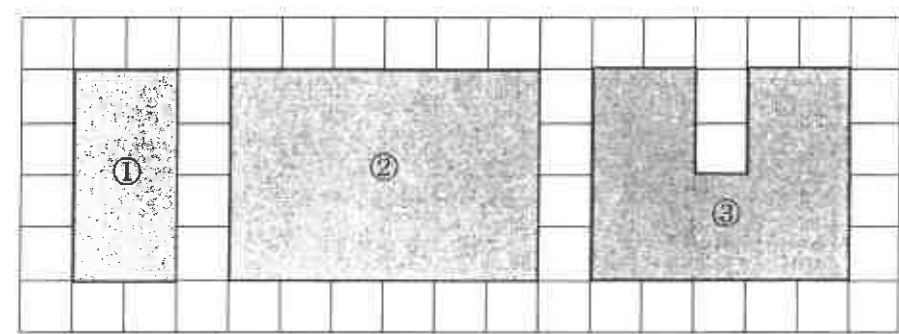


①〔7cm<sup>2</sup>〕、②〔14cm<sup>2</sup>〕

③〔22cm<sup>2</sup>〕、④〔24cm<sup>2</sup>〕



3 次の図形の面積は、それぞれ何cm<sup>2</sup>ですか。(方がんの1目は1cmです。)(6点×3)



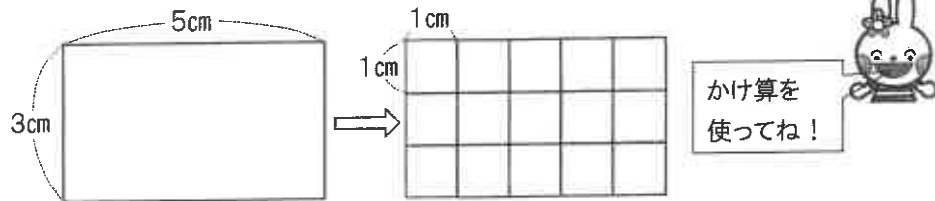
①〔8cm<sup>2</sup>〕、②〔24cm<sup>2</sup>〕、③〔18cm<sup>2</sup>〕

かくれて見えなくなっているところにも線を引いてみるとわかりやすくなるよ。



1 面積を計算で求めるしかたを考えましょう。 (15点×2)

(1) たて3cm, 横5cmの長方形の面積は何cm<sup>2</sup>ですか。

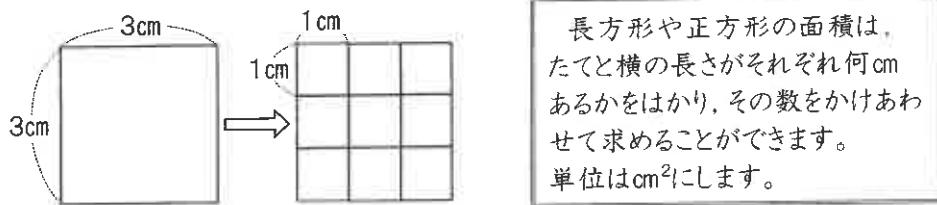


★ 1cm<sup>2</sup>の正方形がたてに  に, 横に  列ならんでいるから。

(式)  $3 \times 5 = 15$

答え( 15 cm<sup>2</sup> )

(2) 1辺が3cmの正方形の面積は何cm<sup>2</sup>ですか。



★ 1cm<sup>2</sup>の正方形がたてに  に, 横に  列ならんでいるから。

(式)  $3 \times 3 = 9$

答え( 9 cm<sup>2</sup> )

長方形や正方形の面積を求める公式

長方形の面積 = たて × 横 (横 × たて)  
正方形の面積 = 1 辺 × 1 辺

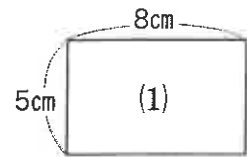


2 公式を使って, 次の面積を求めましょう。 (10点×4)

(1)

(式)  $5 \times 8 = 40$

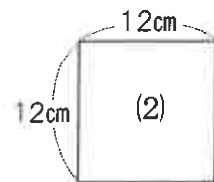
答え( 40 cm<sup>2</sup> )



(2)

(式)  $12 \times 12 = 144$

答え( 144 cm<sup>2</sup> )



(3) たて30cm, 横20cmの長方形の紙の面積

(式)  $30 \times 20 = 600$

答え( 600 cm<sup>2</sup> )

(4) 1辺が15cmの正方形の色紙の面積

(式)  $15 \times 15 = 225$

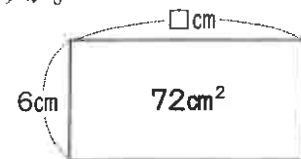
答え( 225 cm<sup>2</sup> )

3 面積が72cm<sup>2</sup>の長方形をかきます。 (15点×2)

① たての長さを6cmにすると, 横の長さは何cmになりますか。

(式)  $72 \div 6 = 12$

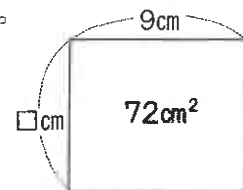
答え( 12 cm )



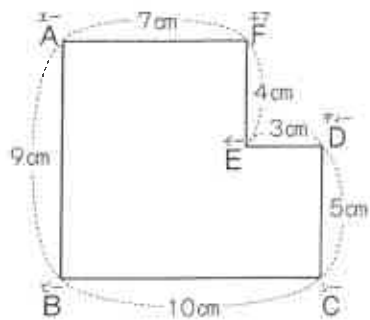
② 横の長さを9cmにすると, たての長さは何cmになりますか。

(式)  $72 \div 9 = 8$

答え( 8 cm )

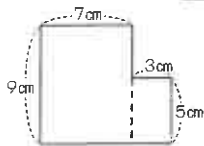


1 右の図形の面積のいろいろな求め方を、  
長方形の面積の公式を使って考えます。  
⑦、⑧、⑨の図を見て、考え方と、式と答えを  
かきましょう。(10点×5)



考え方

たてに線を入れて、2つの  
長方形に分けて求めました。



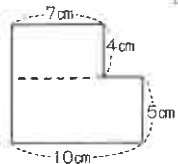
(式) 
$$\frac{9 \times 7}{63} + \frac{5 \times 3}{15} = 78$$

答え( 78 cm<sup>2</sup> )



考え方

横に線を入れて、2つの長方形に  
分けて求めました。



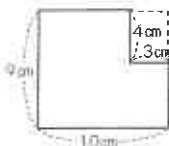
(式) 
$$\frac{4 \times 7}{28} + \frac{5 \times 10}{50} = 78$$

答え( 78 cm<sup>2</sup> )



考え方

大きな長方形から小さな長方形を  
引いて求めました。

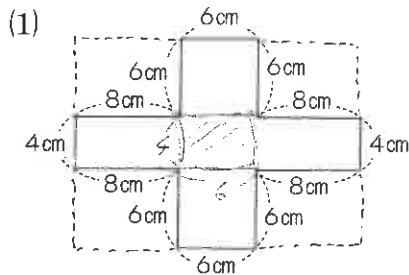


(式) 
$$\frac{9 \times 10}{90} - \frac{4 \times 3}{12} = 78$$

答え( 78 cm<sup>2</sup> )

2 次の面積を求めましょう。

(15点×2)



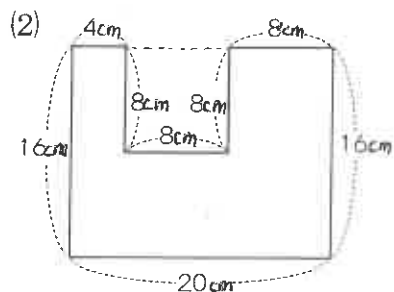
(式)

8 + 6 + 8 = 22 ... 横  
6 + 4 + 6 = 16 ... たて  
16 × 22 = 352  
6 × 8 × 4 = 192  
352 - 192 = 160

別

6 × 6 × 2 = 72  
4 × 8 × 2 = 64  
4 × 6 = 24  
72 + 64 + 24 = 160

答え( 160 cm<sup>2</sup> )



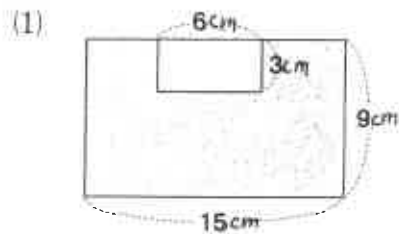
(式)

16 × 20 = 320  
8 × 8 = 64  
320 - 64 = 256

答え( 256 cm<sup>2</sup> )

3 次の図形の色のついた部分の面積を求めましょう。

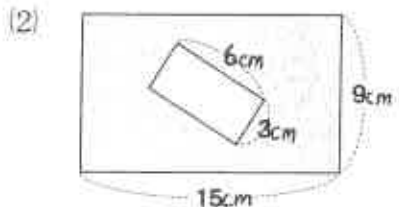
(10点×2)



(式)

15 × 9 = 135  
3 × 6 = 18  
135 - 18 = 117

答え( 117 m<sup>2</sup> )



(式)

15 × 9 = 135  
3 × 6 = 18  
135 - 18 = 117

答え( 117 m<sup>2</sup> )



49

基本

## 面積

面積・平方メートル

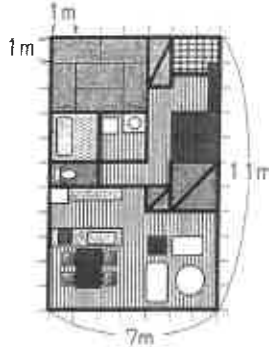
数学

- 1 たて11m, 横7mの長方形の形をしたマンションがあります。  
このマンションの面積を求めましょう。(10点×2)

- (1) たて1100cm, 横700cmの長方形の面積を求めましょう。

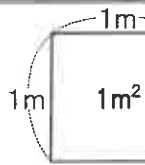
$$(式) 1100 \times 700 = 770000$$

答え( 770000 cm<sup>2</sup> )



このような大きい面積は, 1辺が1mの正方形の面積を単位にして表します。

1辺が1mの正方形の面積は1m<sup>2</sup>(1平方メートル)です。



- (2) このマンションの面積は何m<sup>2</sup>ですか。

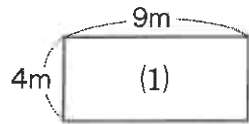
$$(式) 11 \times 7 = 77$$

答え( 77 m<sup>2</sup> )

- 2 公式を使って, 次の面積を求めましょう。(10点×3)

(1) (式)  $4 \times 9 = 36$

答え( 36 m<sup>2</sup> )



- (2) たて3m, 横7mの花だんの面積

$$(式) 3 \times 7 = 21$$

答え( 21 m<sup>2</sup> )

- (3) 1辺が50mの正方形の運動場の面積

$$(式) 50 \times 50 = 2500$$

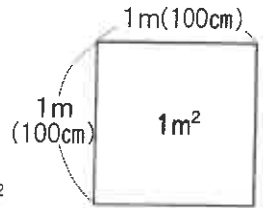
答え( 2500 m<sup>2</sup> )

- 3 1m<sup>2</sup>は何cm<sup>2</sup>になるかを求めます。□にあてはまる数をかきましよう。(10点)

1m<sup>2</sup>は1辺が100cmの正方形の面積だから,

$$(式) 100 \times 100 = 10000$$

答え 10000 cm<sup>2</sup>



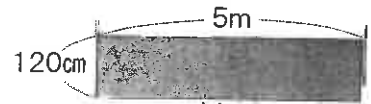
- 4 たて120cm, 横5mの長方形の黒板の面積を, まちがえて下の㊦のように求めました。㊦に正しい求め方と答えをかきましよう。(10点)

㊦ (式)  $120 \times 5 = 600$  答え( 600 cm<sup>2</sup> )

㊦ 黒板の横の長さは5mで, 5m = 500 cmです。

$$だから, 黒板の面積は 120 \times 500 = 60000$$

答え 60000 cm<sup>2</sup> = 6 m<sup>2</sup>となります。



- 5 次の面積をm<sup>2</sup>単位で求めましよう。(10点×3)

- (1) たて150cm, 横4mの窓の面積

$$(式) 1.5 \times 4 = 6$$

$$150 \times 400 \div 10000 = 6$$

答え( 6 m<sup>2</sup> )

- (2) はば50cm, 長さ6mの長方形の紙の面積

$$(式) 0.5 \times 6 = 3$$

$$50 \times 600 \div 10000 = 3$$

答え( 3 m<sup>2</sup> )

- (3) たて125cm, 横8mの長方形のけいじ板の面積

$$(式) 1.25 \times 8 = 10$$

$$125 \times 800 \div 10000 = 10$$

答え( 10 m<sup>2</sup> )

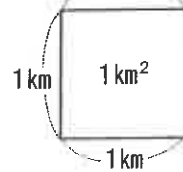
- 1 南北3km, 東西4kmの長方形の形をした土地の面積を求めます。□にあてはまる数やことばをかきましょう。(5点×3)

(1) 町や市のような広い土地の面積は, 1辺が□1 kmの正方形の面積を単位にして表します。

(2) 1辺が1kmの正方形の面積は $1\text{km}^2$ で, 1 □平方キロメートル と読みます。

(3) この土地の面積は,

$$\text{式 } 3 \times 4 = 12$$



$$\text{答え } 12 \text{ km}^2$$

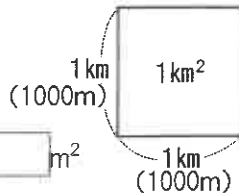
町や市のような広い土地の面積は, 1辺が1kmの正方形の面積を単位にして表します。1辺が1kmの正方形の面積は $1\text{km}^2$ (1平方キロメートル)です。

- 2  $1\text{km}^2$ は何 $\text{m}^2$ になるかを求めます。□にあてはまる数をかきましょう。(15点)

$1\text{km}^2$ は1辺が□1000 mの正方形の面積だから,

$$\text{(式)} \quad 1000 \times 1000 = 1000000$$

$$\text{答え } 1000000 \text{ m}^2$$



- 3 次の面積を求めましょう。(10点×2)

(1) 東西5km, 南北14kmの長方形の形をした土地の面積

$$\text{(式)} \quad 5 \times 14 = 70$$

(14×5)

$$\text{答え } (70 \text{ km}^2)$$

(2) 南北12km, 東西8kmの長方形の形をした土地の面積

$$\text{(式)} \quad 12 \times 8 = 96$$

$$\text{答え } (96 \text{ km}^2)$$

- 4 水田や畑のような土地の面積は, 1辺が10mや100mの正方形の面積を単位にして表すことがあります。1辺が10mの正方形の面積を $1a$ (1アール), 1辺が100mの正方形の面積を $1ha$ (1ヘクタール)といいます。(5点×6)

(1)  $1a$ は何 $\text{m}^2$ ですか。  $10 \times 10 = 100$       答え( 100  $\text{m}^2$  )

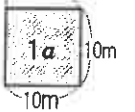
(2)  $1ha$ は何 $\text{m}^2$ ですか。  $100 \times 100 = 10000$       答え( 10000  $\text{m}^2$  )

(3) 右の図の京都市内のある畑は, たてが30m, 横が50mあります。この畑の面積は何 $\text{m}^2$ ですか。また, 何 $a$ ですか。

$$\text{(式)} \quad 30 \times 50 = 1500 (\text{m}^2)$$

$$1500 \div 100 = 15(a) \quad \text{または } (3 \times 5 = 15)$$

$$\text{答え } (1500 \text{ m}^2, 15 a)$$



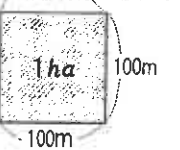
(4) 右の図は根釧台地のある農地の一区画です。一辺が500mの正方形の形をしています。

この農地の面積は何 $\text{m}^2$ ですか。また, 何 $ha$ ですか。

$$500 \times 500 = 250000 (\text{m}^2)$$

$$\text{(式)} \quad 250000 \div 10000 = 25(ha) \quad \text{または } (5 \times 5 = 25)$$

$$\text{答え } (250000 \text{ m}^2, 25 ha)$$



- 5 次の面積を求めましょう。(10点×2)

(1) たて60m, 横80mの長方形の形をした土地の面積は何 $a$ ですか。

$$\text{(式)} \quad 6 \times 8 = 48$$

$$\text{答え } (48 a)$$

(2) たて400m, 横700mの長方形の形をした土地の面積は何 $ha$ ですか。

$$\text{(式)} \quad 4 \times 7 = 28$$

$$\text{答え } (28 ha)$$

1 □にあてはまる面積の単位をかきましょう。(4点×3)

(1) 教科書を広げたときの面積 ..... 900  $\text{cm}^2$

(2) 京都市の面積 ..... 828  $\text{km}^2$

(3) 教室の面積 ..... 86  $\text{m}^2$

2 □にあてはまる数をかきましょう。(3点×8)

(1)  $1\text{m}^2 = 10000 \text{cm}^2$

(2)  $1\text{a} = 100 \text{m}^2$

(3)  $1\text{ha} = 10000 \text{m}^2$

(4)  $1\text{km}^2 = 1000000 \text{m}^2$

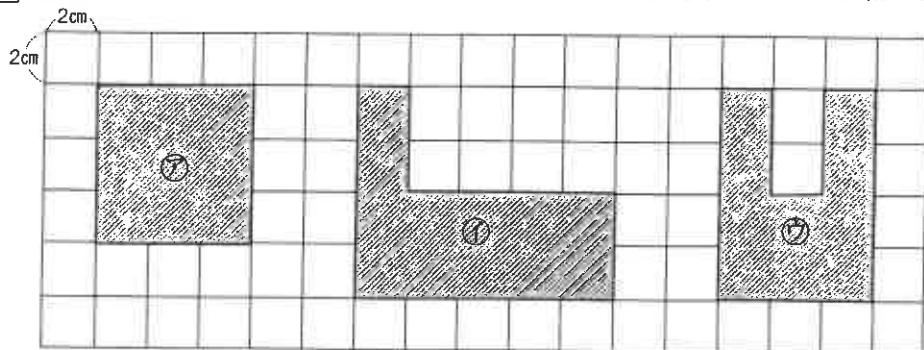
(5)  $5\text{a} = 500 \text{m}^2$

(6)  $300000\text{cm}^2 = 30 \text{m}^2$

(7)  $800\text{m}^2 = 8 \text{a}$

(8)  $700000\text{m}^2 = 70 \text{ha}$

3 ㊶, ㊷, ㊸の面積を求めましょう。方がんの1目は2cmとします。(6点×3)



㊶  $6 \times 6 = 36$  または  $2 \times 2 = 4$   $[4 \times 9 = 36]$  (  $36 \text{cm}^2$  )

㊷  $4 \times 2 + 4 \times 10 = 48$   $[4 \times 12 = 48]$  (  $48 \text{cm}^2$  )

㊸  $8 \times 6 - 4 \times 2 = 40$   $[4 \times 10 = 40]$  (  $40 \text{cm}^2$  )

4 次の面積を求めましょう。(9点×3)

(1) たて15cm, 横50cmの長方形の面積は何 $\text{cm}^2$ ですか。

(式)  $15 \times 50 = 750$

答え(  $750 \text{cm}^2$  )

(2) 1辺が13mの正方形の面積は何 $\text{m}^2$ ですか。

(式)  $13 \times 13 = 169$

答え(  $169 \text{m}^2$  )

(3) たて60m, 横90mの長方形の面積は何 $\text{a}$ ですか。

(式)  $6 \times 9 = 54$

答え(  $54 \text{a}$  )

5 面積が $48\text{m}^2$ の長方形の土地があります。この土地の横の長さは8mです。

たての長さは何mですか。(9点)

(式)  $48 \div 8 = 6$

答え(  $6 \text{m}$  )

6 たて8cm, 横18cmの長方形があります。この長方形と面積が同じで、たての

長さが9cmの長方形の横の長さは何cmですか。(10点)

(式)  $8 \times 18 = 144 (\text{cm}^2)$

$144 \div 9 = 16 (\text{cm})$

答え(  $16 \text{cm}$  )

1 次の面積を求めましょう。

(10点×3)

(1) たて13cm, 横5cmの長方形の面積は何 $\text{cm}^2$ ですか。

(式)

$$13 \times 5 = 65$$

答え(  $65\text{cm}^2$  )

(2) 1辺の長さが11mの正方形の面積は何 $\text{m}^2$ ですか。

(式)

$$11 \times 11 = 121$$

答え(  $121\text{m}^2$  )

(3) たて80cm, 横2mの長方形の面積は何 $\text{cm}^2$ ですか。

(式)

$$80 \times 200 = 16000$$

答え(  $16000\text{cm}^2$  )

2 たての長さが6cmで, 面積が $48\text{cm}^2$ の長方形をかきます。横の長さを何cmにすればよいでしょうか。

(10点)

(式)

$$48 \div 6 = 8$$

答え(  $8\text{cm}$  )

3 1辺の長さが10cmの正方形と面積が等しい長方形があります。この長方形のたての長さは5cmです。横の長さは何cmですか。

(10点)

(式)  $10 \times 10 = 100 (\text{cm}^2)$

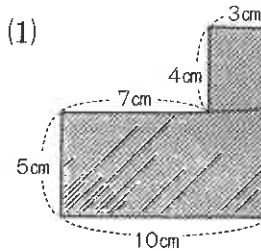
$$100 \div 5 = 20 (\text{cm})$$

答え(  $20\text{cm}$  )

4 次の色のついた部分の面積を求めましょう。

(12点×3)

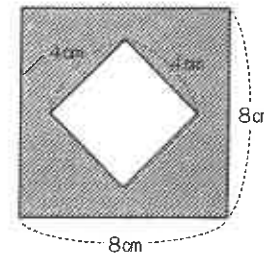
(1)



(式)  $\frac{4 \times 3}{12} + \frac{5 \times 10}{50} = 62$

答え(  $62\text{cm}^2$  )

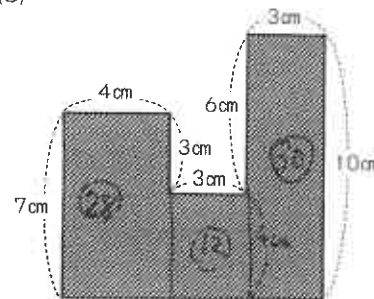
(2)



(式)  $\frac{8 \times 8}{64} - \frac{4 \times 4}{16} = 48 (\text{cm}^2)$

答え(  $48\text{cm}^2$  )

(3)



(式)  $7 - 3 = 4$

$$\frac{7 \times 4}{28} + \frac{4 \times 3}{12} + \frac{10 \times 3}{30} = 70 (\text{cm}^2)$$

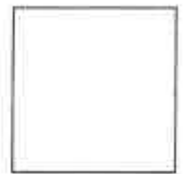
答え(  $70\text{cm}^2$  )

5 まわりの長さが32cmの正方形があります。この正方形の面積は何 $\text{cm}^2$ ですか。

(14点)

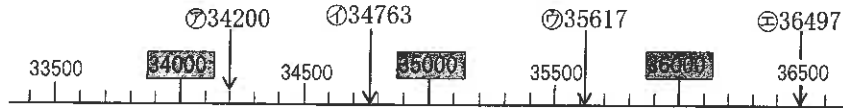
(式)  $32 \div 4 = 8 (\text{cm})$  --- 1辺

$$8 \times 8 = 64 (\text{cm}^2)$$



答え(  $64\text{cm}^2$  )

1 下の㉠・㉡・㉢・㉣の数はおよそ何万何千ですか。数直線を見て、34000, 35000, 36000のどれに近いかを考えて答えましょう。(5点×4)

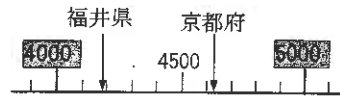


㉠ ( 34000 )      ㉡ ( 35000 )  
 ㉢ ( 36000 )      ㉣ ( 36000 )

★ およそ34000のことを、約34000ともいいます。およその数のことをがい数といいます。34000や35000のような何万何千のがい数を、千の位までのがい数といいます。

2 福井県と京都府の面積は、それぞれ約何千km<sup>2</sup>といえますか。(5点×2)

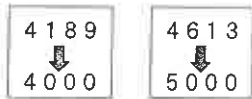
|     |                     |
|-----|---------------------|
| 福井県 | 4189km <sup>2</sup> |
| 京都府 | 4613km <sup>2</sup> |



福井県 (約 4000 km<sup>2</sup>)      京都府 (約 5000 km<sup>2</sup>)

4189や4613のような数を、千の位までのがい数にするのに、1000にたりないはしたの数を0とみて、4000にすることを切り捨てといひ、1000とみて、5000にすることを切り上げといひます。

★ がい数にするときは、ふつう、次のようにします。  
 1つの数を、ある位までのがい数で表すには、そのすぐ下の位の数字が0, 1, 2, 3, 4のときは切り捨てます。  
 5, 6, 7, 8, 9のときは切り上げます。  
 このしかたを四捨五入といひます。



3 四捨五入で、千の位までのがい数にしましょう。(5点×4)

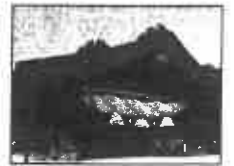
㉠ 1897km<sup>2</sup>(大阪府の面積)      ㉡ 5777km<sup>2</sup>(三重県の面積)  
 ( 2000 km<sup>2</sup> )      ( 6000 km<sup>2</sup> )  
 ㉢ 83456km<sup>2</sup>(北海道の面積)      ㉣ 377923km<sup>2</sup>(日本の面積)  
 ( 83000 km<sup>2</sup> )      ( 378000 km<sup>2</sup> )

4 四捨五入で、( )の中の位までのがい数にしましょう。(5点×4)

① 53287(千の位)      ② 49103(一万の位)  
 ( 53000 )      ( 50000 )  
 ③ 7508349(十万の位)      ④ 3296412(一万の位)  
 ( 7500000 )      ( 3300000 )

5 次の人口を、四捨五入で上から1つ目の位までのがい数にしましょう。(5点×2)

㉠ 2636092人(京都府)  
 ( 約 3000000 人 )  
 ㉡ 717397人(島根県)  
 ( 約 700000 人 )



㉠や㉡のような、上から1つ目の位までのがい数を、上から1けたのがい数といひます。

★ がい数には、次のような表し方があります。

ある位までのがい数      上から1けたや2けたのがい数

6 四捨五入で、上から2けたのがい数にしましょう。(5点×4)

① 1373339人(青森県の人口)      ② 7410719人(愛知県の人口)  
 ( 1400000 人 )      ( 7400000 人 )  
 ③ 128057352人(日本の人口)      ④ 310383948人(アメリカの人口)  
 ( 130000000 人 )      ( 310000000 人 )

1 買い物に行きます。四捨五入で百の位までのがい数にして、次の金がかかる整数のうち、いちばん小さい数といちばん大きい数を書きましょう。(5点×7)



- (1) ㊦ 1400円になるはんい …… ( 1350 円から 1449 円まで )
- ㊧ 1500円になるはんい …… ( 1450 円から 1549 円まで )
- ㊨ 1600円になるはんい …… ( 1550 円から 1649 円まで )

★ はんいを表すことばには、次のようなものがあります。  
 いじょう 以上……1500以上とは、1500に等しいか それより大きい数  
 みまん 未満……1500未満とは、1500より小さい数(1500は入らない)  
 いか 以下……1500以下とは、1500に等しいか それより小さい数



- (2) 以上、未満、以下を使って、㊦1400になるはんいと、㊧1500になるはんいを表しましょう。
- ㊦ 1350 以上 1449 以下      ㊦ 1350 以上 1450 未満
  - ㊧ 1450 以上 1549 以下      ㊧ 1450 以上 1550 未満

- 2 四捨五入で、十の位までのがい数にしたとき、650になる整数のはんいを、以上、未満、以下を使って表しましょう。(5点×2)
- 645 以上 654 以下      645 以上 655 未満

- 3 四捨五入で、百の位までのがい数にしたとき、3500になる整数のはんいを、以上、未満、以下を使って表しましょう。(5点×2)
- 3450 以上 3549 以下      3450 以上 3550 未満

4 右の表は、日本のりんごのしゅうかく量を調べたものです。これをぼうグラフに表してみましよう。

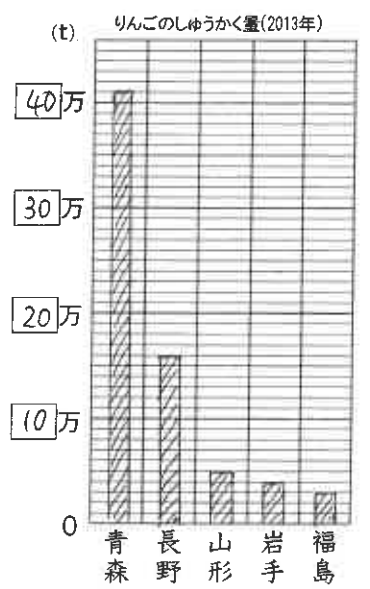
| 都道府県 | しゅうかく量(t) |
|------|-----------|
| 青森   | 412000    |
| 長野   | 155300    |
| 山形   | 46500     |
| 岩手   | 42800     |
| 福島   | 26800     |

(1) 1目もりをいくりにすれば、ぼうグラフがかけますか。グラフの目もりの数を見て考えましよう。(4点)

( 10000 t )  
(1万)

(2) 各県のしゅうかく量は、それぞれ約何万tといえますか。(3点×5)

- 青森 412000 ⇒ 約 41 万 t
- 長野 155300 ⇒ 約 16 万 t
- 山形 46500 ⇒ 約 5 万 t
- 岩手 42800 ⇒ 約 4 万 t
- 福島 26800 ⇒ 約 3 万 t

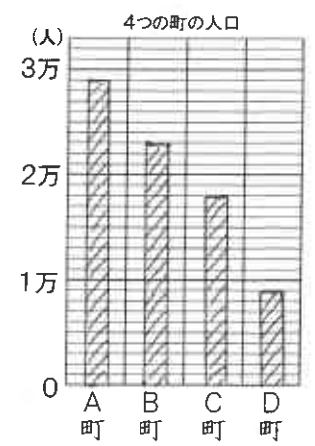


(3) 各県のりんごのしゅうかく量をぼうグラフに表しましよう。(2点×5)

5 下の表は、4つの町の人口を調べたものです。これを右にぼうグラフに表します。(2点×8)

| 町     | A町    | B町    | C町    | D町   |
|-------|-------|-------|-------|------|
| 人口(人) | 29421 | 23056 | 17607 | 8503 |

- (1) グラフの1目もりに合うように四捨五入しましよう。  
 A町( 29000 )    B町( 23000 )  
 C町( 18000 )    D町( 9000 )



(2) 4つの町の人口をぼうグラフに表しましよう。

1 けんた君とお父さんは、カメラとプリンターを買いに  
いきました。カメラは44980円で、プリンターは30240円  
でした。代金が約何万何千円になるか、けんた君と  
お父さんは、次のように計算しました。



(1) それぞれどのように考えたのか、<sup>せつめい</sup>説明してみましょう。(10点×2)

けんた君の考え

$$44980 + 30240 = 75220$$

約75000円



けんた君は計算してから、  
その答えを **がい数** に  
しました。

お父さんの考え

$$44980 + 30240$$

$$\downarrow \quad \downarrow$$

$$45000 + 30000 = 75000$$

約75000円



お父さんは、どちらも千の位  
までの **がい数** にしてから  
計算しました。

(2) カメラとプリンターのねだんのちがいは約何万何千円になりますか。  
お父さんの考え方で計算し、説明してみましょう。(10点×2)

$$(式) 45000 - 30000 = 15000$$

答え(約15000円)

説明 [ どちらも千の位までのがい数にしてから計算 ]  
しました。

たし算の答えを**和**、ひき算の答えを**差**といいます。

和や差を、ある位までのがい数で求めたいときは、それぞれの数を、

求めようと思う位までのがい数にしてから計算します。

がい数についての計算を**がい算**といいます。

しっかり  
おぼえて  
おこう!



2 右の表は、北町と南町の小学生の  
人数を表したものです。(15点×2)

|       |       |
|-------|-------|
| 北町    | 南町    |
| 3259人 | 2783人 |

(1) 北町と南町の小学生の人数の合計は、約何千人ですか。  
がい数で求めましょう。

$$(式) 3000 + 3000 = 6000$$

答え(約6000人)

(2) 北町と南町の小学生の人数のちがいは、約何百人ですか。  
がい数で求めましょう。

$$(式) 3300 - 2800 = 500$$

答え(約500人)

3 右の表は、ある球場の土曜日、日曜日、月曜日の  
入場者数を表したものです。(15点×2)

|    |         |
|----|---------|
| 曜日 | 入場者数(人) |
| 土  | 14746人  |
| 日  | 25601人  |
| 月  | 9648人   |

(1) 3日間の入場者数は、合わせて約何万何千人と  
いえますか。がい算で求めましょう。

$$(式) 15000 + 26000 + 10000 = 51000$$



答え(約51000人)

(2) 日曜日と月曜日の入場者数のちがいは、約何万何千人といえますか。  
がい数で求めましょう。

$$(式) 26000 - 10000 = 16000$$

答え(約16000人)

1 あやほさんたちは、子ども会で遠足に行く計画をたてています。子ども会は全部で206人です。電車で行くと1人280円で、バスで行くと1人370円かかります。



(1) 全員の電車代はおよそ何円になりますか。上から1けたのがい数にして見積りましょう。(10点)

$$280 \times 206$$

$$\downarrow \quad \downarrow$$

$$300 \times 200 = 60000$$

答え 約 60000 円

(2) 全員のバス代はおよそ何円になりますか。上から1けたのがい数にして見積りましょう。(15点)

(式)  $400 \times 200 = 80000$

答え(約 80000 円)

ふくざつなかけ算の積を見積もるには、ふつう、かけられる数もかける数も上から1けたのがい数にしてから計算します。

2 あるスーパーで、1本292円のジュースが324本売れました。このジュースの売上高はおよそ何円ですか。上から1けたのがい数にして見積りましょう。(15点)

(式)  $300 \times 300 = 90000$

答え(約 90000 円)

3 あき子さんの家から学校までの道のりは、おうふく1850mあります。1年で206日学校へ行くとすると、歩く道のりは全部で約何kmになりますか。上から1けたのがい数にして見積りましょう。(15点)

(式)  $2000 \times 200 = 400000 (m) \rightarrow$  約 400km

または  $[ 2 \times 200 = 400 (km) ]$

答え(約 400 km)

4 子ども会206人で、バスを4台借りると179220円かかります。1人分のバス代はおよそ何円になりますか。わられる数を上から2けた、わる数を上から1けたのがい数にして計算し、商は上から1けただけ求めましょう。(15点)



$$179220 \div 206$$

$$\downarrow \quad \downarrow$$

$$180000 \div 200 = 900$$

答え 約 900 円

ふくざつなわり算の商を見積もるには、ふつう、わられる数を上から2けた、わる数を上から1けたのがい数にして計算し、商は上から1けただけ求めます。

5 学校のまわりは1周610mあります。マラソンで走る道のりは42195mです。学校のまわりを、およそ何周走れば、マラソンと同じくらいの道のりになりますか。わられる数を上から2けた、わる数を上から1けたのがい数にして見積りましょう。(15点)

(式)  $42000 \div 600 = 70$

答え(約 70 周)

6 ある店では、1に690円のぬいぐるみの1か月間の売上高は56580円でした。1か月におよそ何このぬいぐるみが売れましたか。わられる数を上から2けた、わる数を上から1けたのがい数にして見積りましょう。(15点)

(式)  $57000 \div 700 = 81 \dots$

$$\begin{array}{r} 81 \\ 700 \overline{) 56580} \\ \underline{5600} \phantom{0} \\ 580 \phantom{0} \\ \underline{560} \phantom{0} \\ 200 \phantom{0} \\ \underline{140} \phantom{0} \\ 600 \phantom{0} \\ \underline{690} \phantom{0} \\ 10 \phantom{0} \end{array}$$

↓  
約 80 ← 商は上から1けただけ求める



690円

答え(約 80 こ)



1  にあてはまることばを書きましょう。(2点×4)

- ① たし算の答えを **和**, ひき算の答えを **差** といいます。  
 ② かけ算の答えを **積**, わり算の答えを **商** といいます。

2 四捨五入で、( )の中の位までのがい数にしましょう。(4点×4)

- ① 84962(千の位)                      ② 27365(百の位)  
 [ 85000 ]                              [ 27400 ]  
 ③ 4041983(十万の位)              ④ 1497506(一万の位)  
 [ 4000000 ]                            [ 1500000 ]

3 四捨五入で、上から2けたのがい数にしましょう。(4点×4)

- ① 61397                                  ② 345678  
 [ 61000 ]                              [ 350000 ]  
 ③ 5270103                              ④ 40972060  
 [ 5300000 ]                            [ 41000000 ]

4 1, 2, 3, 4, 5, 6 とかかれた6まいのカードをならべて6けたの数をつくり  
 ます。四捨五入で1万の位までのがい数にしたとき、140000になる整数を4つ  
 つくりましょう。(8点)  
 { 135246, 135426, 135624, 142356, 142536, 142635 }  
 { 135264, 135462, 135642, ... }  
 { 136245, ... } など

5 四捨五入で、百の位までのがい数にしたとき、1600になる整数のはんいを、  
 以上、未満、以下を使って表しましょう。(4点×2)

**1550** 以上 **1649** 以下              **1550** 以上 **1650** 未満

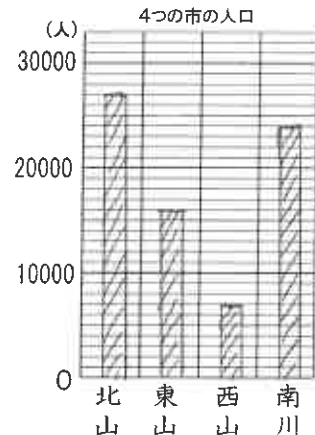
6 次のうち、がい数で表してもよいものはどれですか。記号で答えましょう。(8点)

答え( ①, ⑦ )

|                                                                                                               |                                                                                                       |                                                                                                       |                                                                                                                                  |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ⑦ グローブを買って<br>お店にはらう代金<br> | ① きのうの<br>勉強時間<br> | ⑦ 遊園地の<br>入場者数<br> | ⑤ 24本のえん筆を<br>4人で分けたときの<br>1人分のえん筆の<br>本数<br> |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

7 下の表は、4つの市の人口を調べたものです。  
 これを右にぼうグラフに表します。(2点×8)

| 市     | 北山    | 東山    | 西山   | 南川    |
|-------|-------|-------|------|-------|
| 人口(人) | 27305 | 15734 | 7052 | 23889 |



(1) グラフの1目もりに合うように四捨五入しましょう。

北山 [ 27000 ]      東山 [ 16000 ]  
 西山 [ 7000 ]      南川 [ 24000 ]

(2) 4つの市の人口をぼうグラフに表しましょう。

8 ビデオカメラを買いに行きました。Aは40987円で、  
 Bは69980円でした。約何万何千円ちがいますか。(10点)




(式)  $70000 - 41000 = 29000$

答え( 約29000円 )

9 ある会社で、1本8950円のゲームソフトが5176本売れたそうです。このゲーム  
 ソフトの売上が約何万円になったのか求めましょう。(10点)

(式)  $9000 \times 5000 = 45000000$

どちらも千の位  
までのがい数に  
して計算しよう。  


答え( 約45000000円 )

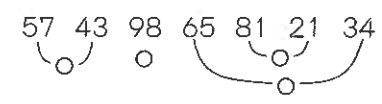
( 約4500万円 )

1 クラスで、7つのグループに分かれてつるを折りました。それぞれのグループが折った つるの数は、下の表のようでした。(4点×5+10点)



| グループ    | A  | B  | C  | D  | E  | F  | G  |
|---------|----|----|----|----|----|----|----|
| 折ったつるの数 | 57 | 43 | 98 | 65 | 81 | 21 | 34 |

(1) 折ったつるの数の合計が、およそ何になるかを見積もります。□にあてはまる数を書きましょう。



★ およそ100のまとまりを作って考えます。

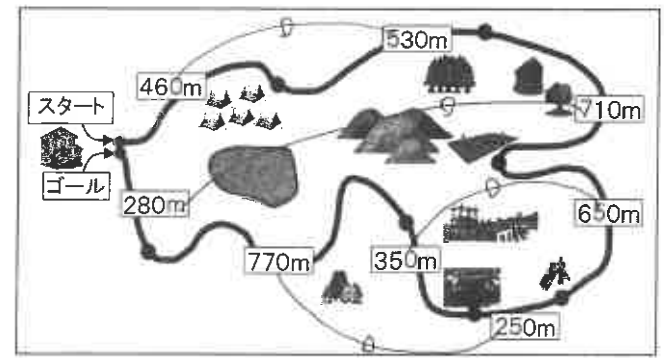
57と43, 98と34, 81と21をそれぞれ100とみなして○をつけます。

合計は、○が4つだから、およそ400になります。

(2) 折ったつるの数の合計を計算して、(1)の答えとくらべてみましょう。いくつ多かったですか、または少なかったですか。

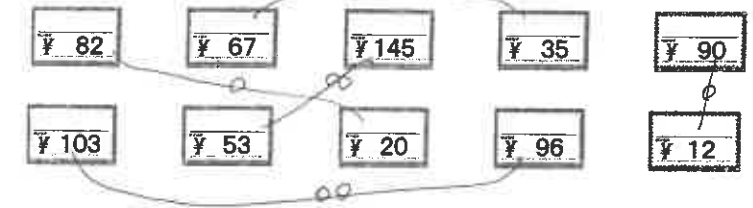
(式)  $57 + 43 + 98 + 65 + 81 + 21 + 34 = 399$   
 $400 - 399 = 1$  答え(1少なかった)

2 下のコース1周は、およそ何kmですか。およそ1000mのまとまりを作って考えましょう。(20点)



$4000m = 4km$  答え(およそ4km)

3 あかりさんは、スーパーへ買い物に行きました。買った品物のねだんは、次のとおりです。およそ何円になりますか。(4点×7)



★ およそ100や200のまとまりを作ります。□にあてはまる数を書きましょう。

82と20, 67と35, 90と12をそれぞれ100とみなして○をつけます。

145と53, 103と96をそれぞれ200とみなして○○をつけます。

合計は、○が7つだから、およそ700になります。

答え(約700円)

4 ㊶～㊿のおかしをいくつか買って、およそ1000円になるようにします。(15+7点)

|                    |                      |
|--------------------|----------------------|
| ㊶ 柿の種 ..... 248円   | ㊶ チーズあられ ..... 146円  |
| ㊷ のりおかき ..... 289円 | ㊷ ポテトチップス ..... 132円 |
| ㊸ クッキー ..... 320円  | ㊸ しおチョコ ..... 102円   |
| ㊹ 板チョコ ..... 98円   | ㊹ キャラメル ..... 75円    |
| ㊺ えびせんべい ..... 40円 | ㊺ チョコボール ..... 63円   |
| ㊻ ガム ..... 51円     | ㊻ ラムネ ..... 54円      |

(1) できるだけ1000円に近くなるように、好きなおかしをえらんで、記号で答えましょう。(例)

答え(㊶, ㊸, ㊹, ㊺, ㊻, ㊿)

(2) えらんだお菓しのねだんを計算きで合計して、(1)の答えとくらべてみましょう。何円多かったですか、または少なかったですか。

答え(997円で、3円少なかった)

1 90こ入りのあめを買いました。このあめを1ふくろに15こずつ分けて入れます。あめのふくろは何ふくろできますか。(8点×2)

(1) 式にかいて、答えをもとめましょう。

(式)  $90 \div 15 = 6$

答え( 6 ふくろ )



(2) (1)式の式になるわけをかきましょう。

$90 \div 15$  になるわけは、  
90こを 15こずつ分けるからです。



2 380円のケーキと、170円のシュークリームを1こずつ買いました。代金は何円になりますか。(8点×2)

(1) 式にかいて、答えをもとめましょう。

(式)  $380 + 170 = 550$

答え( 550 円 ) 380円 170円



(2) (1)式の式になるわけをかきましょう。

$380 + 170$  になるわけは、  
(あわせると代金になるからです。)  
代金はあわせると求められるからです。



3 260円のとろうまカレーを3こ買いました。代金は何円になりますか。(8点×2)

(1) 式にかいて、答えをもとめましょう。

(式)  $260 \times 3 = 780$

答え( 780 円 )



(2) (1)式の式になるわけをかきましょう。

$260 \times 3$  になるわけは、  
(260円の3倍が代金だからです。)  
1つ分が 260円で、その3倍だからです。



4 260円のとろうまカレーと410円のはやしビーフでは、どちらが何円高いですか。(8点×2)

(1) 式にかいて、答えをもとめましょう。

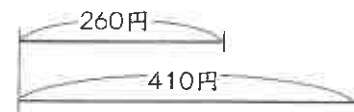
(式)  $410 - 260 = 150$

答え(ハヤシビーフが150円高い)



(2) (1)式の式になるわけをかきましょう。

$410 - 260$  になるわけは、  
ねだんのちがいを求めるからです。



5 <sup>ひえいざん</sup>比叡山の高さは838mで、<sup>だいもんじやま</sup>大文字山の高さは466mです。ちがいは何mですか。(12点)

(式)  $838 - 466 = 372$

答え( 372 m )

6 1はこ24こ入りのあめを買います。6はこでは、あめは何こになりますか。(12点)

(式)  $24 \times 6 = 144$

答え( 144 こ )

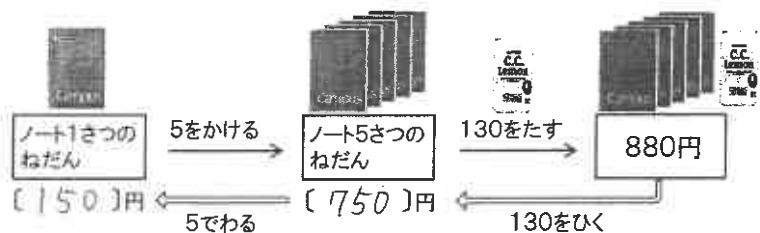
7 家から駅までは600mあります。また、家から学校までは200mあります。家から駅までは、家から学校までの何倍ありますか。(12点)

(式)  $600 \div 200 = 3$

答え( 3 倍 )

|    |    |          |        |     |   |
|----|----|----------|--------|-----|---|
| 60 | 基本 | もとの数はいくつ | 順にもどして | 学習日 | / |
|----|----|----------|--------|-----|---|

1 文房具店で、同じねだんのノート5さつ買い、次にコンビニで130円のジュースを買うと、全部で880円でした。ノート1さつのねだんは何円ですか。(15点×2)



(1) まず、ノート5さつのねだんをもとめましょう。

(式)  $880 - 130 = 750$  (円)

答え( 750 円 )

(2) ノート1さつのねだんは何円ですか。

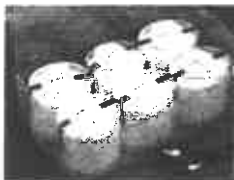
(式)  $750 \div 5 = 150$  (円)

答え( 150 円 )

2 プリンを6に買いました。80円まけてもらって、1000円はらいました。プリンは何円のねだんがっていましたか。(20点)

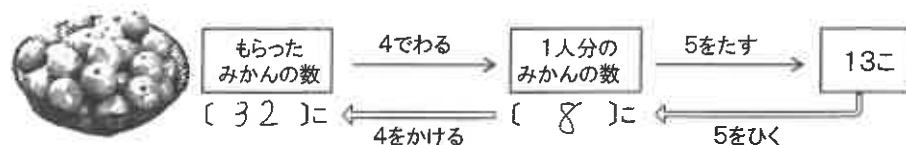
(式)  $1000 + 80 = 1080$

$1080 \div 6 = 180$  (円)



答え( 180 円 )

3 ゆうじ君の家では、もらったみかんを家族4人で同じ数ずつに分けました。そのあと、ゆうじくんは、お父さんから5こもらったので、ゆうじ君のみかんの数は13こになりました。もらったみかんは、全部で何こありましたか。(15点×2)



(1) まず、1人分のみかんの数をもとめましょう。

(式)  $13 - 5 = 8$  (こ)

答え( 8 こ )

(2) もらったみかんの数は、全部で何こでしたか。

(式)  $8 \times 4 = 32$  (こ)

答え( 32 こ )

4 しおりさんのクラスでは、冬休みの宿題プリントを32人に同じ数ずつ配りました。しおりさんは、きょうまでに13まいやったので、残り<sup>のこ</sup>りは17まいになりました。クラス全体で何まいの宿題を配りましたか。(20点)

(式)  $17 + 13 = 30$  (まい)

$30 \times 32 = 960$  (まい)



答え( 960 まい )

1 ( )にあてはまる数をかきましょう。(ふくむ) (3点×6)

- 0.6は、0.1を( 6 )に集めた数です。
- 2.4は、0.1を( 24 )に集めた数です。
- 3.7は、0.01を( 370 )に集めた数です。
- 0.1を14に集めた数は、( 1.4 )です。
- 0.01を50に集めた数は、( 0.5 )です。
- 0.1を162に集めた数は、( 16.2 )です。

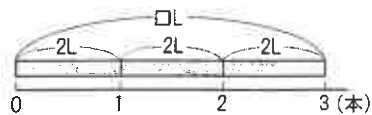


2 上の絵を見て、次の問題に答えましょう。(10点×3)

(1) 1本2L入りのペットボトル3本分は何Lになりますか。

式  $2 \times 3 = 6$       答え  $6$  L

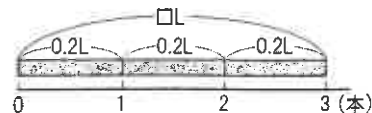
1本の量 × 本数 = 全体の量



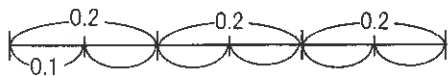
(2) 1本0.2L入りの紙パック3本分は何Lになりますか。

式  $0.2 \times 3 = 0.6$       答え  $0.6$  L

(答えは右の図を見て考えましょう。)



(3)  $0.2 \times 3$  の計算のしかたを考えます。( )にあてはまる数を書きましょう。



★  $0.2$ は $0.1$ が  $2$  からです。

$0.2 \times 3$ は $0.1$ が(  $2$  ) × (  $3$  )になります。

だから、 $0.2 \times 3 = 0.6$ です。

$0.1$ のいくつか  
という意味に  
もどって考える  
と、整数の計算  
になります。



3 ( )にあてはまる数を書いて、次の計算をしましょう。(5点×4)

(1)  $0.4 \times 6$

$0.4$ は $0.1$ が  $4$  からです。  
 $0.4 \times 6$ は $0.1$ が(  $4$  ) × (  $6$  )になります。  
だから、 $0.4 \times 6 = 2.4$ です。

(2)  $0.8 \times 5$

$0.8$ は $0.1$ が  $8$  からです。  
 $0.8 \times 5$ は $0.1$ が(  $8$  ) × (  $5$  )になります。  
だから、 $0.8 \times 5 = 4$ です。

(3)  $0.02 \times 3$

$0.02$ は $0.01$ が  $2$  からです。  
 $0.02 \times 3$ は $0.01$ が(  $2$  ) × (  $3$  )になります。  
だから、 $0.02 \times 3 = 0.06$ です。

(4)  $0.07 \times 8$

$0.07$ は $0.01$ が  $7$  からです。  
 $0.07 \times 8$ は $0.01$ が(  $7$  ) × (  $8$  )になります。  
だから、 $0.07 \times 8 = 0.56$ です。

4 次の計算をしましょう。(2点×12)

- |                            |                            |                            |
|----------------------------|----------------------------|----------------------------|
| (1) $0.2 \times 4 = 0.8$   | (2) $0.6 \times 7 = 4.2$   | (3) $0.9 \times 4 = 3.6$   |
| (4) $0.2 \times 5 = 1$     | (5) $0.5 \times 4 = 2$     | (6) $0.6 \times 5 = 3$     |
| (7) $0.03 \times 3 = 0.09$ | (8) $0.08 \times 8 = 0.64$ | (9) $0.08 \times 6 = 0.48$ |
| (10) $0.05 \times 2 = 0.1$ | (11) $0.04 \times 5 = 0.2$ | (12) $0.05 \times 8 = 0.4$ |

5 1本0.5L入りのペットボトルのお茶が7本あります。お茶は全部で何Lありますか。(8点)

(式)  $0.5 \times 7 = 3.5$



答え( 3.5 L )

1 ポットが5つあります。1つのポットに2.9Lずつお茶を入れていくと、全部で何Lになりますか。□にあてはまる数や式を書きましょう。(10点)

式  $2.9 \times 5$

2.9…………… 0.1が  $29$  に

$2.9 \times 5$ …………… 0.1が ( $29 \times 5$ ) に

$2.9 \times 5 = 14.5$       答え  $14.5$  L



小数に整数をかける筆算のしかた-1

$$\begin{array}{r} 2.9 \\ \times 5 \\ \hline 14.5 \end{array} \rightarrow \begin{array}{r} 2.9 \\ \times 5 \\ \hline 14.5 \end{array} \rightarrow \begin{array}{r} 2.9 \\ \times 5 \\ \hline 14.5 \end{array}$$

小数点を考えないでたてにそろえてかく。

整数と同じように計算する。

小数点をうつ。

小数に整数をかける筆算のしかた-2

$$\begin{array}{r} 2.9 \\ \times 5 \\ \hline 14.5 \end{array} \xrightarrow{\div 10} \begin{array}{r} 2.9 \\ \times 5 \\ \hline 14.5 \end{array}$$

上のよう考えることもできます。

2 次の計算をしましょう。(3点×12)

- ①  $\begin{array}{r} 3.4 \\ \times 2 \\ \hline 6.8 \end{array}$
- ②  $\begin{array}{r} 7.3 \\ \times 6 \\ \hline 43.8 \end{array}$
- ③  $\begin{array}{r} 6.7 \\ \times 8 \\ \hline 53.6 \end{array}$
- ④  $\begin{array}{r} 4.6 \\ \times 5 \\ \hline 23. \end{array}$

小数点以下の0はとりません。

- ⑤  $\begin{array}{r} 0.07 \\ \times 5 \\ \hline 0.35 \end{array}$
- ⑥  $\begin{array}{r} 0.49 \\ \times 3 \\ \hline 1.47 \end{array}$
- ⑦  $\begin{array}{r} 2.58 \\ \times 7 \\ \hline 18.06 \end{array}$
- ⑧  $\begin{array}{r} 3.45 \\ \times 8 \\ \hline 27.6 \end{array}$

0.01が何個になるかを考えよう。

- ⑨  $\begin{array}{r} 13.6 \\ \times 2 \\ \hline 27.2 \end{array}$
- ⑩  $\begin{array}{r} 28.4 \\ \times 6 \\ \hline 170.4 \end{array}$
- ⑪  $\begin{array}{r} 40.7 \\ \times 9 \\ \hline 366.3 \end{array}$
- ⑫  $\begin{array}{r} 75.4 \\ \times 5 \\ \hline 377. \end{array}$

3 1箱の重さが1.3kgのジュースセットが23箱あります。全部で何kgになりますか。(10点)



(式)  $1.3 \times 23 = 29.9$

答え (  $29.9$  kg )

小数に2けたの整数をかける筆算のしかた-1

$$\begin{array}{r} 1.3 \\ \times 23 \\ \hline 29.9 \end{array} \rightarrow \begin{array}{r} 1.3 \\ \times 23 \\ \hline 39 \\ 26 \\ \hline 29.9 \end{array} \rightarrow \begin{array}{r} 1.3 \\ \times 23 \\ \hline 39 \\ 26 \\ \hline 29.9 \end{array}$$

小数点を考えないでたてにそろえてかく。

整数と同じように計算する。

小数点をうつ。

小数に2けたの整数をかける筆算のしかた-2

$$\begin{array}{r} 1.3 \\ \times 23 \\ \hline 39 \\ 26 \\ \hline 29.9 \end{array} \xrightarrow{\div 10} \begin{array}{r} 1.3 \\ \times 23 \\ \hline 39 \\ 26 \\ \hline 29.9 \end{array}$$

上のよう考えることもできます。

4 次の計算をしましょう。(4点×8)

- ①  $\begin{array}{r} 2.4 \\ \times 3.2 \\ \hline 48 \\ 72 \\ \hline 76.8 \end{array}$
- ②  $\begin{array}{r} 7.6 \\ \times 6.8 \\ \hline 608 \\ 456 \\ \hline 516.8 \end{array}$
- ③  $\begin{array}{r} 0.23 \\ \times 43 \\ \hline 69 \\ 92 \\ \hline 9.89 \end{array}$
- ④  $\begin{array}{r} 2.74 \\ \times 52 \\ \hline 548 \\ 1370 \\ \hline 142.48 \end{array}$
- ⑤  $\begin{array}{r} 3.4 \\ \times 15 \\ \hline 170 \\ 34 \\ \hline 51. \end{array}$
- ⑥  $\begin{array}{r} 5.9 \\ \times 80 \\ \hline 00 \\ 472 \\ \hline 472. \end{array}$
- ⑦  $\begin{array}{r} 1.25 \\ \times 74 \\ \hline 500 \\ 875 \\ \hline 92.5 \end{array}$
- ⑧  $\begin{array}{r} 0.86 \\ \times 50 \\ \hline 00 \\ 430 \\ \hline 43.0 \end{array}$

小数点以下の0はとりません。

5 箱にかんづめが15こ入っています。かんづめ1この重さは0.4kgで、箱の重さは0.3kgです。全体の重さは何kgですか。(12点)

(式)  $0.4 \times 15 = 6$   
 $6 + 0.3 = 6.3$  (kg)

答え (  $6.3$  kg )

1  にあてはまる数を書いて、次の計算をしましょう。(5点×2)

(1)  $0.7 \times 8$

(2)  $0.09 \times 6$

0.7は0.1が7こです。

$0.7 \times 8$ は0.1が(7×8)こになります。

だから、 $0.7 \times 8 = 5.6$ です。

0.09 …… 0.01が9こ

$0.09 \times 6$ は…… 0.01が(9×6)こ

$0.09 \times 6 = 0.54$

2 次の計算をしましょう。(2点×12)

(1)  $0.3 \times 3 = 0.9$       (2)  $0.4 \times 7 = 2.8$       (3)  $0.8 \times 6 = 4.8$

(4)  $0.6 \times 5 = 3$       (5)  $0.7 \times 10 = 7$       (6)  $0.5 \times 10 = 5$

(7)  $0.04 \times 2 = 0.08$       (8)  $0.09 \times 4 = 0.36$       (9)  $0.07 \times 8 = 0.56$

(10)  $0.02 \times 5 = 0.1$       (11)  $0.03 \times 10 = 0.3$       (12)  $0.06 \times 10 = 0.6$

3 1本0.3L入りのかんジュースが6本あります。ジュースは全部で何Lありますか。(8点)

(式)  $0.3 \times 6 = 1.8(L)$



答え( 1.8 L )

4 重さ0.2kgの箱に、1こが0.08kgゼリーが6こ入っています。全体の重さは何kgですか。(8点)

(式)  $0.08 \times 6 = 0.48$

$0.48 + 0.2 = 0.68(kg)$

答え( 0.68 kg )

5 次の計算をしましょう。(2点×8)

① 
$$\begin{array}{r} 1.3 \\ \times 3 \\ \hline 3.9 \end{array}$$

② 
$$\begin{array}{r} 2.7 \\ \times 4 \\ \hline 10.8 \end{array}$$

③ 
$$\begin{array}{r} 8.5 \\ \times 2 \\ \hline 17.0 \end{array}$$

④ 
$$\begin{array}{r} 5.4 \\ \times 5 \\ \hline 27.0 \end{array}$$

⑤ 
$$\begin{array}{r} 0.38 \\ \times 2 \\ \hline 0.76 \end{array}$$

⑥ 
$$\begin{array}{r} 3.04 \\ \times 5 \\ \hline 15.20 \end{array}$$

⑦ 
$$\begin{array}{r} 41.3 \\ \times 7 \\ \hline 289.1 \end{array}$$

⑧ 
$$\begin{array}{r} 80.5 \\ \times 8 \\ \hline 644.0 \end{array}$$

4 次の計算をしましょう。(3点×8)

① 
$$\begin{array}{r} 3.1 \\ \times 24 \\ \hline 124 \\ 62 \\ \hline 74.4 \end{array}$$

② 
$$\begin{array}{r} 6.2 \\ \times 49 \\ \hline 558 \\ 248 \\ \hline 303.8 \end{array}$$

③ 
$$\begin{array}{r} 0.48 \\ \times 67 \\ \hline 336 \\ 288 \\ \hline 32.16 \end{array}$$

④ 
$$\begin{array}{r} 5.34 \\ \times 58 \\ \hline 4272 \\ 2670 \\ \hline 309.72 \end{array}$$

⑤ 
$$\begin{array}{r} 2.2 \\ \times 25 \\ \hline 110 \\ 44 \\ \hline 55.0 \end{array}$$

⑥ 
$$\begin{array}{r} 7.6 \\ \times 50 \\ \hline 00 \\ 380 \\ \hline 380.0 \end{array}$$

⑦ 
$$\begin{array}{r} 1.87 \\ \times 98 \\ \hline 1496 \\ 1683 \\ \hline 183.26 \end{array}$$

⑧ 
$$\begin{array}{r} 0.58 \\ \times 50 \\ \hline 00 \\ 290 \\ \hline 29.00 \end{array}$$

5 リボンを1人に1.35mずつ、8人の子どもに配ろうと思います。リボンは全部で何m必要ですか。(10点)

(式)  $1.35 \times 8 = 10.8(m)$

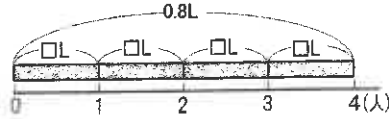
答え( 10.8 m )

**1** 0.8Lのジュースを4人で同じように分けます。1人分は何Lになりますか。  
(4点+6点)

(1) 式にかきましょう。

式  $0.8 \div 4$

ことばの式  
 $\frac{\text{全体の量}}{\text{人数}} = \text{1人分の量}$   
 にあてはめよう。



(2) 計算のしかたをを考えて、□にあてはまる数をかきましょう。

★  $0.8 \dots \dots \dots 0.1$ が  $\boxed{8}$  に

$0.8 \div 4 \dots \dots \dots 0.1$ が  $(\boxed{8} \div \boxed{4})$  に

$0.8 \div 4 = \boxed{0.2}$

答え  $\boxed{0.2}$  L



**2** □にあてはまる数を書いて、次の計算をしましょう。  
(8点×2)

(1)  $0.9 \div 3$

0.9は0.1が  $\boxed{9}$  からです。

$0.9 \div 3$ は 0.1が  $(\boxed{9} \div \boxed{3})$  になります。

だから、 $0.9 \div 3 = \boxed{0.3}$  です。

(2)  $3.2 \div 4$

3.2は0.1が  $\boxed{32}$  からです。

$3.2 \div 4$ は 0.1が  $(\boxed{32} \div \boxed{4})$  になります。

だから、 $3.2 \div 4 = \boxed{0.8}$  です。

**3** 次の計算をしましょう。  
(2点×12)

(1)  $0.4 \div 2 = 0.2$

(2)  $0.3 \div 3 = 0.1$

(3)  $0.6 \div 2 = 0.3$

(4)  $1.8 \div 6 = 0.3$

(5)  $2.5 \div 5 = 0.5$

(6)  $4.9 \div 7 = 0.7$

(7)  $3.2 \div 4 = 0.8$

(8)  $3.6 \div 9 = 0.4$

(9)  $4.8 \div 8 = 0.6$

(10)  $1.8 \div 2 = 0.9$

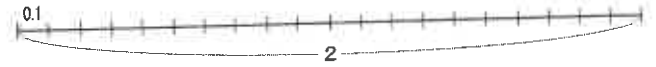
(11)  $5.6 \div 7 = 0.8$

(12)  $4.2 \div 6 = 0.7$

**4** 2mのリボンを同じ長さに切って5人で分けます。1人分の長さは何mになりますか。  
(4点+6点)

(1) 式にかきましょう。

式  $2 \div 5$



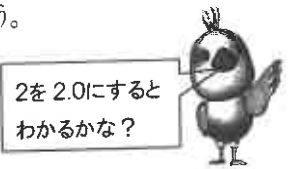
(2) 計算のしかたをを考えて、□にあてはまる数をかきましょう。

★  $2 \dots \dots \dots 0.1$ が  $\boxed{20}$  に

$2 \div 5 \dots \dots \dots 0.1$ が  $(\boxed{20} \div \boxed{5})$  に

$2 \div 5 = \boxed{0.4}$

答え  $\boxed{0.4}$  m



**5** □にあてはまる数を書いて、次の計算をしましょう。  
(8点×2)

(1)  $0.18 \div 3$

0.18は0.01が  $\boxed{18}$  からです。

$0.18 \div 3$ は 0.01が

$(\boxed{18} \div \boxed{3})$  になります。

だから、 $0.18 \div 3 = \boxed{0.06}$  です。

(2)  $0.4 \div 8$

0.4は0.01が  $\boxed{40}$  からです。

$0.4 \div 8$ は 0.01が

$(\boxed{40} \div \boxed{8})$  になります。

だから、 $0.4 \div 8 = \boxed{0.05}$  です。

**6** 次の計算をしましょう。  
(2点×12)

(1)  $2 \div 4 = 0.5$

(2)  $1 \div 5 = 0.2$

(3)  $3 \div 6 = 0.5$

(4)  $3 \div 5 = 0.6$

(5)  $4 \div 8 = 0.5$

(6)  $7 \div 10 = 0.7$

(7)  $0.21 \div 7 = 0.03$

(8)  $0.32 \div 4 = 0.08$

(9)  $0.63 \div 9 = 0.07$

(10)  $0.2 \div 5 = 0.04$

(11)  $0.3 \div 6 = 0.05$

(12)  $0.3 \div 10 = 0.03$



1 7.5Lのみそしるを3つのなべに同じように分けます。1つのなべは何Lになりますか。(4点+6点)

(1) 式にかきましよう。

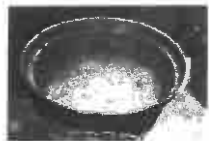
式  $7.5 \div 3$

(2) 計算のしかたを考えて、□にあてはまる数をかきましよう。

★ 7.5……… 0.1が□に

$7.5 \div 3 \dots\dots 0.1$ が(□ $\div$ □)に

$7.5 \div 3 = \square.5$  答え  $\square.5$  L



小数を整数でわる筆算のしかた

$3 \overline{)7.5}$  →  $3 \overline{)7.5}$  →  $3 \overline{)7.5}$  →  $3 \overline{)7.5}$

整数と同じように計算していきます。

わられる点の小数点にそろえて、小数点をうつ。

2 次の計算をしましよう。(5点×8)

- ①  $2 \overline{)8.6}$
- ②  $4 \overline{)6.4}$
- ③  $8 \overline{)9.6}$
- ④  $3 \overline{)8.1}$
- ⑤  $3 \overline{)18.3}$
- ⑥  $5 \overline{)42.5}$
- ⑦  $7 \overline{)85.4}$
- ⑧  $6 \overline{)94.2}$

3 4.38÷6の計算をしましよう。□にあてはまる数をかきましよう。(7点)

$6 \overline{)4.38}$  →  $6 \overline{)4.38}$  →  $6 \overline{)4.38}$

一の位には商がたたないから、0.とかきましよう。

4 0.546÷7の計算をしましよう。□にあてはまる数をかきましよう。(8点)

$7 \overline{)0.546}$  →  $7 \overline{)0.546}$  →  $7 \overline{)0.546}$  →  $7 \overline{)0.546}$

商がたたない位に0をかいて、筆算してこよう。

5 次の計算をしましよう。(5点×7)

- ①  $6 \overline{)3.24}$
- ②  $3 \overline{)2.67}$
- ③  $7 \overline{)0.98}$
- ④  $4 \overline{)0.64}$
- ⑤  $5 \overline{)0.305}$
- ⑥  $8 \overline{)0.536}$
- ⑦  $9 \overline{)0.684}$

1 (例)にならって、次の計算をしましょう。

(5点×12)

(例1)

$$23 \overline{) 87.4} \rightarrow 23 \overline{) 87.4} \rightarrow 23 \overline{) 87.4}$$

わる数が2けたになっても、  
同じように計算できます。

(例2)

$$37 \overline{) 29.6} \rightarrow 37 \overline{) 29.6} \rightarrow 37 \overline{) 29.6}$$

①  $26 \overline{) 62.4}$     ②  $37 \overline{) 66.6}$     ③  $23 \overline{) 87.4}$     ④  $14 \overline{) 75.6}$

⑤  $12 \overline{) 7.2}$     ⑥  $35 \overline{) 9.45}$     ⑦  $42 \overline{) 37.8}$     ⑧  $58 \overline{) 46.4}$

⑨  $21 \overline{) 0.63}$     ⑩  $39 \overline{) 2.73}$     ⑪  $17 \overline{) 1.19}$     ⑫  $46 \overline{) 3.68}$

2 同じかんづめが8この重さをはかったら4.32kgありました。  
このかんづめ1この重さは何kgですか。 (10点)



(式)  $4.32 \div 8 = 0.54 \text{ (kg)}$

$$\begin{array}{r} 0.54 \\ 8 \overline{) 4.32} \\ \underline{40} \\ 32 \\ \underline{32} \\ 0 \end{array}$$

答え( 0.54 kg )

3 9.8kgの米を、等分して14このふくろに入れます。1ふくろの  
米の重さは何kgになりますか。 (10点)



(式)  $9.8 \div 14 = 0.7 \text{ (kg)}$

$$\begin{array}{r} 0.7 \\ 14 \overline{) 9.8} \\ \underline{98} \\ 0 \end{array}$$

答え( 0.7 kg )

4 57.5mの長さのはり金を切って、同じ長さのはり金を23本作ります。1本の  
はり金の長さは何mになりますか。 (10点)

(式)  $57.5 \div 23 = 2.5 \text{ (m)}$

$$\begin{array}{r} 2.5 \\ 23 \overline{) 57.5} \\ \underline{46} \\ 115 \\ \underline{115} \\ 0 \end{array}$$



答え( 2.5 m )

5 あるパン屋では、パンを24こ作るのに小麦粉を14.4kg使いました。1こ作るのに  
何kg使いましたか。 (10点)

(式)  $14.4 \div 24 = 0.6 \text{ (kg)}$

$$\begin{array}{r} 0.6 \\ 24 \overline{) 14.4} \\ \underline{144} \\ 0 \end{array}$$

答え( 0.6 kg )



- 1 長さが27.6cmのカステラを、8等分しました。1つ分の長さは何cmになりましたか。(9点)

$$\text{式 } 27.6 \div 8 = 3.45$$

$$\text{答え } 3.45 \text{ cm}$$



$$\begin{array}{r} 3 \\ 8 \overline{) 27.6} \\ \underline{24} \phantom{0} \\ 36 \\ \underline{32} \\ 40 \\ \underline{40} \\ 0 \end{array} \rightarrow \begin{array}{r} 3.4 \\ 8 \overline{) 27.6} \\ \underline{24} \phantom{0} \\ 36 \\ \underline{32} \\ 40 \\ \underline{40} \\ 0 \end{array} \rightarrow \begin{array}{r} 3.45 \\ 8 \overline{) 27.60} \\ \underline{24} \phantom{00} \\ 36 \phantom{0} \\ \underline{32} \phantom{0} \\ 40 \phantom{0} \\ \underline{40} \phantom{0} \\ 0 \end{array}$$

わり算では、0をつけたして計算を続けることができます。



- 2 次のわり算を、わり切れるまでしましょう。(5点×8)

$$\textcircled{1} \begin{array}{r} 0.85 \\ 4 \overline{) 3.4} \\ \underline{32} \phantom{0} \\ 20 \\ \underline{20} \\ 0 \end{array}$$

$$\textcircled{2} \begin{array}{r} 17.5 \\ 4 \overline{) 70} \\ \underline{4} \phantom{0} \\ 30 \\ \underline{28} \\ 20 \\ \underline{20} \\ 0 \end{array}$$

$$\textcircled{3} \begin{array}{r} 1.35 \\ 14 \overline{) 18.9} \\ \underline{14} \phantom{0} \\ 49 \\ \underline{42} \\ 70 \\ \underline{70} \\ 0 \end{array}$$

$$\textcircled{4} \begin{array}{r} 1.04 \\ 35 \overline{) 36.4} \\ \underline{35} \phantom{0} \\ 140 \\ \underline{140} \\ 0 \end{array}$$

$$\textcircled{5} \begin{array}{r} 0.575 \\ 8 \overline{) 4.6} \\ \underline{40} \phantom{0} \\ 60 \\ \underline{56} \\ 40 \\ \underline{40} \\ 0 \end{array}$$

$$\textcircled{6} \begin{array}{r} 0.075 \\ 64 \overline{) 4.80} \\ \underline{44} \phantom{0} \\ 320 \\ \underline{320} \\ 0 \end{array}$$

$$\textcircled{7} \begin{array}{r} 1.492 \\ 25 \overline{) 37.3} \\ \underline{25} \phantom{0} \\ 123 \\ \underline{100} \\ 230 \\ \underline{225} \\ 50 \\ \underline{50} \\ 0 \end{array}$$

$$\textcircled{8} \begin{array}{r} 0.375 \\ 48 \overline{) 180} \\ \underline{144} \phantom{0} \\ 360 \\ \underline{336} \\ 240 \\ \underline{240} \\ 0 \end{array}$$

- 3  $12 \div 18$ の計算をすると、答えが0.666...と続いてわり切れなくなります。これについて、あとの問題に答えましょう。(5点×3)

$$\begin{array}{r} 0.6666 \\ 18 \overline{) 120} \\ \underline{108} \phantom{0} \\ 120 \\ \underline{108} \\ 120 \\ \underline{108} \\ 120 \\ \underline{108} \\ 120 \\ \underline{108} \\ 12 \end{array}$$

- (1)  $12 \div 18$ の商を、四捨五入で $\frac{1}{10}$ の位までのがい数で表しましょう。

$$\text{答え } (0.7)$$

$$\begin{array}{r} 0.666\dots \\ 18 \overline{) 120} \\ \underline{108} \\ 120 \end{array}$$

- (2)  $12 \div 18$ の商を、四捨五入で $\frac{1}{100}$ の位までのがい数で表しましょう。

$$\text{答え } (0.67)$$

$$\begin{array}{r} 0.666\dots \\ 18 \overline{) 120} \\ \underline{108} \\ 120 \end{array}$$

- (3)  $12 \div 18$ の商を、四捨五入で上から1けたのがい数で表しましょう。

$$\text{答え } (0.7)$$

$$\begin{array}{r} 0.666\dots \\ 18 \overline{) 120} \\ \underline{108} \\ 120 \end{array}$$

- 4 次のわり算をして、商を四捨五入で $\frac{1}{10}$ の位までのがい数と、上から1けたのがい数で表しましょう。(6点×6)

$$\textcircled{1} \begin{array}{r} 2.14\dots \\ 7 \overline{) 15} \\ \underline{14} \phantom{0} \\ 10 \\ \underline{7} \\ 30 \\ \underline{28} \\ 2 \end{array}$$

$$\textcircled{2} \begin{array}{r} 2.72\dots \\ 90 \overline{) 245} \\ \underline{180} \phantom{0} \\ 650 \\ \underline{630} \\ 200 \\ \underline{180} \\ 20 \end{array}$$

$$\textcircled{3} \begin{array}{r} 0.61\dots \\ 42 \overline{) 25.8} \\ \underline{252} \phantom{0} \\ 60 \\ \underline{42} \\ 18 \end{array}$$

- (1) 商を四捨五入で $\frac{1}{10}$ の位までのがい数で表しましょう。

$$\textcircled{1} (2.1) \quad \textcircled{2} (2.7) \quad \textcircled{3} (0.6)$$

- (2) 商を上から1けたのがい数で表しましょう。

$$\textcircled{1} (2) \quad \textcircled{2} (3) \quad \textcircled{3} (0.6)$$

1 次の計算をしましょう。(2点×12)

- (1)  $0.6 \div 2 = 0.3$       (2)  $5.6 \div 7 = 0.8$       (3)  $3 \div 6 = 0.5$   
 (4)  $4 \div 5 = 0.8$       (5)  $9 \div 10 = 0.9$       (6)  $7 \div 10 = 0.7$   
 (7)  $0.09 \div 3 = 0.03$       (8)  $0.24 \div 6 = 0.04$       (9)  $0.72 \div 8 = 0.09$   
 (10)  $0.2 \div 4 = 0.05$       (11)  $0.3 \div 5 = 0.06$       (12)  $0.5 \div 10 = 0.05$

2 次の計算をしましょう。(3点×10)

①  $5 \overline{)6.5}$       ②  $6 \overline{)41.4}$       ③  $4 \overline{)3.36}$       ④  $9 \overline{)0.423}$

⑤  $16 \overline{)28.8}$       ⑥  $58 \overline{)34.8}$       ⑦  $69 \overline{)6.21}$

⑧  $12 \overline{)15}$       ⑨  $8 \overline{)3.8}$       ⑩  $12 \overline{)6.3}$

3 4mが34gの<sup>がね</sup>はり金があります。このはり金1mの重さをもとめましょう。(9点)

(式)  $34 \div 4 = 8.5$  (g)

答え( 8.5 g )

4 2.8mのリボンを7人で同じ長さに分けました。1人分の長さは何mですか。(9点)

(式)  $2.8 \div 7 = 0.4$  (m)

答え( 0.4 m )

5 次のわり算をして、商を四捨五入で、(1)  $\frac{1}{10}$ の位までのがい数と、(2) 上から1けたのがい数で表しましょう。(3点×6)

①  $7 \overline{)15}$       ②  $6 \overline{)9.2}$       ③  $21 \overline{)5.16}$

(1) ①( 2.1 )      ②( 1.5 )      ③( 0.2 )

(2) ①( 2 )      ②( 2 )      ③( 0.2 )

6 10kgの米を、7つのふくろに等しく分けます。1ふくろの米の重さは、何kgになりますか。 $\frac{1}{10}$ の位までのがい数で求めましょう。(10点)

(式)  $10 \div 7 = 1.42 \dots$   
 $\downarrow$   
 約 1.4 kg

$7 \overline{)10}$



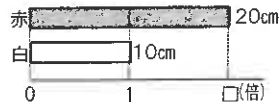
答え( 約 1.4 kg )

1 右の表を見て、テープの長さをくらべましょう。(8点×5)

(1) 赤は白の何倍ですか。

式  $20 \div 10 = 2$

答え 2 倍

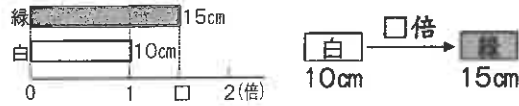


| テープの長さ |      |
|--------|------|
| 白      | 10cm |
| 赤      | 20cm |
| 緑      | 15cm |
| 黄      | 8cm  |

(2) 緑は白の何倍ですか。

式  $15 \div 10 = 1.5$

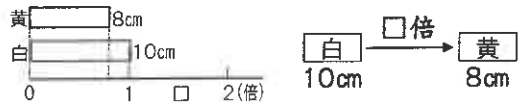
答え 1.5 倍



(3) 黄は白の何倍ですか。

式  $8 \div 10 = 0.8$

答え 0.8 倍



(4) 赤は黄の何倍ですか。

(式)  $20 \div 8 = 2.5$  (倍)

答え ( 2.5 倍 )

(5) 緑は赤の何倍ですか。

(式)  $15 \div 20 = 0.75$  (倍)

答え ( 0.75 倍 )

1.5倍や0.8倍のように、何倍かを表す数が小数になることもあります。

2 かいと君の家の高さは8mで、となりのマンションの高さは36mです。マンションの高さは、かいと君の家の高さの何倍ですか。(10点)

(式)  $36 \div 8 = 4.5$  (倍)

答え ( 4.5 倍 )

わたしたち4年生52人は、バスに乗ってしょうきゃく工場へ見学に行きました。工場は山の中にあり、建物やその周辺にも緑がいっぱいありました。この工場は、「ごみを燃やすだけでなく資源として再活用する」ためのいろんなくふうがされていておどろきました。また、その広さはわたしたちの小学校のおよそ4倍もあるそうです。



工場には次つぎにごみしゅう集車がやってきて、ごみを出していきました。たくさんのごみにおどろいていると、案内がかりの人がいろいろ教えてくれました。

この工場では、1日に2t車でおよそ350台分のごみもやされているそうです。また、この広さはおよそ22000m<sup>2</sup>ということでした。

京都市では、1人が1日に約420gのごみを出していて、ごみをしりするのに10kgあたり323円の費用がかかっているそうです。

ごみを少しでもへらすために、必要いじょうのものを買わないようにし、リサイクルできるものはこれからもリサイクルしていくことが大切だと思いました。(はるか)

1 次の問題に答えましょう。(10点×3)

(1) 工場の広さは、何m<sup>2</sup>ですか。

( 22000 m<sup>2</sup> )

(2) しょうきゃく工場の広さは、はるかさんの小学校のおよそ何倍ですか。

答え ( およそ 4 倍 )

(3) はるかさんの小学校の広さは、およそ何m<sup>2</sup>ですか。答えを上から1けたのがい数で求めましょう。

(式)  $22000 \div 4 = 5500 \rightarrow$  およそ6000

答え ( およそ 6000 m<sup>2</sup> )

2 しょうきゃく工場でもやされているごみの量は、1日におよそ何tになりますか。(10点)

(式)  $2 \times 350 = 700$  (t)

答え ( およそ 700 t )

3 1kgのごみをしりするのには、何円かかりますか。(10点)

(式)  $323 \div 10 = 32.3$  (円)

答え ( 32.3 円 )

(時間があまった人は、いろんな問題を作ってみよう！)



★ 下の表は、けいた君の学校の1週間のけがの記録です。

| 曜日 | 学年 | 組 | 名まえ | 場所  | 体の部分 | けがの種類 |
|----|----|---|-----|-----|------|-------|
| 月  | 3  | 2 | 中山  | 運動場 | うで   | 切りきず  |
| 月  | 2  | 1 | 島   | 中庭  | 足    | すりきず  |
| 月  | 1  | 3 | 上村  | 体育館 | 手    | つき指   |
| 月  | 5  | 2 | 星野  | 運動場 | 顔    | すりきず  |
| 月  | 1  | 1 | 北川  | 階段  | 足    | ねんざ   |
| 月  | 3  | 2 | 朝田  | 中庭  | うで   | 打ぼく   |
| 火  | 2  | 3 | 山本  | 教室  | 手    | 打ぼく   |
| 火  | 2  | 1 | 小川  | 運動場 | 足    | すりきず  |
| 火  | 4  | 2 | 高橋  | ろうか | 足    | ねんざ   |
| 火  | 3  | 1 | 上野  | 運動場 | うで   | すりきず  |
| 水  | 6  | 3 | 平山  | 中庭  | うで   | すりきず  |
| 水  | 1  | 2 | 木村  | 階段  | 足    | 打ぼく   |
| 水  | 3  | 3 | 南   | 運動場 | 足    | ねんざ   |
| 木  | 5  | 1 | 石井  | 運動場 | 足    | すりきず  |
| 木  | 4  | 1 | 橋本  | 体育館 | 足    | ねんざ   |
| 木  | 3  | 3 | 坂本  | 運動場 | 手    | 切りきず  |
| 木  | 1  | 1 | 谷口  | 中庭  | 顔    | すりきず  |
| 木  | 6  | 2 | 川口  | 階段  | 足    | ねんざ   |
| 木  | 4  | 2 | 野口  | 運動場 | 足    | すりきず  |
| 木  | 2  | 2 | 山下  | 中庭  | 足    | さしきず  |
| 金  | 5  | 3 | 大田  | 体育館 | 顔    | すりきず  |
| 金  | 4  | 3 | 森下  | 運動場 | 足    | すりきず  |
| 金  | 3  | 2 | 小山  | 体育館 | 手    | つき指   |
| 金  | 6  | 1 | 西村  | 中庭  | 手    | 切りきず  |

1 どんな場所で、けがをする人が多いか調べて表にかきましょう。また、多い順にならべましょう。(30点+20点)

けが調べ(場所別の人数)

| 場所  | 人数(人) |
|-----|-------|
| 運動場 | 9     |
| 中庭  | 6     |
| 体育館 | 4     |
| 階段  | 3     |
| 教室  | 1     |
| ろうか | 1     |
| 合計  | 24    |

正の字で調べて、数字で表しましょう。

けが調べ(場所別の人数)

| 場所  | 人数(人) |
|-----|-------|
| 運動場 | 9     |
| 中庭  | 6     |
| 体育館 | 4     |
| 階段  | 3     |
| その他 | 2     |
| 合計  | 24    |

2 どんなけがをする人が多いか調べて表にかきましょう。また、多い順にならべましょう。(30点+20点)

けが調べ(種類別の人数)

| けがの種類 | 人数(人) |
|-------|-------|
| 切りきず  | 3     |
| すりきず  | 10    |
| つき指   | 2     |
| ねんざ   | 5     |
| 打ぼく   | 3     |
| さしきず  | 1     |
| 合計    | 24    |

正の字で調べて、数字で表しましょう。

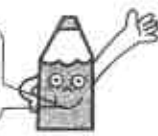
けが調べ(種類別の人数)

| けがの種類 | 人数(人) |
|-------|-------|
| すりきず  | 10    |
| ねんざ   | 5     |
| 切りきず  | 3     |
| 打ぼく   | 3     |
| その他   | 3     |
| 合計    | 24    |

3 どんな場所で、どんなけがをする人が多いか調べて表にかきましょう。(20点)

2つのことがらについて調べるには、  
 下のような表に整理すると便利です。

2つのことがらにあてはまる  
 ところに印をつけましょう。



場所と種類別のけが調べ(人)

| 場所  | けがの種類 | すりきず | 切りきず | ねんざ | 打ぼく | その他 | 合計 |
|-----|-------|------|------|-----|-----|-----|----|
| 運動場 |       | 正 6  | T 2  | - 1 |     |     | 9  |
| 中庭  |       | 下 3  | - 1  |     | - 1 | - 1 | 6  |
| 体育館 |       | - 1  |      | - 1 |     | T 2 | 4  |
| 階段  |       |      |      | T 2 | - 1 |     | 3  |
| その他 |       |      |      | - 1 | - 1 |     | 2  |
| 合計  |       | 10   | 3    | 5   | 3   | 3   | 24 |

4 どんなけがを、体のどこにする人が多いかを、表にかいて調べてみましょう。(20点)

種類と体の部分別のけが調べ(人)

| けがの種類 | 体の部分 | 足   | 手   | うで  | 顔   | 合計 |
|-------|------|-----|-----|-----|-----|----|
| すりきず  |      | 正 5 |     | T 2 | 下 3 | 10 |
| 切りきず  |      |     | T 2 | - 1 |     | 3  |
| ねんざ   |      | 正 5 |     |     |     | 5  |
| 打ぼく   |      | - 1 | - 1 | - 1 |     | 3  |
| その他   |      | - 1 | T 2 |     |     | 3  |
| 合計    |      | 12  | 5   | 4   | 3   | 24 |

5 どんな場所で、体のどこにする人が多いかを、表にかいて調べてみましょう。(20点)

場所と体の部分別のけが調べ(人)

| 場所  | 体の部分 | 足   | 手   | うで  | 顔   | 合計 |
|-----|------|-----|-----|-----|-----|----|
| 運動場 |      | 正 5 | - 1 | T 2 | - 1 | 9  |
| 中庭  |      | T 2 | - 1 | T 2 | - 1 | 6  |
| 体育館 |      | - 1 | T 2 |     | - 1 | 4  |
| 階段  |      | 下 3 |     |     |     | 3  |
| その他 |      | - 1 | - 1 |     |     | 2  |
| 合計  |      | 12  | 5   | 4   | 3   | 24 |

6 3, 4, 5 を見て、あとの問題に答えましょう。(5点×4)

- (1) 3の㊦は、どのような人を表していますか。〔1週間にけがをした人の合計〕
- (2) 階段でねんざをした人は何人ですか。〔 2人 〕
- (3) 切りきずをした人は合わせて何人ですか。〔 3人 〕
- (4) 運動場で足のけがをした人は何人ですか。〔 5人 〕

7 表のあいているところに、あてはまる数をかきましょう。(20点)

曜日と学年別のけが調べ(人)

| 曜日 | 1年生 | 2年生 | 3年生 | 4年生 | 5年生 | 6年生 | 合計 |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| 月  | 2   | 1   | 2   | 0   | 1   | 0   | 6  |
| 火  | 0   | 2   | 1   | 1   | 0   | 0   | 4  |
| 水  | 1   | 0   | 1   | 0   | 0   | 1   | 3  |
| 木  | 1   | 1   | 1   | 2   | 1   | 1   | 7  |
| 金  | 0   | 0   | 1   | 1   | 1   | 1   | 4  |
| 合計 | 4   | 4   | 6   | 4   | 3   | 3   | 24 |





1 さやかさんの学校に1か月のけがの記録をまとめると、下の表のようになりました。  
(6点×6)

場所と種類別のけが調べ(人)

| 場所  | けがの種類 | すりきず | 切りきず | ねんざ | 打ぼく | その他 | 合計 |
|-----|-------|------|------|-----|-----|-----|----|
| 運動場 |       | 7    | 4    | 3   | 2   | 1   | 17 |
| 中庭  |       | 3    | 1    | 2   | 0   | 0   | 6  |
| 体育館 |       | 4    | 0    | ⑦ 6 | 2   | 1   | 13 |
| 階段  |       | 2    | 0    | 3   | 1   | 0   | 6  |
| その他 |       | 3    | 2    | 0   | 0   | 2   | 7  |
| 合計  |       | 19   | 7    | 14  | 5   | 4   | 49 |

- ① 表のあいているところに、あてはまる数をかきましょう。
- ② どこでけがをした人がいちばん多いですか。 [ 運動場 ]
- ③ どんなけがをした人がいちばん多いですか。 [ すりきず ]
- ④ 中庭で切りきずをした人は何人ですか。 [ 1人 ]
- ⑤ けがをした人は全部で何人ですか。 [ 49人 ]
- ⑥ 表の⑦のところは、何を表していますか。 [ 体育館でねんざをした人 ]

2 表のあいているところに、あてはまる数をかきましょう。  
(2点×7)

曜日と学年別のけが調べ(人)

| 学年<br>曜日 | 1年生 | 2年生 | 3年生 | 4年生 | 5年生 | 6年生 | 合計 |
|----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| 月        | 3   | 2   | 4   | 1   | 0   | 2   | 12 |
| 火        | 2   | 0   | 0   | 2   | 0   | 3   | 7  |
| 水        | 2   | 2   | 2   | 0   | 1   | 3   | 10 |
| 木        | 1   | 0   | 1   | 1   | 2   | 0   | 5  |
| 金        | 3   | 2   | 2   | 5   | 1   | 2   | 15 |
| 合計       | 11  | 6   | 9   | 9   | 4   | 10  | 49 |

3 右のような表にしたほうがよいのは、つぎのうちどれですか。記号で答えましょう。(10点)

- ㉗ どんなおやつが好きな人が多いか。
- ④ イヌやネコを飼っている人といない人は何人か。
- ㉘ わたしと弟の身長がどのようにのびているか。

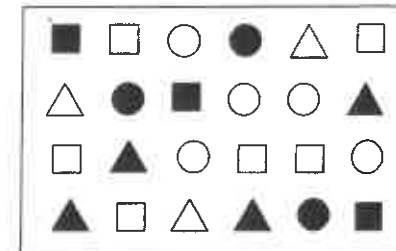
|    |  |  |    |
|----|--|--|----|
|    |  |  | 合計 |
|    |  |  |    |
| 合計 |  |  |    |

答え [ ④ ]

4 右の図形を色と形で分けます。(5点×3)

① 下の表にまとめましょう。

| 色 形 | 三角形 | 四角形 | 円   | 合計 |
|-----|-----|-----|-----|----|
| 黒   | 4   | 3   | 3   | 10 |
| 白   | 3   | ⑥ 6 | ⑤ 5 | 14 |
| 合計  | 7   | 9   | 8   | 24 |



- ② 黒い形と白い形では、どちらが多いですか。 答え [ 白い形 ]
- ③ 白い四角形と白い円では、どちらが多いですか。 答え [ 白い四角形 ]

5 4年1組37人で、ハンカチとちり紙(ティッシュ)を持っている人を調べたら、下のような結果になりました。下の表を使って後の問題に答えましょう。(5点×3)

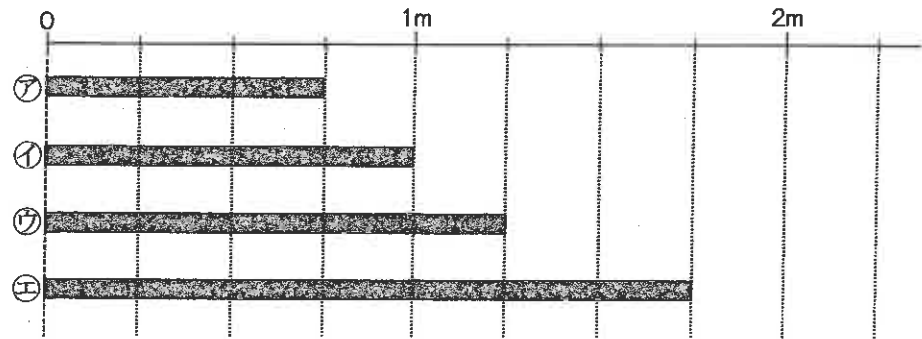
ハンカチを持っている人…29人      ちり紙を持っている人…25人  
ハンカチもちり紙も持っていない人…5人

| ちり紙 \ ハンカチ | 持っている | 持っていない | 合計 |
|------------|-------|--------|----|
| 持っている      | 22    | 3      | 25 |
| 持っていない     | 7     | 5      | 12 |
| 合計         | 29    | 8      | 37 |



- (1) ハンカチもちり紙も持っている人は何人ですか。 [ 22人 ]
- (2) ちり紙を持っていない人は(全部で)何人ですか。 [ 12人 ]
- (3) ハンカチだけ持っている人は何人ですか。 [ 7人 ]

1 つぎのテープの長さは何mですか。分数で答えましょう。(5点×4)



- ⑦(  $\frac{3}{4}$  m ) ①(  $\frac{4}{4}$  m ) ⑨(  $\frac{5}{4}$  m ) ⑤(  $\frac{7}{4}$  m )

分数には、1より大きいものもあります。分数は次のように分けることができます。

1より小さい分数

$$\frac{1}{4}, \frac{3}{5}$$

分子 < 分母

1に等しい分数

$$\frac{4}{4}, \frac{7}{7}$$

分子 = 分母

1より大きい分数

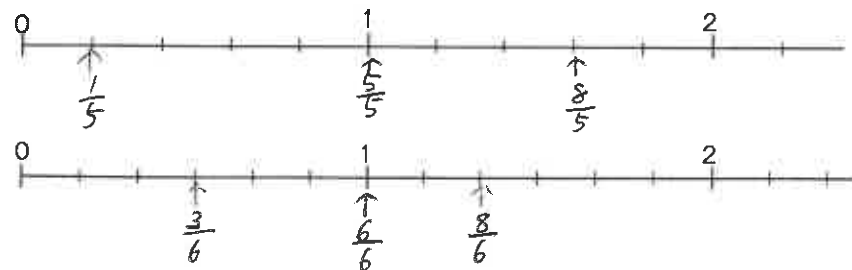
$$\frac{5}{4}, \frac{8}{3}$$

分子 > 分母

1より小さい分数を<sup>しんぶんすう</sup>真分数、1に等しいか、1より大きい分数を<sup>かぶんすう</sup>仮分数といいます。

2 次の分数を、1より小さい分数、1に等しい分数、1より大きい分数に分けて、数直線にかきましょう。(5点×6)

$$\frac{1}{5}, \frac{5}{5}, \frac{8}{5}, \frac{8}{6}, \frac{6}{6}, \frac{3}{6}$$

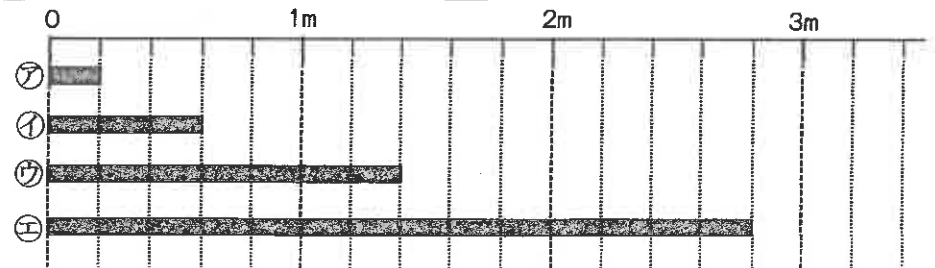


3 次の分数を、真分数と仮分数に分けましょう。(5点×2)

$$\left[ \frac{1}{4}, \frac{8}{7}, \frac{3}{3}, \frac{7}{9}, \frac{10}{10}, \frac{5}{2}, \frac{4}{5} \right]$$

真分数 [  $\frac{1}{4}, \frac{7}{9}, \frac{4}{5}$  ] 仮分数 [  $\frac{8}{7}, \frac{3}{3}, \frac{10}{10}, \frac{5}{2}$  ]

4 つぎのテープの長さは何mですか。□にあてはまる数をかきましょう。(3点×10)



(1) ①の長さは、 $\frac{1}{5}$ mを□3に集めた長さで、 $\frac{3}{5}$ mです。

(2) ⑨の長さは、 $\frac{1}{5}$ mを□7に集めた長さで、 $\frac{7}{5}$ mです。

また、これは、1mと $\frac{2}{5}$ mを合わせた長さで、 $1\frac{2}{5}$ mです。

(3) ⑤の長さは、 $\frac{1}{5}$ mを□14に集めた長さで、 $\frac{14}{5}$ mです。

また、これは、2mと $\frac{4}{5}$ mを合わせた長さで、 $2\frac{4}{5}$ mです。

$1\frac{2}{5}$ や $2\frac{4}{5}$ のように、整数と真分数の和になっている分数を<sup>たいぶんすう</sup>帯分数といいます。

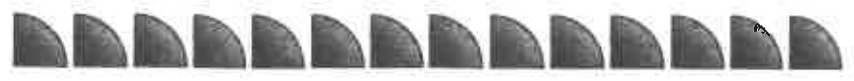
5 帯分数を仮分数になおします。



(1)  $1\frac{5}{6}$ は、 $\frac{1}{6}$ を□11に集めた数だから、 $1\frac{5}{6} = \frac{11}{6}$ です。

(2)  $2\frac{4}{6}$ は、 $\frac{1}{6}$ を□16に集めた数だから、 $2\frac{4}{6} = \frac{16}{6}$ です。

1 ホットケーキを  $\frac{1}{4}$  の大きさに切ったものが、14こあります。 (5点×4)



(1) ホットケーキは全部でどれだけありますか。仮分数で答えましょう。

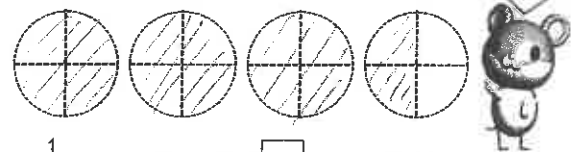
答え (  $\frac{14}{4}$  (こ) )

(2) 仮分数を帯分数になおします。□にあてはまる数をかきましよう。

⑦  $\frac{1}{4}$  が □ に集まると1まいの

ホットケーキになるので、

$14 \div 4 = \boxed{3} \dots \boxed{2}$

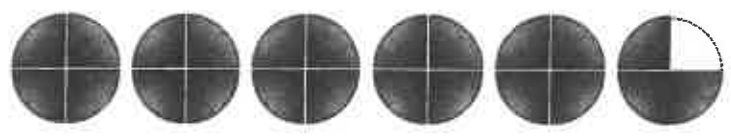


ここに入れてみよう。

① 丸いホットケーキが □ まいと、 $\frac{1}{4}$  のホットケーキが □ こになります。

⑦  $\frac{14}{4} = \boxed{3\frac{2}{4}}$  (  $\frac{2}{4}$  )

2 ホットケーキが  $5\frac{3}{4}$  まいあります。 (5点×4)



(1)  $\frac{1}{4}$  の大きさに切っていくと、 $\frac{1}{4}$  サイズのホットケーキが何こできますか。

(式)  $4 \times 5 + 3 = 23$       答え ( 23 (こ) )  
 $(5 \times 4 + 3 = 23)$

(2) 帯分数を仮分数になおします。□にあてはまる数をかきましよう。

⑦  $1 = \frac{4}{4}$  だから、 $5 = \frac{20}{4}$  になります。

①  $5\frac{3}{4}$  は、 $5 + \frac{3}{4}$  だから、 $\frac{20}{4} + \frac{3}{4} = \frac{23}{4}$  になります。

⑦  $5\frac{3}{4} = \frac{23}{4}$

分子は、 $5 \times 4 + 3$  になるんだね。



3 次の仮分数を整数か帯分数になおましよう。 (2点×8)

①  $\frac{4}{3}$  (  $1\frac{1}{3}$  )    ②  $\frac{5}{2}$  (  $2\frac{1}{2}$  )    ③  $\frac{9}{5}$  (  $1\frac{4}{5}$  )    ④  $\frac{11}{4}$  (  $2\frac{3}{4}$  )

⑤  $\frac{6}{2}$  ( 3 )    ⑥  $\frac{12}{6}$  ( 2 )    ⑦  $\frac{18}{8}$  (  $2\frac{2}{8}$  )    ⑧  $\frac{25}{7}$  (  $3\frac{4}{7}$  )

4 次の帯分数を仮分数になおましよう。 (2点×8)

①  $1\frac{1}{2}$  (  $\frac{3}{2}$  )    ②  $1\frac{2}{5}$  (  $\frac{7}{5}$  )    ③  $2\frac{1}{4}$  (  $\frac{9}{4}$  )    ④  $4\frac{2}{3}$  (  $\frac{14}{3}$  )

⑤  $3\frac{5}{6}$  (  $\frac{23}{6}$  )    ⑥  $6\frac{2}{3}$  (  $\frac{20}{3}$  )    ⑦  $5\frac{6}{7}$  (  $\frac{41}{7}$  )    ⑧  $4\frac{7}{9}$  (  $\frac{43}{9}$  )

5 次の数を大きいじゆんにならべましよう。 (7点×4)

(1)  $\frac{3}{6}$     $\frac{7}{6}$     $\frac{5}{6}$    [  $\frac{7}{6}, \frac{5}{6}, \frac{3}{6}$  ]

(2)  $\frac{6}{5}$     $1\frac{2}{5}$     $\frac{11}{5}$     $2\frac{10}{5}$    [  $\frac{11}{5}, 2, 1\frac{2}{5}, \frac{6}{5}$  ]

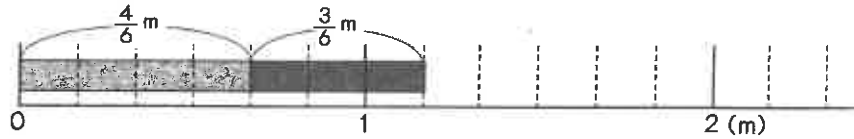
仮分数にして比べてみよう!



(3)  $\frac{5}{8}$     $\frac{21}{8}$     $2\frac{1}{8}$     $\frac{14}{8}$     $1\frac{7}{8}$    [  $\frac{21}{8}, 2\frac{1}{8}, 1\frac{7}{8}, \frac{14}{8}, \frac{5}{8}$  ]

(4)  $\frac{14}{7}$     $\frac{9}{7}$     $3\frac{1}{7}$     $\frac{16}{7}$     $2\frac{5}{7}$    [  $3\frac{1}{7}, 2\frac{5}{7}, \frac{16}{7}, \frac{14}{7}, \frac{9}{7}$  ]

①  $\frac{4}{6}m$ と $\frac{3}{6}m$ の長さのテープをあわせると、何mになりますか。



① 式にかきましょう。(5点)

(式)  $\frac{4}{6} + \frac{3}{6}$

② 計算のしかたを考えます。□にあてはまる数をかきましょう。(10点)

$\frac{4}{6}$ は、 $\frac{1}{6}$ が□こ、 $\frac{3}{6}$ は、 $\frac{1}{6}$ が□こ  
あわせて、 $\frac{1}{6}$ が(□+□)で□こなので、 $\frac{7}{6}$ になります。 答え  $\frac{7}{6}m$

(答えの $\frac{7}{6}$ は、 $1\frac{1}{6}$ としてもよい。)

②  $\frac{9}{6}m$ のテープを  $\frac{5}{6}m$ 使うと、何m残りますか。

① 式にかきましょう。(5点)

(式)  $\frac{9}{6} - \frac{5}{6}$

分母が同じ分数のたし算や引き算では、分母はそのままにして、分子だけを計算します。



② 計算のしかたを説明しましょう。(10点)

$\frac{9}{6}$ は、 $\frac{1}{6}$ が9こ、 $\frac{5}{6}$ は、 $\frac{1}{6}$ が5こ  
ひいて、 $\frac{1}{6}$ が(9-5)で4こなので、 $\frac{4}{6}$ にります。 答え  $\frac{4}{6}m$

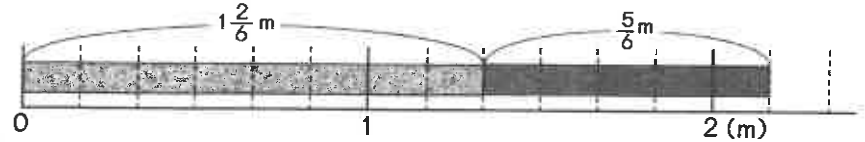
③ 次の計算をしましょう。

(3点×9)

①  $\frac{2}{3} + \frac{2}{3} = \frac{4}{3} (1\frac{1}{3})$     ②  $\frac{6}{8} + \frac{7}{8} = \frac{13}{8} (1\frac{5}{8})$     ③  $\frac{8}{6} + \frac{4}{6} = \frac{12}{6} = 2$

④  $\frac{5}{4} - \frac{2}{4} = \frac{3}{4}$     ⑤  $\frac{9}{7} - \frac{4}{7} = \frac{5}{7}$     ⑥  $\frac{19}{9} - \frac{10}{9} = \frac{9}{9} = 1$

④  $1\frac{2}{6}m$ と $\frac{5}{6}m$ の長さのテープをあわせると、何mになりますか。



① 式にかきましょう。(5点)

(式)  $1\frac{2}{6} + \frac{5}{6}$

② 計算のしかたを考えます。□にあてはまる数をかきましょう。(9点×2)

帯分数を仮分数になおすやり方

$1\frac{2}{6}$ は  $\frac{8}{6}$  なので、

$$1\frac{2}{6} + \frac{5}{6} = \frac{8}{6} + \frac{5}{6} = \frac{13}{6}$$

答え  $\frac{13}{6}m$

$1\frac{2}{6}$ を $1 + \frac{2}{6}$ と考えると計算するやり方

$1\frac{2}{6}$ は $1 + \frac{2}{6}$ なので、

$$1\frac{2}{6} + \frac{5}{6} = 1 + \frac{2}{6} + \frac{5}{6} = 1 + 1 + \frac{1}{6} = 2\frac{1}{6}$$

答え  $2\frac{1}{6}m$

⑤  $1\frac{2}{6} - \frac{5}{6}$ の計算を、④と同じように2通りの考え方で計算しましょう。(10点×2)

帯分数を仮分数になおすやり方

$$1\frac{2}{6} - \frac{5}{6} = \frac{8}{6} - \frac{5}{6} = \frac{3}{6}$$

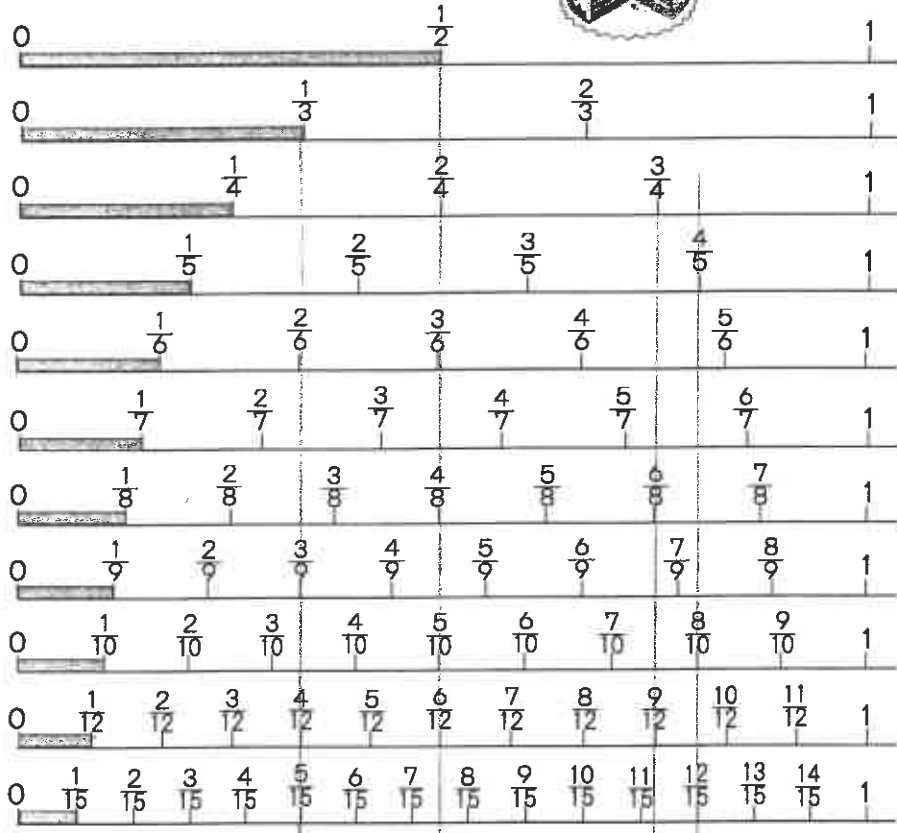
$1\frac{2}{6}$ を $1 + \frac{2}{6}$ と考えると計算するやり方

$$1\frac{2}{6} - \frac{5}{6} = 1 + \frac{2}{6} - \frac{5}{6} = \frac{6}{6} + \frac{2}{6} - \frac{5}{6} = \frac{3}{6}$$

1 下の直線を見て、あとの問題に答えましょう。



(8点×4+6点×2)



(1)  $\frac{1}{2}$  に等しい分数をかきましよう。  $(\frac{2}{4}, \frac{3}{6}, \frac{4}{8}, \frac{5}{10}, \frac{6}{12})$

(2)  $\frac{1}{3}$  に等しい分数をかきましよう。  $(\frac{2}{6}, \frac{3}{9}, \frac{4}{12}, \frac{5}{15})$

(3)  $\frac{3}{4}$  に等しい分数をかきましよう。  $(\frac{6}{8}, \frac{9}{12})$

(4)  $\frac{4}{5}$  に等しい分数をかきましよう。  $(\frac{8}{10}, \frac{12}{15})$

(5) 上の数直線を見て、ほかにも等しい分数を2組かきましよう。

(例)  $(\frac{2}{3} \text{ と } \frac{4}{6} (\frac{6}{9}, \frac{8}{12}, \frac{10}{15}))$   $(\frac{1}{6} \text{ と } \frac{2}{12})$

2 次の計算をしましよう。

(2点×12)

①  $\frac{3}{5} + \frac{3}{5} = \frac{6}{5} (1\frac{1}{5})$     ②  $\frac{2}{7} + \frac{6}{7} = \frac{8}{7} (1\frac{1}{7})$     ③  $\frac{7}{4} + \frac{2}{4} = \frac{9}{4} (2\frac{1}{4})$

④  $\frac{8}{6} + \frac{4}{6} = \frac{12}{6} = 2$     ⑤  $\frac{9}{10} + \frac{11}{10} = \frac{20}{10} = 2$     ⑥  $\frac{14}{9} + \frac{13}{9} = \frac{27}{9} = 3$

⑦  $\frac{6}{4} - \frac{5}{4} = \frac{1}{4}$     ⑧  $\frac{11}{8} - \frac{5}{8} = \frac{6}{8}$     ⑨  $\frac{7}{3} - \frac{5}{3} = \frac{2}{3}$

⑩  $\frac{16}{7} - \frac{9}{7} = \frac{7}{7} = 1$     ⑪  $\frac{17}{6} - \frac{5}{6} = \frac{12}{6} = 2$     ⑫  $\frac{18}{5} - \frac{3}{5} = \frac{15}{5} = 3$

3 次の計算をしましよう。

(4点×8)

①  $1\frac{2}{5} + \frac{2}{5} = 1\frac{4}{5} (\frac{9}{5})$     ②  $1\frac{4}{7} + \frac{3}{7} = 1\frac{7}{7} = 2$

③  $\frac{2}{6} + 1\frac{4}{6} = 1\frac{6}{6} = 2$     ④  $\frac{7}{9} + 1\frac{6}{9} = \frac{7}{9} + \frac{15}{9} = \frac{22}{9} (2\frac{4}{9})$

⑤  $1\frac{2}{4} - \frac{3}{4} = \frac{6}{4} - \frac{3}{4} = \frac{3}{4}$     ⑥  $1\frac{3}{8} - \frac{5}{8} = \frac{11}{8} - \frac{5}{8} = \frac{6}{8}$

⑦  $2 - \frac{4}{7} = \frac{14}{7} - \frac{4}{7} = \frac{10}{7}$     ⑧  $2\frac{2}{6} - \frac{5}{6} = \frac{14}{6} - \frac{5}{6} = \frac{9}{6}$

$(1\frac{3}{7})$

$(1\frac{3}{6})$

1 次の分数を、真分数、仮分数、帯分数に分けましょう。(2点×8)

$$\left[ \frac{11}{10}, \frac{1}{1}, 1\frac{2}{3}, \frac{5}{6}, \frac{7}{7}, \frac{9}{2}, 2\frac{8}{9}, \frac{1}{8} \right]$$

真分数  $\left[ \frac{5}{6}, \frac{1}{8} \right]$  仮分数  $\left[ \frac{11}{10}, \frac{1}{1}, \frac{7}{7}, \frac{9}{2} \right]$  帯分数  $\left[ 1\frac{2}{3}, 2\frac{8}{9} \right]$

2 次の仮分数を整数か帯分数になおしましょう。(2点×4)

①  $\frac{8}{5} \left[ 1\frac{3}{5} \right]$  ②  $\frac{9}{3} \left[ 3 \right]$  ③  $\frac{17}{2} \left[ 8\frac{1}{2} \right]$  ④  $\frac{25}{6} \left[ 4\frac{1}{6} \right]$

3 次の帯分数や整数を、仮分数になおしましょう。(整数は分母がかいてあります) (2点×4)

①  $1\frac{3}{6} \left[ \frac{9}{6} \right]$  ②  $4 \left[ \frac{12}{3} \right]$  ③  $3\frac{7}{9} \left[ \frac{34}{9} \right]$  ④  $2\frac{11}{12} \left[ \frac{35}{12} \right]$

4 次の数を大きいじゆんにならべましょう。(4点×2)

(1)  $\frac{4}{6}, \frac{20}{6}, 3\frac{3}{6}, \frac{15}{6}, 2\frac{4}{6} \left[ 3\frac{3}{6}, \frac{20}{6}, 2\frac{4}{6}, \frac{15}{6}, \frac{4}{6} \right]$

(2)  $\frac{23}{9}, 3\frac{2}{9}, 2\frac{7}{9}, \frac{27}{9}, 1\frac{8}{9} \left[ 3\frac{2}{9}, \frac{27}{9}, 2\frac{7}{9}, \frac{23}{9}, 1\frac{8}{9} \right]$

5 赤いテープの長さは  $1\frac{3}{6}$  m, 青いテープの長さは  $\frac{4}{6}$  mです。(5点×2)

(1) テープは合わせて何mありますか。

(式)  $1\frac{3}{6} + \frac{4}{6} = \frac{9}{6} + \frac{4}{6} = \frac{13}{6} \left( 2\frac{1}{6} \right)$

答え  $\left( \frac{13}{6} \text{ m } \left( 2\frac{1}{6} \text{ m} \right) \right)$

(2) 長さのちがいは何mですか。

(式)  $1\frac{3}{6} - \frac{4}{6} = \frac{5}{6} \text{ (m)}$

答え  $\left( \frac{5}{6} \text{ m} \right)$

6 次の計算をしましょう。(2点×6)

①  $\frac{3}{5} + \frac{4}{5} = \frac{7}{5} \left( 1\frac{2}{5} \right)$  ②  $\frac{11}{8} + \frac{13}{8} = \frac{24}{8} = 3$  ③  $\frac{9}{7} + \frac{15}{7} = \frac{24}{7} \left( 3\frac{3}{7} \right)$

④  $\frac{16}{7} - \frac{9}{7} = \frac{7}{7} = 1$  ⑤  $\frac{17}{6} - \frac{5}{6} = \frac{12}{6} = 2$  ⑥  $\frac{18}{5} - \frac{3}{5} = \frac{15}{5} = 3$

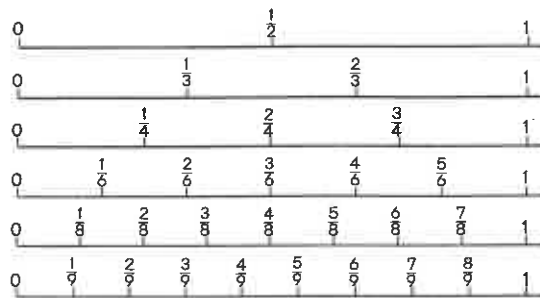
7 次の計算をしましょう。(4点×6)

①  $1\frac{5}{6} + \frac{3}{6} = \frac{11}{6} + \frac{3}{6} = \frac{14}{6} \left( 2\frac{2}{6} \right)$  ②  $3 - \frac{3}{7} = \frac{21}{7} - \frac{3}{7} = \frac{18}{7} \left( 2\frac{4}{7} \right)$

③  $\frac{8}{10} + 1\frac{2}{10} = \frac{8}{10} + \frac{12}{10} = \frac{20}{10} = 2$  ④  $2\frac{1}{5} - \frac{4}{5} = \frac{11}{5} - \frac{4}{5} = \frac{7}{5} \left( 1\frac{2}{5} \right)$

⑤  $\frac{6}{8} + 3\frac{7}{8} = \frac{6}{8} + \frac{31}{8} = \frac{37}{8} \left( 4\frac{5}{8} \right)$  ⑥  $3\frac{9}{15} - \frac{13}{15} = \frac{54}{15} - \frac{13}{15} = \frac{41}{15} \left( 2\frac{11}{15} \right)$

8 下の数直線を見て、 $\square$  にあてはまる数をかきましょう。(2点×7)



①  $\frac{1}{2} = \frac{2}{4}$

②  $\frac{1}{3} = \frac{2}{6}$

③  $\frac{2}{3} = \frac{4}{6}$

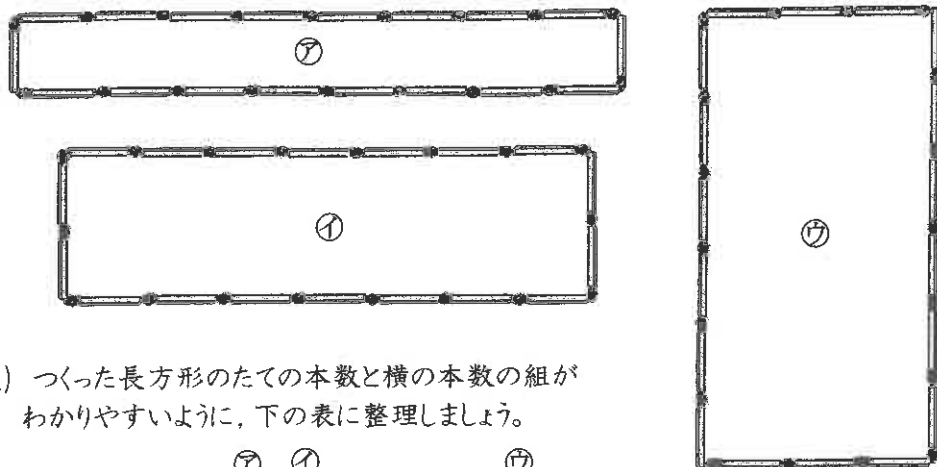
④  $\frac{2}{4} = \frac{4}{8}$

⑤  $\frac{2}{3} = \frac{6}{9}$

⑥  $\frac{4}{8} = \frac{2}{4}$

⑦  $\frac{3}{9} = \frac{1}{3}$

1 (マッチぼう)を18本使って、いろいろな長方形をつくります。(10点×5)



(1) つくった長方形のたての本数と横の本数の組がわかりやすいように、下の表に整理しましょう。

|          |   |   |   |   |   |   |     |
|----------|---|---|---|---|---|---|-----|
|          | ① | ② |   | ③ |   |   |     |
| たての本数(本) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 8 |
| 横の本数(本)  | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 1 |

(2) たての本数を1本ふやすと、横の本数はどうなりますか。

( 1本へる )

(3) たての本数と横の本数を合わせると、どのようになっていますか。

( いつも 9本になっている )

(4) ことばの式をかきます。□にあてはまる数やことばをかきましょう。

たての本数 + 横の本数 = 9

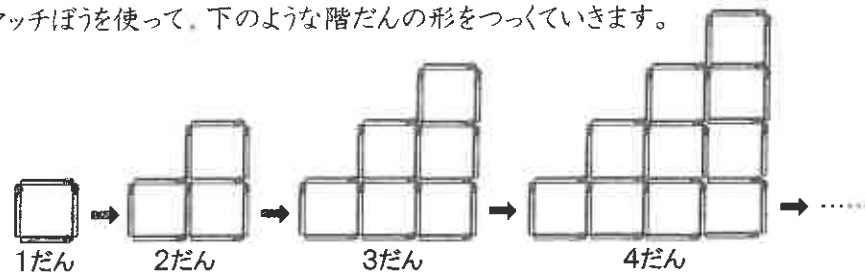
(5) たての本数を□本、横の本数を△本として、かんたんな式に表しましょう。

( □ + △ = 9 )

表を横に見ていくと、変わり方がよくわかります。

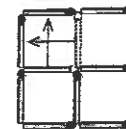


2 マッチぼうを使って、下のような階だんの形をつくっていきます。



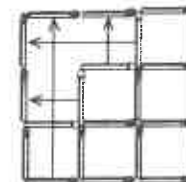
(1) だんの数が2だんのとき、まわりにならんでいるマッチぼうの数は何本ですか。(8点)

( 8本 )



(2) だんの数が3だんのとき、まわりにならんでいるマッチぼうの数は何本ですか。(8点)

( 12本 )



左のようにマッチぼうを動かして、正方形にして数えると数えやすいよ。



(3) だんの数を1だん、2だん、3だん、……とふやしていくと、まわりのマッチぼうの数はどのように変わりますか。表にかいて調べましょう。(8点)

|            |   |   |    |    |    |    |   |   |   |    |
|------------|---|---|----|----|----|----|---|---|---|----|
| だんの数(だん)   | 1 | 2 | 3  | 4  | 5  | 6  | 7 | 8 | 9 | 10 |
| マッチぼうの数(本) | 4 | 8 | 12 | 16 | 20 | 24 |   |   |   |    |

(4) だんの数とまわりのマッチぼうの数の関係を、だんの数を□だん、まわりのマッチぼうの数を△本として式にかきましょう。(8点)

( □ × 4 = △ )

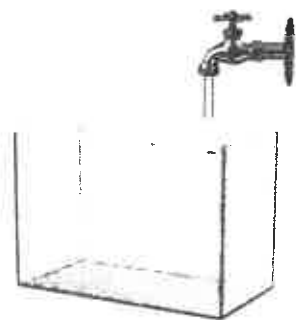
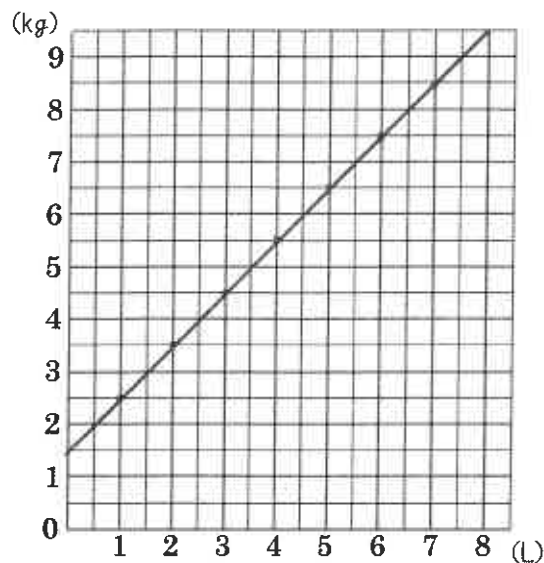
(5) だんの数が10だんのとき、まわりのマッチぼうの数は何本になりますか。また、求め方を説明しましょう。(8点+10点)

( 40本 )

だんの数 × 4 がまわりのマッチぼうの本数になるので、だんの数が10のとき、まわりのマッチぼうの本数は、 $10 \times 4 = 40$  になります。

1 下の表は、水そうに水を入れていったときの水のかさと全体の重さを表したものです。 (8点×5)

|         |     |     |     |     |     |     |     |
|---------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 水のかさ(L) | 1   | 2   | 3   | 4   | 5   | 6   | 7   |
| 重さ(kg)  | 2.5 | 3.5 | 4.5 | 5.5 | 6.5 | 7.5 | 8.5 |



(1) 水のかさと全体の重さの関係を、折れ線グラフにかきましょう。

(2) 水を4.5L入れたとき、全体の重さは何kgになりますか。表やグラフを見て答えましょう。

( 6 kg )

(3) 水を8L入れたとき、全体の重さは何kgになりますか。表やグラフを見て答えましょう。

( 9.5 kg )

(4) 水1Lの重さは何kgですか。

( 1 kg )

(5) 水が入っていないときの水そうの重さは何kgですか。

( 1.5 kg )

2 下の図のように、一列にテーブルをならべて、そのまわりに人がすわります。 (10点×3)



(1) テーブルの数を1, 2, 3, ……とふやしていくと、すわれる人の数はどのように変わっていくかを表にかいて調べましょう。

|           |   |   |   |    |    |    |    |
|-----------|---|---|---|----|----|----|----|
| テーブルの数(こ) | 1 | 2 | 3 | 4  | 5  | 6  | 7  |
| 人数(人)     | 4 | 6 | 8 | 10 | 12 | 14 | 16 |

(2) テーブルの数が6このとき、何人の人がすわれますか。

( 14人 )

(3) 26人すわるには、テーブルが何こいりますか。

$$\begin{aligned} (26 - 2 = 24) \quad 2 + 2 \times \square = 26 \\ 24 \div 2 = 12 \end{aligned}$$

( 12こ )

3 下の図のように、一列にテーブルをならべて、そのまわりに人がすわります。 (10点×3)



(1) テーブルの数を1, 2, 3, ……とふやしていくと、すわれる人の数はどのように変わっていくかを表にかいて調べましょう。

|           |   |    |    |    |    |    |    |    |    |
|-----------|---|----|----|----|----|----|----|----|----|
| テーブルの数(こ) | 1 | 2  | 3  | 4  | 5  | 6  | 7  | 8  | 9  |
| 人数(人)     | 6 | 10 | 14 | 18 | 22 | 26 | 30 | 34 | 38 |

(2) テーブルの数が9このとき、何人の人がすわれますか。

( 38人 )

(3) 50人すわるには、テーブルが何こいりますか。

$$\begin{aligned} (50 - 2 = 48) \quad 4 \times \square + 2 = 50 \\ 48 \div 4 = 12 \end{aligned}$$

( 12こ )



|    |    |      |     |     |   |
|----|----|------|-----|-----|---|
| 81 | 基本 | 変わり方 | まとめ | 学習日 | ／ |
|----|----|------|-----|-----|---|

1 今、お母さんは39才で、あけみさんは10才です。あとの問題に答えましょう。  
(8点×3)

(1) 2人の年れいの変わり方を、表にかいてしらべましょう。(2人のたん生日は同じとします)

|              |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
|--------------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| お母さんの年れい(才)  | 39 | 40 | 41 | 42 | 43 | 44 | 45 | 46 | 47 |
| あけみさんの年れい(才) | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |

(2) お母さんの年れいを□才、あけみさんの年れいを△才として、□と△の関係を式にかきましょう。

$$\left( \begin{array}{l} \square - 29 = \triangle \\ \triangle + 29 = \square \\ \square - \triangle = 29 \end{array} \right)$$

(3) あけみさんが39才のとき、お母さんは何才ですか。

$$39 + 29 = 68$$

( 68才 )

2 下の表は、階段を上がる<sup>たん</sup>ときの段の数と下からの高さを調べたものです。  
(5点+7点×3)

|            |    |    |    |    |     |     |     |     |
|------------|----|----|----|----|-----|-----|-----|-----|
| だんの数(たん)   | 1  | 2  | 3  | 4  | 5   | 6   | 7   | 8   |
| 下からの高さ(cm) | 20 | 40 | 60 | 80 | 100 | 120 | 140 | 160 |

(1) 表のあいているところに数をかきましょう。

(2) 段の数が1ふえると、高さは何cmふえますか。  
( 20 cm )

(3) 段の数と下からの高さの関係を、段の数を□段、下からの高さを○cmとして、式にかきましょう。

$$\left( \begin{array}{l} 20 \times \square = \circ \\ \circ \div 20 = \square \\ \circ \div \square = 20 \end{array} \right)$$

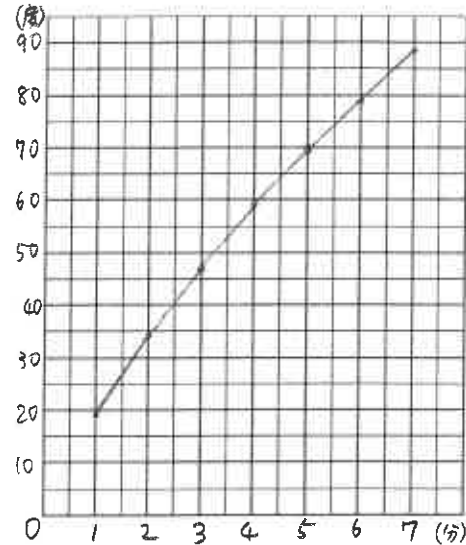
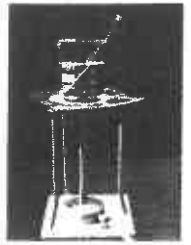
(4) 下から360cmのところは、階段を何段上がったところですか。

$$360 \div 20 = 18$$

( 18段 )

3 下の表は、ビーカーの水を温めたときの温度の変わり方を調べたものです。  
(10点×2)

|       |    |    |    |    |    |    |    |
|-------|----|----|----|----|----|----|----|
| 時間(分) | 1  | 2  | 3  | 4  | 5  | 6  | 7  |
| 温度(度) | 19 | 34 | 47 | 59 | 70 | 79 | 88 |



(1) 折れ線グラフにかいて、変わり方を調べましょう。

(2) 時間が1分、2分……と変わっていくと、温度はどのようにかわりますか。

だんだん高くなっていく。  
(温度の上かり方はだんだん少なくなっていく。)

4 下の図のように、たて2cm、横1cmの長方形をならべていきます。  
(10点×3)



(1) 長方形の数を1, 2, 3……とふやしていくと、まわりの長さはどのように変わっていくかを表にかいて調べましょう。

|            |   |   |    |    |    |    |
|------------|---|---|----|----|----|----|
| 長方形の数(こ)   | 1 | 2 | 3  | 4  | 5  | 6  |
| まわりの長さ(cm) | 6 | 8 | 10 | 12 | 14 | 16 |

(2) 長方形の数が5このとき、まわりの長さは何cmになっていますか。

( 14 cm )

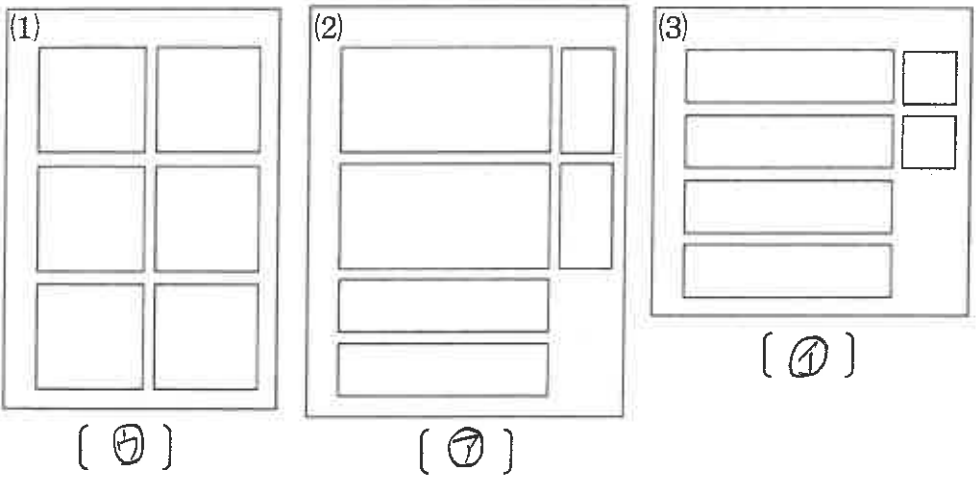
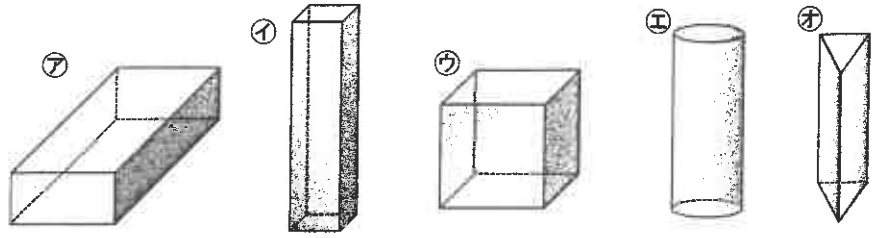
(3) まわりの長さが30cmのとき、長方形は何こならんでいますか。

$$30 - 4 = 26$$

$$26 \div 2 = 13$$

( 13こ )

1 下の(1)~(3)は、㉑から㉓の形をした箱の面を紙に写し取ったものです。それぞれ、どれを写し取ったのですか。記号で答えましょう。(7点×3)

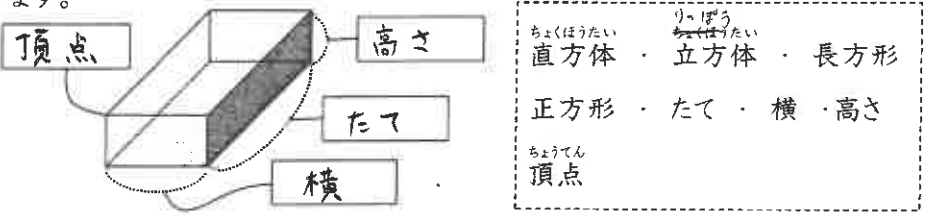


(3点×10)

(4) □にあてはまることばを、下の□から選んでかきましょう。(同じことばを何度使ってもよい)

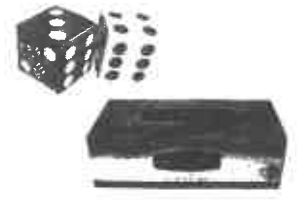
㉑は、**長方形**で囲まれた形です。㉒は、**長方形**と**正方形**で囲まれた形です。このような形を**直方体**といいます。

㉓は、**正方形**だけで囲まれた形です。このような形を**立方体**といいます。



2 直方体、立方体について、面、辺、頂点の数を調べてかきましょう。(4点×6)

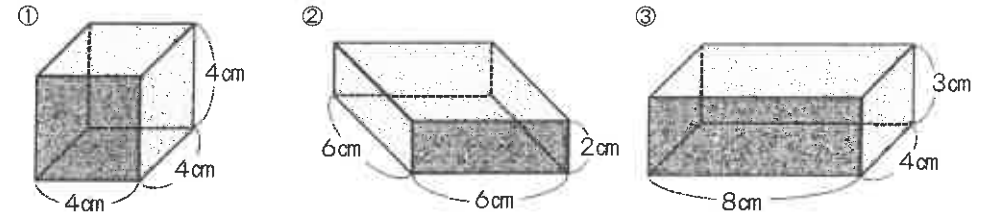
|     | 面の数 | 辺の数 | 頂点の数 |
|-----|-----|-----|------|
| 直方体 | 6   | 12  | 8    |
| 立方体 | 6   | 12  | 8    |



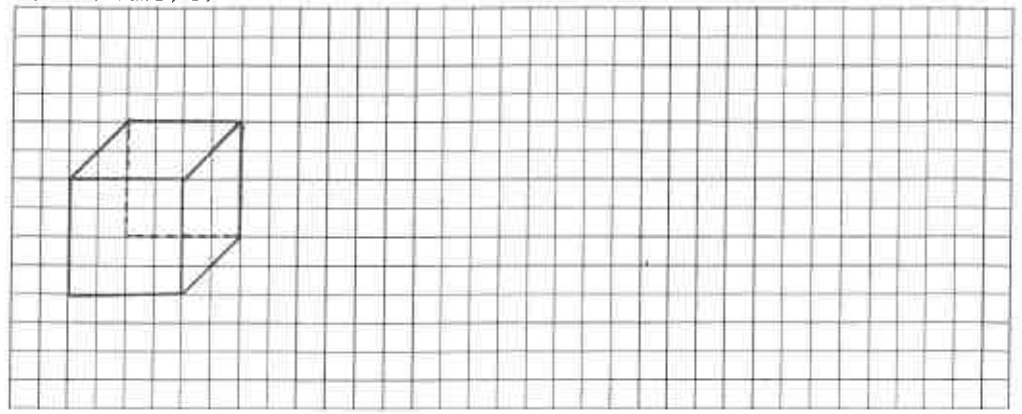
直方体や立方体などの全体の形がわかるようにかいた図を**見取図**といいます。見取図は、ふつう次のような順にかきます。

長方形か正方形をかく。 図のように、となりあつた面をかく。 見えない辺は点線でかく。

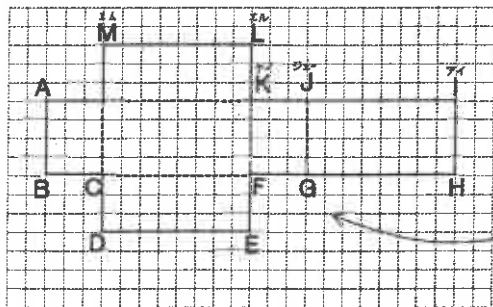
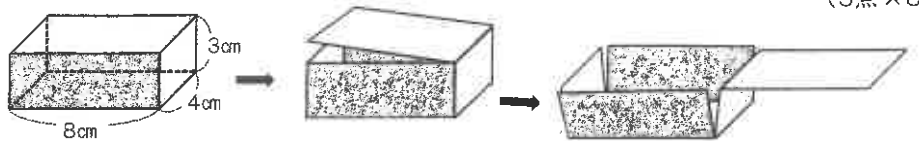
3 つぎの直方体や立方体の見取図をかきましょう。(7点+9点×2)



(1マスは1cmとする)



1 右のような形をした箱があります。この箱を辺にそって切り開いた図をかきました。(5点×8)



左のような図をてん開図といえます。

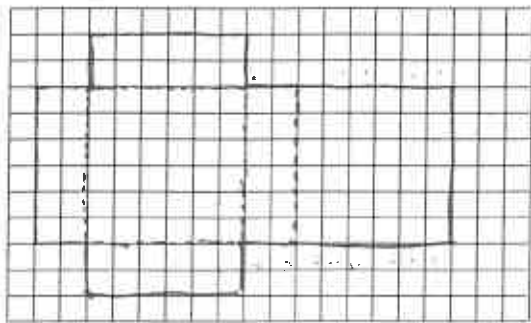
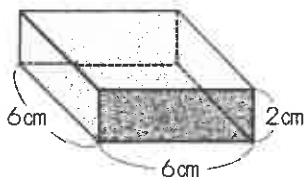
(1) 上のてん開図を組み立てたとき、次の頂点と重なる頂点をすべてかきましょう。

- ① L ( J )
- ② G ( E )
- ③ A ( M, I )
- ④ H ( B, D )

(2) 上のてん開図を組み立てたとき、次の辺と重なる辺をかきましょう。

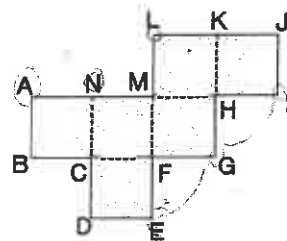
- ① 辺AB ( 辺 I H )
- ② 辺LK ( 辺 J K )
- ③ 辺ML ( 辺 I J )
- ④ 辺GH ( 辺 E D )

2 次の直方体のてん開図をかきましょう。(10点)  
(1マスは1cmとする)



3 立方体のてん開図には、11種類があります。次の①から⑯のうち、組み立てたときに立方体になるものには○、ならないものには×をつけましょう。(2点×16)

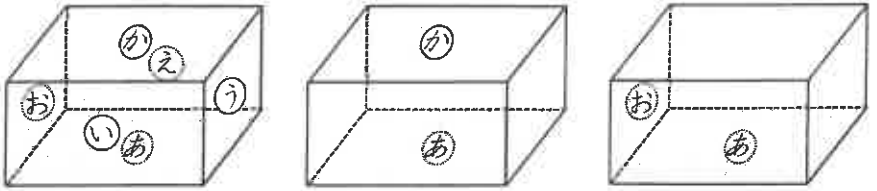
4 下のてん開図を組み立てたとき、重なる辺や頂点をすべてかきましょう。(3点×6)



- ① 頂点L ( 頂点 N )
- ② 頂点G ( I, E )
- ③ 頂点A ( K )
- ④ 頂点J ( B, D )
- ⑤ 辺FG ( 辺 F E )
- ⑥ 辺AB ( 辺 K J )



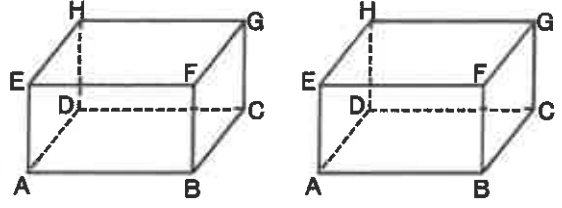
1 つぎの直方体について、□にあてはまることばを□からえらんでかきましょう。(4点×5)



- (1) ③の面と⑧の面は、**平行**であるといいます。
- (2) ⑩の面と⑧の面は、**垂直**であるといいます。
- (3) ⑦の面と平行な面は**④**の面で、⑤の面と平行な面は**②**の面です。
- (4) ⑤の面と垂直な面は**④**, **⑦**, **⑧**, **⑩**の面です。
- (5) ③の面と垂直な面は**①**, **⑦**, **⑨**, **⑫**の面です。

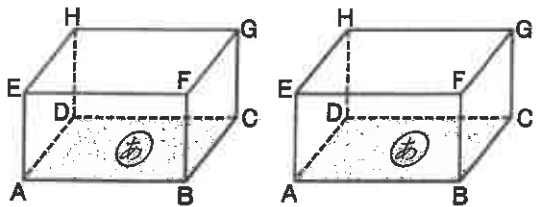
垂直・平行・**④**・**⑤**・**⑦**・**⑨**・**⑩**・**⑫**

2 □にあてはまることばをかいて、あとの問題に答えましょう。(5点×6)



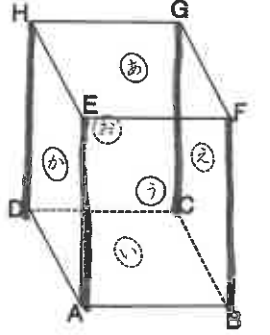
- (1) 辺EFと辺HGは、**平行**であるといいます。
- (2) 辺EFと辺EAは、**垂直**であるといいます。
- (3) 辺ABと平行な辺をすべてかきましょう。  
辺( EF, HG, DC )
- (4) 辺ABと垂直な辺をすべてかきましょう。  
辺( AE, AD, BF, BC )
- (5) 辺EHと平行な辺をすべてかきましょう。  
辺( FG, AD, BC )
- (6) 辺EHと垂直な辺をすべてかきましょう。  
辺( EA, EF, HD, HG )

3 □にあてはまることばをかいて、あとの問題に答えましょう。(4点×6)



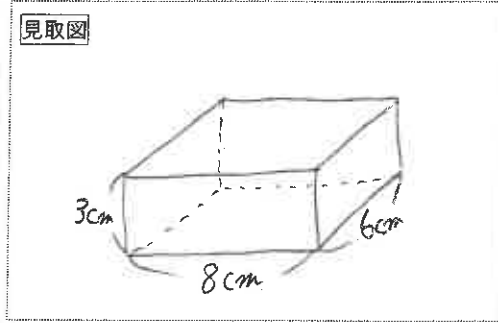
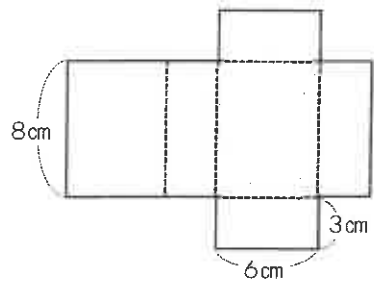
- (1) ①の面と辺EFは、**平行**であるといいます。
- (2) ①の面と辺EAは、**垂直**であるといいます。
- (3) ①の面と平行な辺をすべてかきましょう。  
辺( EF, FG, HG, EH )
- (4) ①の面と垂直な辺をすべてかきましょう。  
辺( AE, BF, CG, DH )
- (5) 面ADHEと平行な辺をすべてかきましょう。  
辺( BC, CG, FB, FG )
- (6) 面ADHEと垂直な辺をすべてかきましょう。  
辺( AB, EF, HG, DC )

4 右の直方体を見て、あとの問題に答えましょう。

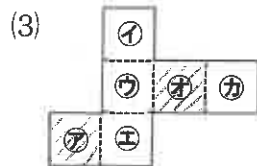
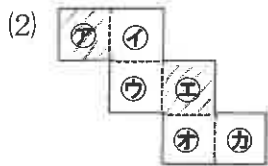
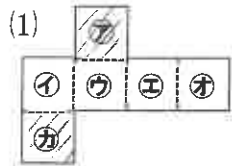


- (1) ①の面と平行な面をかきましょう。(3点)  
面( ⑤ )
- (2) ④の面と垂直な面をすべてかきましょう。(3点)  
面( ②, ③, ⑤, ⑥ )
- (3) 辺HGと平行な辺をすべてかきましょう。(5点)  
辺( EF, AB, DC )
- (4) 辺EFと垂直な辺をすべてかきましょう。(5点)  
辺( EH, EA, FG, FB )
- (5) ②の面と平行な辺をすべてかきましょう。(5点)  
辺( HE, EA, AD, DH )
- (6) ①の面と垂直な辺をすべてかきましょう。(5点)  
辺( EA, FB, GC, HD )

- 1 下の図は、直方体のてん開図です。この直方体の見取図をかき、たて、横、高さの3つの辺の長さをかき入れましょう。(12点)



- 2 下の(1)~(3)の立方体のてん開図を組み立てます。㊦の面に平行な面と、垂直な面をあるだけかきましょ。(3点×6)



- (1) 平行な面( ㊦ ) 垂直な面( ㊩, ㊨, ㊨, ㊩ )  
 (2) 平行な面( ㊩ ) 垂直な面( ㊩, ㊨, ㊨, ㊩ )  
 (3) 平行な面( ㊨ ) 垂直な面( ㊩, ㊨, ㊨, ㊩ )

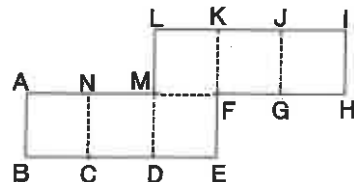
- 3 下のてん開図を組み立てたとき、重なる辺や頂点をすべてかきましょ。(4点×5)

- ① 頂点A(頂点K) ② 頂点H(頂点D)

- ③ 辺FG(辺FE)

- ④ 辺AB(辺KJ)

- ⑤ 辺JK(辺BC)



- 4 つぎの直方体のてん開図を組み立てます。あとの問題に答えましょ。(5点×3)

- (1) ㊦の面と平行になるのはどの面ですか。

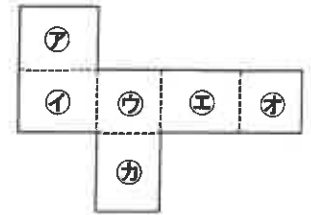
( ㊦ )

- (2) ㊦の面と垂直になるのはどの面ですか。

( ㊦, ㊨, ㊨, ㊦ )

- (3) ㊦の面と垂直になるのはどの面ですか。

( ㊦, ㊩, ㊨, ㊦ )



- 5 □にあてはまることばをかいて、あとの問題に答えましょ。(5点×7)

- (1) 辺ABと平行な辺をすべてかきましょ。

辺( DC, EF, HG )

- (2) 辺BCと垂直な辺をすべてかきましょ。

辺( BA, BF, CD, CG )

- (3) 辺DHと垂直な辺をすべてかきましょ。

辺( DA, DC, HE, HG )

- (4) ㊦の面と平行な辺をすべてかきましょ。

辺( EF, FG, GH, HE )

- (5) ㊦の面と垂直な辺をすべてかきましょ。

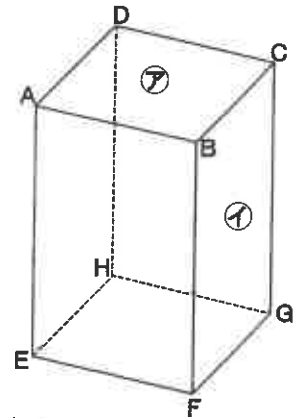
辺( AE, BF, CG, DH )

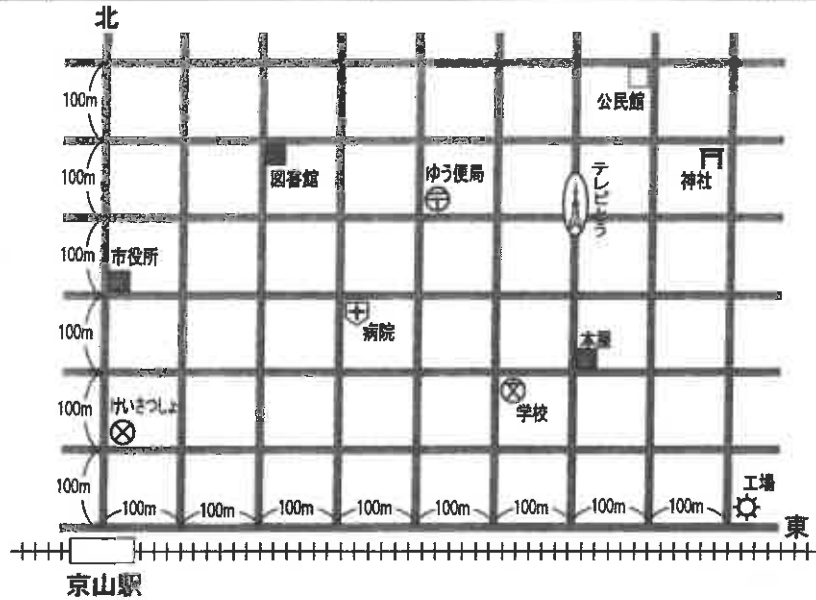
- (6) ㊦の面と平行な辺をすべてかきましょ。

辺( AE, EH, HD, DA )

- (7) ㊦の面と垂直な辺をすべてかきましょ。

辺( BA, CD, FE, GH )





1 上の図は、京山駅の北側<sup>がわ</sup>のようすを表したもので、たてと横に道路が通っています。(例)にならって①～⑩の位置を、京山駅をもとにして表しましょう。(5点×10)

- (例) テレビとう… (東600m, 北400m)
- ① 病院…………… (東 300 m, 北 300 m)
  - ② 学校…………… (東 500 m, 北 200 m)
  - ③ ゆう便局……… (東 400 m, 北 400 m)
  - ④ 神社…………… (東 800 m, 北 500 m)
  - ⑤ 本屋…………… (東 600 m, 北 200 m)
  - ⑥ 図書館……… (東 200 m, 北 500 m)
  - ⑦ 公民館……… (東 700 m, 北 600 m)
  - ⑧ けいさつしょ… (東 0 m, 北 100 m)
  - ⑨ 市役所……… (東 0 m, 北 300 m)
  - ⑩ 工場…………… (東 800 m, 北 0 m)

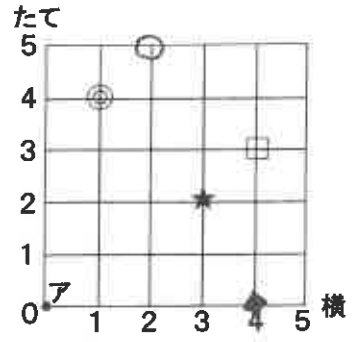
テレビとうへは、京山駅から東へ600m行って、北へ400m行くと着きます。



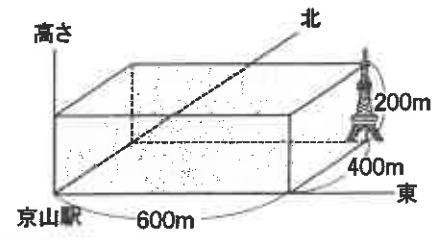
平面にあるものの位置は、2つの数の組で表すことができます。

2 右の図で、点アをもとにすると、★の位置は(横3, たて2)のように表せます。あとの問題に答えましょう。(3点×4)

- (1) ◎の位置と、□の位置を表しましょう。  
◎(横 1, たて 4), □(横 4, たて 3)
- (2) ○の位置は(横2, たて5), ◆の位置は(横4, たて0)です。右の図に○や◆の印をつけましょう。



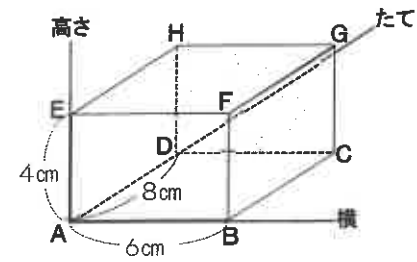
3 ①のテレビとう<sup>ぼう</sup>のてん望台は、高さが200mのところにあります。てん望台の位置は、京山駅をもとにすると、どのように表すことができますか。□に数をかきましょう。(10点)



てん望台(東 600 m, 北 400 m, 高さ 200 m)

空間にあるものの位置は、3つの組で表すことができます。

4 下の直方体で、頂点Fは頂点Aをもとにすると、F(横6cm, たて0cm, 高さ4cm)と表すことができます。ほかの頂点の位置を表しましょう。(4点×7)



- B(横 6 cm, たて 0 cm, 高さ 0 cm)
- C(横 6 cm, たて 8 cm, 高さ 0 cm)
- D(横 0 cm, たて 8 cm, 高さ 0 cm)
- E(横 0 cm, たて 0 cm, 高さ 4 cm)
- F(横 6 cm, たて 0 cm, 高さ 4 cm)
- G(横 6 cm, たて 8 cm, 高さ 4 cm)
- H(横 0 cm, たて 8 cm, 高さ 4 cm)

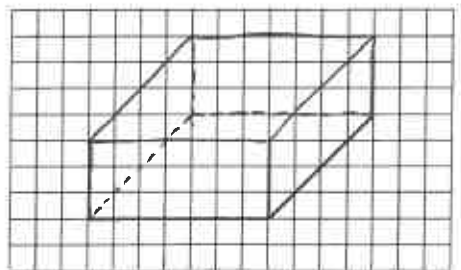
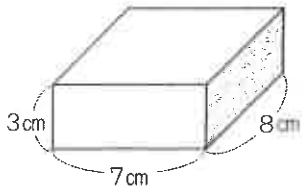
1  にあてはまることばをかきましょう。(2点×8)

(1) ㉑のような、長方形や、**正方形**と**長方形**で囲まれた形を**直方体**といいます。

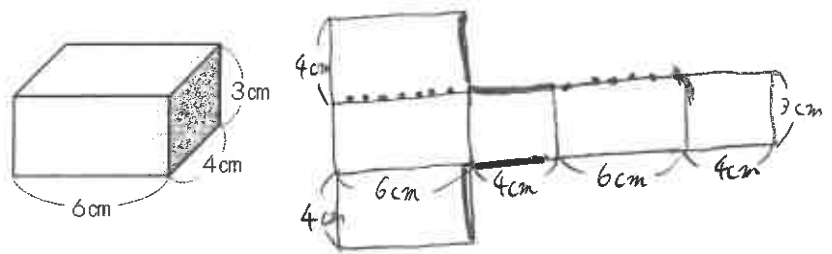
(2) ㉒のような、**正方形**だけで囲まれた形を**立方体**といいます。

(3) ㉑や㉒の面の数は**6**つ、辺の数は**12**か、頂点の数は**8**つです。

2 つぎの直方体の見取図の続きをかきましょう。(7点)

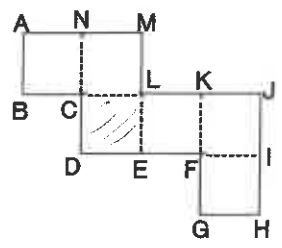


3 次の直方体のてん開図をかきましょう。(長さは正かなくてもよい)(7点)

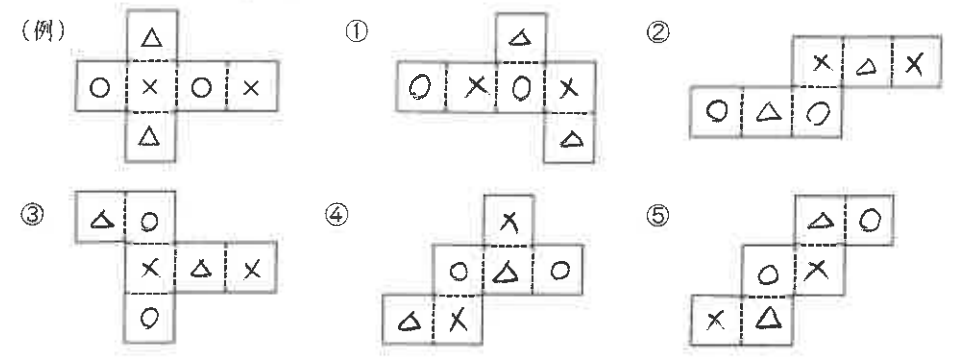


4 下のてん開図を組み立てたとき、重なる辺や頂点をすべてかきましょう。(4点×4)

- ① 頂点A( 頂点 I )
- ② 頂点B( 頂点 D, H )
- ③ 辺ML( 辺 KL )
- ④ 辺DE( 辺 HG )

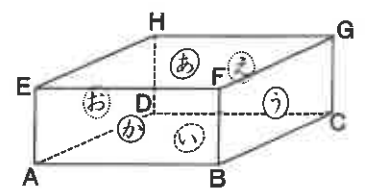


5 次の立方体のてん開図を組み立てます。(例)にならって、平行になる面どうしに○, ×, △をつけましょう。(3点×5)

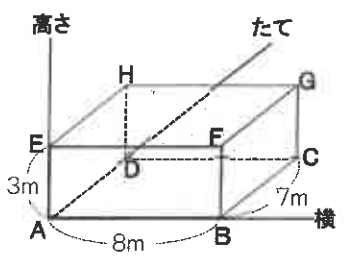


6 下の直方体を見て、あとの問題に答えましょう。(4点×6)

- (1) ㉑の面と平行な面をかきましょう。  
面( ㉒ )
- (2) ㉑の面と垂直な面をすべてかきましょう。  
面( ㉑, ㉒, ㉓, ㉔ )
- (3) 辺EFと平行な辺はいくつありますか。  
( 3 つ )
- (4) 辺EFと垂直な辺はいくつありますか。  
( 4 つ )
- (5) ㉑の面に平行な辺をすべてかきましょう。 辺( AB, BC, CD, DA )
- (6) ㉑の面に垂直な辺をすべてかきましょう。 辺( EA, FB, GC, HD )



7 下の直方体で、頂点Aをもとにしたとき、次の位置にある頂点を答えましょう。(3点×5)



- ①(横8m, たて7m, 高さ3m)……( G )
- ②(横0m, たて7m, 高さ3m)……( H )
- ③(横8m, たて0m, 高さ0m)……( B )
- ④(横8m, たて7m, 高さ0m)……( C )
- ⑤(横0m, たて0m, 高さ3m)……( E )

1 はると君、りく君、ひなた君、あさひ君に好きなスポーツを聞きました。4人の答えはみんなちがっていて、サッカー、野球、バスケット、水泳でした。それぞれの好きなスポーツは何ですか。表に×をかくて考えましょう。(20点)



|     | サッカー | 野球 | バスケット | 水泳 |
|-----|------|----|-------|----|
| はると | ×    | ×  | ○     | ×  |
| りく  | ×    | ○  | ×     | ×  |
| ひなた | ○    | ×  | ×     | ×  |
| あさひ | ×    | ×  | ×     | ○  |

- はるとは、サッカーではない。
- りくは、水泳ではない。
- はるととひなたは、野球でも水泳でもない。

はると…バスケット    りく…野球  
ひなた…サッカー    あさひ…水泳

2 こころさん、しえりさん、みどりさん、かえでさんは、ちがった色の服を着ています。服の色は、赤、白、黄色、ピンクです。それぞれ何色の服を着ていますか。表に○や×をかくて考えましょう。(20点)



|     | 赤 | 白 | 黄色 | ピンク |
|-----|---|---|----|-----|
| こころ | × | × | ○  | ×   |
| しえり | ○ | × | ×  | ×   |
| みどり | × | ○ | ×  | ×   |
| かえで | × | × | ×  | ○   |

- こころは、白ではない。
- しえりは、ピンクではない。
- こころとみどりは、赤でもピンクでもない。

(こころ…黄色, しえり…赤, みどり…白, かえで…ピンク)

3 ひろと君、ゆうた君、やまと君、たくみ君は、100m競争をしました。結果は次のようになりました。4人の順位を答えましょう。(20点)

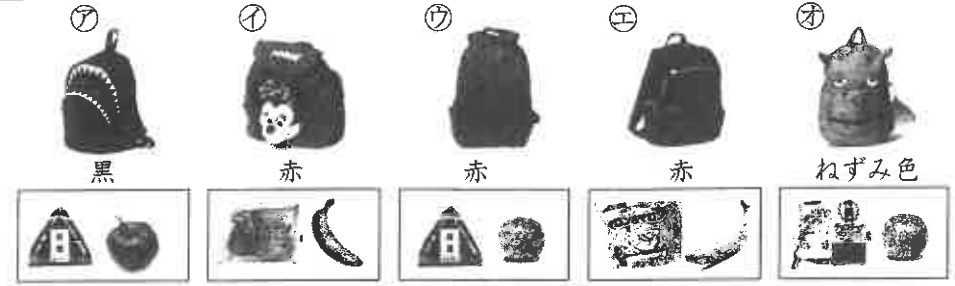


|     | 1位 | 2位 | 3位 | 4位 |
|-----|----|----|----|----|
| ひろと | ×  | ×  | ×  | ○  |
| ゆうた | ×  | ○  | ×  | ×  |
| やまと | ×  | ×  | ○  | ×  |
| たくみ | ○  | ×  | ×  | ×  |

- ひろとは、3位ではない。
- たくみは、2位ではない。
- ゆうたとたくみは、3位でも4位でもない。

(ひろと…4位, ゆうた…2位, やまと…3位, たくみ…1位)

4 5人の女の子のリュックがあります。だれのリュックか見つけましょう。(20点)



- あおいさんのリュックには、おにぎりが入っている。
- ゆいなさんのリュックには、みかんが入っている。
- さくらさんのリュックには、バナナが入っている。
- ななみさんのリュックは、赤い色をしている。
- みさきさんのリュックには、ミニちゃんがついている。

|     | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ |
|-----|---|---|---|---|---|
| あおい | ○ |   | × |   |   |
| ゆいな |   |   | × |   | ○ |
| さくら |   | × |   | ○ |   |
| ななみ |   | × | ○ | × |   |
| みさき | ○ |   |   |   |   |

上の表に○をかくて考えましょう。

(あおい…①, ゆいな…⑤, さくら…④, ななみ…②, みさき…①)

5 かおり、まゆみ、たかし、あきお、ゆうとの5人が身長を比べました。その結果を5人が次のように話しています。身長が高い順にならべましょう。(20点)



- かおりは、2番目が4番目に高かったよ。
- まゆみは、1番目が5番目に高かったよ。
- たかしは、2番目が3番目に高かったよ。
- あきおより低い人はいなかったよ。
- ゆうとは、1番目が3番目5番目に高かったよ。

|     | 1番 | 2番 | 3番 | 4番 | 5番 |
|-----|----|----|----|----|----|
| かおり |    | ×  |    | ○  |    |
| まゆみ | ○  |    |    |    | ×  |
| たかし |    | ○  | ×  |    |    |
| あきお |    |    |    |    | ○  |
| ゆうと | ×  |    | ○  |    | ×  |

(まゆみ → たかし → ゆうと → かおり → あきお)



1 次のたし算について、□にあてはまる数をかきましょう。(25点)

①  $60+80$ は、

□が  $(6+8)$  ごと、

□です。

②  $63+84$ は、

□が  $(6+8)$  ごと

□が  $(3+4)$  ごと、

□です。

③  $600+800$ は、

□が  $(6+8)$  ごと、

□です。

③  $632+847$ は、

□が  $(6+8)$  ごと

□が  $(3+4)$  ごと

□が  $(2+7)$  ごと、

□です。

★これらのたし算は、 $6+8$ などの1けたのたし算がもとになっていることがわかります。

2 次のひき算について、□にあてはまる数をかきましょう。(25点)

①  $90-60$ は、

□が  $(9-6)$  ごと、

□です。

②  $97-65$ は、

□が  $(9-6)$  ごと

□が  $(7-5)$  ごと、

□です。

③  $900-600$ は、

□が  $(9-6)$  ごと、

□です。

③  $978-654$ は、

□が  $(9-6)$  ごと

□が  $(7-5)$  ごと

□が  $(8-4)$  ごと、

□です。

★これらのひき算は、 $9-6$ などの1けたのひき算がもとになっていることがわかります。

3 次のかけ算について、□にあてはまる数をかきましょう。(25点)

①  $30 \times 2$ は、

□が  $(3 \times 2)$  ごと、

□です。

②  $32 \times 2$ は、

□が  $(3 \times 2)$  ごと

□が  $(2 \times 2)$  ごと、

□です。

③  $32 \times 20$ は、

$32 \times 2$ の□倍

なので、□です。

③  $32$ かける $23$ は、

$32 \times \square$ と  $640$

$32 \times 3$ の和なので、 $96$

□です。

★これらのかけ算は、 $3 \times 2$ などの1けたのかけ算がもとになっていることがわかります

4 次のわり算について、□にあてはまる数をかきましょう。(25点)

①  $80 \div 2$ は、

□が  $(8 \div 2)$  ごと、

□です。

②  $84 \div 2$ は、

□が  $(8 \div 2)$  ごと、

□が  $(4 \div 2)$  ごと、

□です。

③  $80 \div 20$ は、

⑩ ●で考えると、

□  $\div$  □で、

□です。

③  $84 \div 21$ は、

$84$ を□、 $21$ を□と

みて、商を□と見当を

つけます。次に、 $21$ を

$4$ 倍すると□になるから、

答えは□です。

★これらのわり算は、 $8 \div 2$ などの1けたのわり算がもとになっていることがわかります。